====================================			由3	少古	<del>***</del> =π.	<i>l</i> ≖≎. i		作成日		平成29	年	6月	2 日
評価対象年度	平成28 年度					価シート		点検日		T	年	月	日
事務事業名					助事業			事業				功金	
担当部課G等	上下水		水道認		- 14 34 6	工務·管理G		記入者	5氏名		安齋	伸夫	
<b>かんきまた</b>	施策の大綱(施第					住みよいまちつ	159					_ 実	施計画
総合計画体系	施策名					と処理する 一							象事業
	基本事業名	款	l 生活 項 <b>l</b>		処理施設 I			1				ļ	
予算科目	一般会計	04	項 01	目 04		事業名槽設置補助事業	ŧ	根拠		浄化槽			
事業期間	□ 単年度のみ				■ 単年 (開始年		隻~)	)	<b>□</b> (	期間限	定複数章 年度 ~		年度)
事業概要													
目的とする。設	ることで、環境保全 置費の一部を補助		質汚潛	蜀の防	5止を 浄	美務内容】 化槽を設置する 軽減し、普及促:			補助金	を交付す	すること・	で、経済	的負担
1 現状把握の													
(1)事務事業の	目的と効果・指標等	等の推移	; <del></del>					単位	27年度 (実績)	28年度 (実績)		30年度 (計画)	
①対象(誰、何を対	†象にしているのか)*人	や自然資源	原等		④対象指	旨標(対象の大きさる	を表す	指標)	10 41047	, ,,,,,,,,			
浄化槽を設置予	定の人				設置予定	足基数		基	86.	68.	68.	68.	68.
									0.	0.	0.	0.	0.
②手段(具体的な	事務事業のやり方)				⑤活動指	旨標(事務事業の活	動量を	を表す指標	)				
補助申請に基づ	゙き、審査・検査・支	払等事	務		設置基数	女		基	62.	55.	68.	68.	68.
					補助金額	Į		千円	20053.	17349.	23247.	23247.	23247.
									0.	0.	0.	0.	0.
									0.	0.	0.	0.	0.
③意図する成果	:(この事業によって、対象を	どう変えるσ	りか、した	いのか)	⑥成果指	旨標(対象における	意図さ	れた対象 <i>0</i>	)程度)			•	
補助事業により	浄化槽設置を促進 り、公共用水域の	すること	で、生	活		里人口普及率		%	76.59	78.47	80.	82.	84.
									0.	0.	0.	0.	0.
									0.	0.	0.	0.	0.
									0.	0.	0.	0.	0.
(2)投入量の推移	単位 2	7年度(実	(積)	28年月	度(実績)	29年度(見込)	30£	丰度(計画	j) 31:	年度(計画		総事業	費
国庫支	出金千円		,088		6,784	6,793		6,7		6,	793		0
事源点	出金千円	6	,458		5,993	7,984		7,9	84	7,9	984		0
学の地 方 費駅 その	債 千円 他 千円		0		0	U			<u> </u>		0		0
費	財源千円	9	.507		4,572	8,470		8,4	70	8.4	470		0
事業費	計(A)千円	20	,053		17,349	· ·		23,2		23,2			0
I ' \			1.00人	5,320	1.20人	5,320 1.20人	5,32	0 1.20	5,3	20 1.:	20人		
件 正 規 外	職 員 千円 1	,	0.20人	0		0.00人		0.00	_	-	00人		
費 人 件 費 投入量(A)+	計 (B) 千円 (B) 千円		,780 .833		5,320 22,669	5,320 28,567		5,3 28.5	_	5,3 28.5	320 567		
	環境変化・市民意		,000		22,009	20,007		20,3	07	۷٥,3	101		
①事業を始めたきつ	かけ 公	共下水				までに時間がか 水の対策が必要				客排水事	業区域	内ではタ	<b>集落排</b>
②事務事業をとりまく 拠法令等はどう変化 始時期と比べてどう3	していますか? 開	併処理	浄化槽	画の補	助制度が	「浸透してきてい	る。						
③関係者からの意見 業に対して関係者(市 象者、利害関係者等 要望が寄せられてい	「民、議会、事業対 )からどんな意見や					においては、含 まれている。	计并	・化槽は	施設が	整備され	るまでの	の暫定施	設であ

1 7 10 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	価結果に対する改革・改善の取り組み
前回の評価の結果、どのように取	(前回最終評価) (前回評価結果を踏まえた見直し内容) (予算への反映)
┃り組みましたか? また、取り組み ┃後どのように変わりましたか? 見	□ 終了 『広報誌での掲載での対応を行った。 □ 削減(事業費 0 千円) □ 廃止 取り組み後については、浄化槽補助が出るか電 (1 作典
直しの結果、予算にはどのように	□ 廃止   ○「大円貝」   ○「十円)   ○「
反映しましたか?	□ 休止 □ 休止 □ 増加 (事業費 <b>1 0 1</b> + 円)
	□ 統廃合 (人件費 1 01 千円)
	■ 見直し ■ 反映なし
	□ 現状維持
2 評価の部(SEE) *原則は事後	<b>検評価、ただし複数年度事業は途中評価</b>
目 ① 市関与の妥当性	■ 妥当である □ 見直す必要がある(→3計画の部にて「現状維持」以外にチェック)
町 ●市が主体となって税金を使ってこの事業 を行うことは妥当ですか?●国や県ではな	市民の経済的な負担を軽減し、浄化槽の普及促進を図ることにより、環境保全及び水質汚濁の防
当は、市が実施する理由はなんですか?●民	止に寄与するため市が行う。
注	
価  ^^^ · ·   ② 成果の向上余地	┃ 余地がない ■ 余地がある(→3計画の部にて「現状維持」以外にチェック)
●当初の見通しに沿った成果となっていま	広報誌で市内広域に渡り周知活動を行っておりそれによる補助対象者となるか問い合わせも多数
すか?●成果が一部の対象者に限定され てはいませんか?●対象数が増加している	キオヤリーウのボ田は得られている。 加えて会後は、単独海ル博及が汲む面は佐部配方者に会併
右場合、現状どおりの対応では十分に成果が	1
(対) (待られないあぞれはありませんが?	
性③類似事業との統廃合余地	■ 統廃合の余地がない □ 統廃合の余地がある(→3計画の部にて「現状維持」以外にチェック)
評 廃止・休止の可能性 価 ●市の事業で対象指標や活動指標が似て	■ 廃止・休止の可能性がない □ 廃止・休止の可能性がある(→3計画の部にて「現状維持」以外にチェック)
m   ● m の 事業 で対象指標 や 活動指標 か 似	水洗化の促進及び機能低下した浄化槽の更新が進まなくなるため、廃止・休止はできない。
た場合、事業の対象や成果の状況から判 断し、影響は限定的で対応は可能であると	
見込まれますか?	
■ 4 ・ ④ 事業費や人件費の削除余地	■ 事業費の削除余地がない □ 事業費の削減余地がある(→3計画の部にて「現状維持」以外にチェック)
効●成果を下げずに、単位当たりコストを削	■ 事業員の削減示地が扱い
率   減し活動指標を増加(維持)させることはで	事業費の削減は合併浄化槽の普及低下につながるため、事業費の削減の余地はない。
性 きませんか?●担当者の業務の一部(全 部)を民間委託にすることで、担当者の負	職員が削減される中、これ以上の職員削減は不可能であり、人件費の削減余地はない。
世 担(人件費)を減少できませんか?●事業 目的にそぐわない支出はありませんか?	
11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11	
公 ⑤ 受益者負担の適正余地	■ 適正である □ 見直す余地がある(→3計画の部にて「現状維持」以外にチェック)
平 ●事業の内容に照らし、受益者の負担割合	┃□ 受益者負担を求める事業ではない ┃公共下水道及び集落排水設備に代わる浄化施設であり、設置費の一部を補助することは適正で
性は適正ですか?●受益者負担を求める事	
評業ではない・負担割合が低い事業の場合、	ある。
評一業ではない・負担割合が低い事業の場合、 価ー その理由はなんですか?	
評業ではない・負担割合が低い事業の場合、 価 その理由はなんですか? 3 計画の部(PLAN)	ある。
評業ではない負担割合が低い事業の場合、 価 その理由はなんですか? 3 計画の部(PLAN) (1) 1次評価(次年度に向けた力	ある。 5向性) ※担当課長、グループ長、担当者が記載
評業ではない負担割合が低い事業の場合、 価 その理由はなんですか? 3 計画の部(PLAN) (1) 1次評価(次年度に向けた力) 以下のでは、「一路上」	ある。 可向性) ※担当課長、グループ長、担当者が記載 休止 □ 統廃合
評業ではない負担割合が低い事業の場合、 価 その理由はなんですか? 3 計画の部(PLAN) (1) 1次評価(次年度に向けた力	ある。    5 向性 ) ※担当課長、グループ長、担当者が記載   休止 □ 統廃合
評業ではない。負担割合が低い事業の場合、 (本の理由はなんですか?)  3 計画の部(PLAN)  (1) 1次評価(次年度に向けたプロ 終了 ロ 廃止 ロ 照上 ロ 照上 ロ 照上 ロ 単 銀続 → ■ 見直し(改	ある。    5 向性
評業ではない・負担割合が低い事業の場合、 (本の理由はなんですか?)  3 計画の部(PLAN)  (1) 1次評価(次年度に向けた)  以終了 □ 廃止 □ 原止 □ 現状維持  改革・改善の具体的内容(	ある。    (表現の)
評業ではない・負担割合が低い事業の場合、 (本の理由はなんですか?)  3 計画の部(PLAN)  (1) 1次評価(次年度に向けた)  ■ 終了 □ 廃止 □ 原止 □ 現状維持  □ 改革・改善の具体的内容(単独浄化槽及び汲み取り施設所)	ある。    5向性
評業ではない・負担割合が低い事業の場合、 (本の理由はなんですか?)  3 計画の部(PLAN)  (1) 1次評価(次年度に向けた)  以終了 □ 廃止 □ 原止 □ 現状維持  改革・改善の具体的内容(	ある。    (現状通りで特に改革改善はない)   改革案・実行計画)   (有者に合併浄化槽への入れ替えを推進するため、個別の広報方
評業ではない・負担割合が低い事業の場合、 (本の理由はなんですか?)  3 計画の部(PLAN)  (1) 1次評価(次年度に向けた)  ■ 終了 □ 廃止 □ 原止 □ 現状維持  □ 改革・改善の具体的内容(単独浄化槽及び汲み取り施設所)	ある。    (表現
評業ではない・負担割合が低い事業の場合、 (本の理由はなんですか?)  3 計画の部(PLAN)  (1) 1次評価(次年度に向けた)  ■ 終了 □ 廃止 □ 原止 □ 現状維持  □ 改革・改善の具体的内容(単独浄化槽及び汲み取り施設所)	ある。    (元)
評業ではない・負担割合が低い事業の場合、 (本の理由はなんですか?)  3 計画の部(PLAN)  (1) 1次評価(次年度に向けた)  ■ 終了 □ 廃止 □ 原止 □ 現状維持  □ 改革・改善の具体的内容(単独浄化槽及び汲み取り施設所)	ある。    (元)
評業ではない負担割合が低い事業の場合、 (本の理由はなんですか?  3 計画の部(PLAN) (1) 1次評価(次年度に向けたプロ 終了 □ 廃止 □ 原止 □ 現状維持 □ 現状維持 □ 取革・改善の具体的内容(単独浄化槽及び汲み取り施設所法を検討する。	ある。    (元向性)   ※担当課長、グループ長、担当者が記載
評業ではない。負担割合が低い事業の場合、 (本の理由はなんですか?) (1) 1次評価(次年度に向けたプロートのでは、	ある。    (表現状通りで特に改革改善はない) です。 (本述の) (本述の
評業ではない負担割合が低い事業の場合、 (本の理由はなんですか?) (1) 1次評価(次年度に向けたプロ 終了 ロ 廃止 ロ 原止 ロ 現状維持	ある。    (元向性)   ※担当課長、グループ長、担当者が記載
評業ではない負担割合が低い事業の場合、 (本の理由はなんですか?)  3 計画の部(PLAN) (1) 1次評価(次年度に向けたプロークを) 原止 ローク 原止 ローク 見間し(改善の具体的内容(単独浄化槽及び汲み取り施設が法を検討する。	ある。    (表現状通りで特に改革改善はない) 改革案・実行計画)
評業ではない負担割合が低い事業の場合、 (本の理由はなんですか?)  3 計画の部(PLAN) (1) 1次評価(次年度に向けたプロークを) 原止 ローク 原止 ローク 見間し(改善の具体的内容(単独浄化槽及び汲み取り施設が法を検討する。	ある。    (表現状通りで特に改革改善はない) 改革系・実行計画) (大止 □ (大連 □ 大連 □ 回 回 回 回 回 回 回 回 回 回 回 回 回 回 回 回 回 回
評業ではない負担割合が低い事業の場合、 (本の理由はなんですか?)  3 計画の部(PLAN) (1) 1次評価(次年度に向けたプロークを) 原止 ロークを 見直し(改善の具体的内容(単独浄化槽及び汲み取り施設が法を検討する。	ある。    (表現状通りで特に改革改善はない) 改革系・実行計画) (大止 □ (大連 □ 大連 □ 回 回 回 回 回 回 回 回 回 回 回 回 回 回 回 回 回 回
評業ではない負担割合が低い事業の場合、 (本の理由はなんですか?  3 計画の部(PLAN)  (1) 1次評価(次年度に向けたプロ 廃止 ロ 展止 ロ 現状維持では、	ある。    (元向性)   ※担当課長、グループ長、担当者が記載   休止 □ 統廃合   本・改善) → □ □ 日的の再設定 □ 公平性の改善 □ 効率性の改善 □ 効率性の改善 □ 効率性の改善 □ 効率性の改善 □ 対率性の改善 □ 数率性の改善 □ 対率性の改善 □ 対率性の改善 □ 対率性の改善 □ 対率性の改善 □ 対策・改善による期待成果 □ 本語 □ 本
評業ではない負担割合が低い事業の場合、 (本の理由はなんですか? (1) 1次評価(次年度に向けたプロ 終了 □ 廃止 □ 原止 □ 現状維持 □ 現状維持 □ 取浄化槽及び汲み取り施設所	ある。    (元向性)
評業ではない負担割合が低い事業の場合、 (本の理由はなんですか? (1) 1次評価(次年度に向けたプロ 終了 □ 廃止 □ 原止 □ 現状維持 □ 現状維持 □ 取浄化槽及び汲み取り施設所	ある。    (元向性)   ※担当課長、グループ長、担当者が記載   休止 □ 統廃合   本・改善) → □ □ 日的の再設定 □ 公平性の改善 □ 効率性の改善 □ 効率性の改善 □ 効率性の改善 □ 効率性の改善 □ 対率性の改善 □ 数率性の改善 □ 対率性の改善 □ 対率性の改善 □ 対率性の改善 □ 対率性の改善 □ 対策・改善による期待成果 □ 本語 □ 本
評業ではない負担割合が低い事業の場合、 (本の理由はなんですか? (1) 1次評価(次年度に向けたプロ 終了 □ 廃止 □ 原止 □ 現状維持 □ 現状維持 □ 取浄化槽及び汲み取り施設所	ある。    (元向性)
評業ではない負担割合が低い事業の場合、 (本の理由はなんですか? (1) 1次評価(次年度に向けたプロ 終了 □ 廃止 □ 原止 □ 現状維持 □ 現状維持 □ 取浄化槽及び汲み取り施設所	ある。    (元向性)
評業ではない負担割合が低い事業の場合、 (本の理由はなんですか? (1) 1次評価(次年度に向けたプロ 終了 □ 廃止 □ 原止 □ 現状維持 □ 現状維持 □ 取浄化槽及び汲み取り施設所	ある。    (元向性)
評 **ではない・負担割合が低い事業の場合、 (**の理由はなんですか?**  3 計画の部(PLAN) (1) 1次評価(次年度に向けたプロークを) ・	ある。
評業ではない負担割合が低い事業の場合、 (本の理由はなんですか?  3 計画の部(PLAN) (1) 1次評価(次年度に向けたプロークを) 見見し(改善の具体的内容) 見様的内容(単独浄化槽及び汲み取り施設的法を検討する。 (2) 2次評価(2次評価を上して半日の第一を上して単一をの事がある。 (3) 外部評価(外部評価委員会) の事を上のをのでは、の事を上のをのは、の事を上のをのは、の事を上のでは、のまのでは、のま	ある。
評業ではない負担割合が低い事業の場合、 (本の理由はなんですか?  3 計画の部(PLAN) (1) 1次評価(次年度に向けたプロークを) 見見し(改善の具体的内容) 見様的内容(単独浄化槽及び汲み取り施設的法を検討する。 (2) 2次評価(2次評価を上して半日の第一を上して単一をの事がある。 (3) 外部評価(外部評価委員会) の事がである。	ある。
評業ではない負担割合が低い事業の場合、 (本の理由はなんですか?  3 計画の部(PLAN) (1) 1次評価(次年度に向けたプロークを) 見見し(改善の具体的内容) 見様的内容(単独浄化槽及び汲み取り施設的法を検討する。 (2) 2次評価(2次評価を上して半日の第一を上して単一をの事がある。 (3) 外部評価(外部評価委員会) の事がである。	ある。
評業ではない負担割合が低い事業の場合、 (本の理由はなんですか?  3 計画の部(PLAN) (1) 1次評価(次年度に向けたプロークを) 見見し(改善の具体的内容) 見様的内容(単独浄化槽及び汲み取り施設的法を検討する。 (2) 2次評価(2次評価を上して半日の第一を上して単一をの事がある。 (3) 外部評価(外部評価委員会) の事がである。	ある。

			_						<i>#</i> = = = = = = = = = = = = = = = = = = =		<del>₩ 1</del> 00	<del>ا جا</del>		مات
評価対象年度	平成	え 年	度	事	務事	業評	価シート		作成日 点検日		平成29	年	6月月月月月月月月日	2 日
事務事業名			•	一般	管理事	務費			事業	類型		事務(	の推進	•
担当部課G等		上下	水道部	下水道			業務グルーフ		記入者	氏名		猪野	嘉彦	
	施策の						住みよいまちつ	うくり					宝	拖計画
総合計画体系		施策名		_			- 処理する							象事業
		本事業				処理施設			1		#IX full rm	<u> </u>	<b></b>	守命石
予算科目	下水道事 会計		01		目 01		事業名 般管理事務費		根拠		負担金 公共下	に関する 水道事章	5条例、 業妥為表	
事業期間	口 単年	拝度の∂	4			■ 単年. (開始年		<b>变~</b> )			期間限	定複数⁴ 年度 ~		年度)
事業概要	1					(IZZZE I						1 /2		1 127
【全体概要】 公共下水道事 地方債の借入及 営など、特別会 1 現状把握の	なび償還、 計の財務	消費稅 ₹•経理(	党の納付	、予算	の管理	徴収、・受 ・運・サ うう。・デ	美務内容】 受益者負担金、 也方債の借入、付 費税の納付 ラ算の管理、運 品時職員の雇用	賞還 営	道使用料	の賦課	徴収			
(1)事務事業の			≡筌の拍	移					単位	27年度	28年度	20 年 度	30年度	31年度
	תאים ו	W 1017	κ -17 <b>-</b> Λ 1 1	בוס			▲対象指標(対象の大きさを表す:						(計画)	
①対象(誰、何を対	対象にしてい	るのか)*	人や自然	資源等		④対象指標(対象の大きさを表すす ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・			指標)	1201207	12(1927	()0,22/	(нт ш /	(нг ш/
整備区域内の	受益者、	供用開	始区域	内の使	用者	調定件数	女(受益者負担会	金)	きす指標) 件 14		1234.	1017.	964.	1087.
						調定件数	女(下水道使用#	4)	件	64569.	65954.	62763.	63613.	64413.
②手段(具体的な						⑤活動指	旨標(事務事業の活	動量を	表す指標)	)				
受益者負担金送し、納期限ま	でに納付え	がない	場合は暫	<b>肾促状・</b>	催告	調定額(	受益者負担金)		千円	108730.	80228.	63043.	59776.	67381.
書により通知しる。						調定額(	下水道使用料)		千円	489293.	498341.	476999.	483455.	489542.
下水道使用料 負担金と同様の に委託し、水道	処理を行	<del>テ</del> う。 上フ	水道使用	月分はス						0.	0.	0.	0.	0.
1000000	17 W C 057	176 (1	**** ) `d	0						0.	0.	0.	0.	0.
③意図する成果	(この事業に	よって、対	象をどう変え	こるのか、し	たいのか	⑥成果指	<b>旨標</b> (対象における	意図さ	れた対象の	(程度)				
公共下水道へ の水質保全を図	の接続に 3るととも1	より生 こ、適り	活環境( ]に使用	の改善 料を賦	•地域		受益者負担金)		%	89.17	87.93	86.83	86.62	88.42
収することにより	7、女庄的	小な理点	' ୯ ଲ ୬ º	)		収納率(	下水道使用料)		%	96.97	97.14	97.48	97.72	97.96
							又率(使用料/汚 公費分を除く))		%	97.38	97.43	97.48	97.53	97.58
										0.	0.	0.	0.	0.
(2)投入量の推移	;	単位	27年度	(実績)	28年	度(実績)	29年度(見込)	30年	F度(計画	) 314	丰度(計画	1)	総事業	費
(2)投入量の推移 財 国 庫 支 事源 地 方 費 内 そ の サ ー 般	出 出 金 債	千円田田		0		0 0	0			0		0		0 0
業内での	他	十円		Ö		0	0			Ö		Ö		0
		千円		19,954		35,031	36,882		33,5		32,4			0
事業費			8,720	19,954	10.935	35,031	36,882 13.550 2.80人	13.55	33,52	_	32,4	<b>176</b> 30人		0
人 正 規件 正 規 外	職 員 職 員	千円	8,720	1.00人			0 1.00人		0 1.00			00人		
費人件費	計 (B)			8,720		10,935	13,550		13,5		13,5			
投入量(A)+		千円	<b>在口</b>	28,674		45,966	50,432		47,0°	76	46,0	026		
(3)事務事業の ①事業を始めたきっ	かけ		公共 <sup>-</sup> 使用料	の賦課	徴収、	地方債の	:り、施設整備に 借入などを行い	、事	業の安定	的な運	営を図る	5.		
②事務事業をとります 拠法令等はどう変化 始時期と比べてどう?	しています <i>た</i> 変わりました	か? 開 :か?)	増加傾	向にあ	り、収約	桝率の向_	、高齢化や後組 上を図る上で、過	<b>多正</b> を	は賦課徴	収が求	められて	いる。		
③関係者からの意見 業に対して関係者(7 象者、利害関係者等 要望が寄せられてい	た民、議会、 ○からどんな	事業対	議会間			事業費の	)財源確保及び	受益	者負担の	公平的	ŧのため	、滞納客	頁の縮減	に努め

	価結果に対する改革・改善の取り組み
前回の評価の結果、どのように取り組みましたか? また、取り組み	(前回最終評価) (前回評価結果を踏まえた見直し内容) (予算への反映) (予算への反映) □ 終了 滞納状況を把握し、一部納付や納付誓約書を □ 削減(事業費 0! +円)
後どのように変わりましたか? 見	担山させる笠」で連接の保合を図っている。 オー
直しの結果、予算にはどのように	プログログログ (人) 「
反映しましたか?	□ 休止 に連絡するなど、計画的な徴収に努めている。 □ 増加 (事業費 0 千円)
	□ 統廃合 (人件費
	■ 見直し ■ 反映なし
	┃  □ 現状維持
	後評価、ただし複数年度事業は途中評価
目 ① 市関与の妥当性 的 ●市が主体となって税金を使ってこの事業	■ 妥当である □ 見直す必要がある(→3計画の部にて「現状維持」以外にチェック)
当 を行うことは妥当ですか?●国や県ではな	公共下水道事業の運営主体について、複数の市町村をまたいだ運営や、市以外の民間事業者による運営に現時点で直ちに移行することが困難であることを考慮すれば、受益者負担金・使用料
当 く、市が実施する理由はなんですか?●民 性間事業者は類似の事業を実施していませ	の賦課徴収や、予算管理・運営等の事務を市が行うことは妥当であると思われる。
評しんか?	の人間は、一手自在、定日中の手切を作る。
② 成果の向上余地	■ 余地がない □ 余地がある(→3計画の部にて「現状維持」以外にチェック)
●当初の見通しに沿った成果となっていま すか?●成果が一部の対象者に限定され	不明水対策や未接続者の接続勧奨を進める一方で、整備区域の拡大に伴い利用者が増加してい
てはいませんか?●対象数が増加している	るほか、高齢化等により生活困窮を理由に納付困難となっている利用者が増加する傾向にあり、
有場合、現状どおりの対応では十分に成果が 得られないおそれはありませんか?	┃収納率の低下が懸念される状況である。引き続き、接続率の向上に向けた取組を行うほか、定期 ┃的に納付状況を把握し、収納率の維持に努める必要がある。
効   性  ③ 類似事業との統廃合余地	団に利用人がで行送し、収納学の維持に劣める必要がある。   ■ 統廃合の余地がない
評 廃止・休止の可能性	■ 廃止・休止の可能性がない
価 ●市の事業で対象指標や活動指標が似て	
いるものはありますか?●廃止又は休止し た場合、事業の対象や成果の状況から判	び休廃止の余地はない。
断し、影響は限定的で対応は可能であると	
見込まれますか?	
④ 事業費や人件費の削除余地	■ 事業費の削除余地がない □ 事業費の削減余地がある(→3計画の部にて「現状維持」以外にチェック)
<ul><li></li></ul>	■ 人件費の削除余地がない □ 人件費の削減余地がある(→3計画の部にて「現状維持」以外にチェック)
性 きませんか? ●担当者の業務の一部(全 部)を民間委託にすることで、担当者の負	事業費は25年度に農業集落排水事業と負担金・分担金賦課徴収システムの統合を、人件費は20 年度に農業集落排水事業と組織の統合を行うなど効率化に努めており、大幅な削減余地はない。
計 担(人件費)を減少できませんか?●事業	平及に辰未未洛排小争未と祖報の就旨を打りなど効率化に劣めてあり、入幅な削減未地はない。 
価目的にそぐわない支出はありませんか?	
公 ⑤ 受益者負担の適正余地	■ 適正である □ 見直す余地がある(→3計画の部にて「現状維持」以外にチェック)
公し、文画有具造の過止示地	ロ エチャタリナキリフェットリン
亚	□ 受益者負担を求める事業ではない
平 ●事業の内容に照らし、受益者の負担割合性 は適正ですか?●受益者負担を求める事	- 汚水処理に要する経費をすべて使用料で賄うことはできないものの、使用料を汚水処理費(公費
性は適正ですか?●受益者負担を求める事業ではない・負担割合が低い事業の場合、	汚水処理に要する経費をすべて使用料で賄うことはできないものの、使用料を汚水処理費(公費 負担分を除く)で除した経費回収率は、当市の下水道の状況と類似した他市町村の平均値以上で
性は適正ですか?●受益者負担を求める事	- 汚水処理に要する経費をすべて使用料で賄うことはできないものの、使用料を汚水処理費(公費
性は適正ですか?●受益者負担を求める事 業ではない・負担割合が低い事業の場合、	汚水処理に要する経費をすべて使用料で賄うことはできないものの、使用料を汚水処理費(公費 負担分を除く)で除した経費回収率は、当市の下水道の状況と類似した他市町村の平均値以上で
性は適正ですか?●受益者負担を求める事業ではない負担割合が低い事業の場合、 をの理由はなんですか?  3 計画の部(PLAN)  (1) 1次評価(次年度に向けた方	汚水処理に要する経費をすべて使用料で賄うことはできないものの、使用料を汚水処理費(公費負担分を除く)で除した経費回収率は、当市の下水道の状況と類似した他市町村の平均値以上であることから、直ちに受益者負担の割合が低いとは言い難い。   ※担当課長、グループ長、担当者が記載
性は適正ですか?●受益者負担を求める事業ではない負担割合が低い事業の場合、 をの理由はなんですか?  3 計画の部(PLAN)  (1) 1次評価(次年度に向けた方	汚水処理に要する経費をすべて使用料で賄うことはできないものの、使用料を汚水処理費(公費負担分を除く)で除した経費回収率は、当市の下水道の状況と類似した他市町村の平均値以上であることから、直ちに受益者負担の割合が低いとは言い難い。
性は適正ですか?●受益者負担を求める事業ではない負担割合が低い事業の場合、 をの理由はなんですか?  3 計画の部(PLAN)  (1) 1次評価(次年度に向けた方	汚水処理に要する経費をすべて使用料で賄うことはできないものの、使用料を汚水処理費(公費負担分を除く)で除した経費回収率は、当市の下水道の状況と類似した他市町村の平均値以上であることから、直ちに受益者負担の割合が低いとは言い難い。
性は適正ですか?●受益者負担を求める事業ではない。負担割合が低い事業の場合、 その理由はなんですか?  3 計画の部(PLAN)  (1) 1次評価(次年度に向けた方 □ 終了 □ 廃止 □ ■ 継続 → □ 見直し(改)	汚水処理に要する経費をすべて使用料で賄うことはできないものの、使用料を汚水処理費(公費負担分を除く)で除した経費回収率は、当市の下水道の状況と類似した他市町村の平均値以上であることから、直ちに受益者負担の割合が低いとは言い難い。   5向性
性は適正ですか?●受益者負担を求める事業ではない負担割合が低い事業の場合、その理由はなんですか?  3 計画の部(PLAN)  (1) 1次評価(次年度に向けた方・ 廃止 ロ ・	汚水処理に要する経費をすべて使用料で賄うことはできないものの、使用料を汚水処理費(公費負担分を除く)で除した経費回収率は、当市の下水道の状況と類似した他市町村の平均値以上であることから、直ちに受益者負担の割合が低いとは言い難い。
性は適正ですか?●受益者負担を求める事業ではない・負担割合が低い事業の場合、その理由はなんですか?  3 計画の部(PLAN)  (1) 1次評価(次年度に向けた方・ 廃止 □ 見直し(改・ 単 現状維持・ 改革・改善の具体的内容(不明水対策や未接続者の接続者の接続者の接続者の接続者の接続者の接続者の接続者の	汚水処理に要する経費をすべて使用料で賄うことはできないものの、使用料を汚水処理費(公費負担分を除く)で除した経費回収率は、当市の下水道の状況と類似した他市町村の平均値以上であることから、直ちに受益者負担の割合が低いとは言い難い。
性は適正ですか?●受益者負担を求める事業ではない・負担割合が低い事業の場合、 るの理由はなんですか?  3 計画の部(PLAN) (1) 1次評価(次年度に向けた方 口 終了 ロ 廃止 ロ 競・ ロ 見直し(改) ■ 継続 現状維持 の事・改善の具体的内容(	汚水処理に要する経費をすべて使用料で賄うことはできないものの、使用料を汚水処理費(公費負担分を除く)で除した経費回収率は、当市の下水道の状況と類似した他市町村の平均値以上であることから、直ちに受益者負担の割合が低いとは言い難い。   ※担当課長、グループ長、担当者が記載   休止 □ 統廃合
性は適正ですか?●受益者負担を求める事業ではない・負担割合が低い事業の場合、その理由はなんですか?  3 計画の部(PLAN)  (1) 1次評価(次年度に向けた方・ 廃止 □ 見直し(改・ 単 現状維持・ 改革・改善の具体的内容(不明水対策や未接続者の接続者の接続者の接続者の接続者の接続者の接続者の接続者の	汚水処理に要する経費をすべて使用料で賄うことはできないものの、使用料を汚水処理費(公費負担分を除く)で除した経費回収率は、当市の下水道の状況と類似した他市町村の平均値以上であることから、直ちに受益者負担の割合が低いとは言い難い。   方向性
性は適正ですか?●受益者負担を求める事業ではない・負担割合が低い事業の場合、その理由はなんですか?  3 計画の部(PLAN)  (1) 1次評価(次年度に向けた方・ 廃止 □ 見直し(改・ 単 現状維持・ 改革・改善の具体的内容(不明水対策や未接続者の接続者の接続者の接続者の接続者の接続者の接続者の接続者の	汚水処理に要する経費をすべて使用料で賄うことはできないものの、使用料を汚水処理費(公費負担分を除く)で除した経費回収率は、当市の下水道の状況と類似した他市町村の平均値以上であることから、直ちに受益者負担の割合が低いとは言い難い。   ※担当課長、グループ長、担当者が記載   休止 □ 統廃合
性は適正ですか?●受益者負担を求める事業ではない・負担割合が低い事業の場合、その理由はなんですか?  3 計画の部(PLAN)  (1) 1次評価(次年度に向けた方・ 廃止 □ 見直し(改・ 単 現状維持・ 改革・改善の具体的内容(不明水対策や未接続者の接続者の接続者の接続者の接続者の接続者の接続者の接続者の	汚水処理に要する経費をすべて使用料で賄うことはできないものの、使用料を汚水処理費(公費負担分を除く)で除した経費回収率は、当市の下水道の状況と類似した他市町村の平均値以上であることから、直ちに受益者負担の割合が低いとは言い難い。   ※担当課長、グループ長、担当者が記載   休止 □ 統廃合
性は適正ですか?●受益者負担を求める事業ではない。負担割合が低い事業の場合、 その理由はなんですか?  3 計画の部(PLAN)  (1) 1次評価(次年度に向けた方・ 廃止 □ 廃止 □ 見直し(改・ 単 現状維持・ です・改善の具体的内容( 本明水対策や未接続者の接続額 に期的に納付状況を把握し、収容	汚水処理に要する経費をすべて使用料で賄うことはできないものの、使用料を汚水処理費(公費負担分を除く)で除した経費回収率は、当市の下水道の状況と類似した他市町村の平均値以上であることから、直ちに受益者負担の割合が低いとは言い難い。   方向性
性は適正ですか?●受益者負担を求める事業ではない・負担割合が低い事業の場合、 その理由はなんですか?  3 計画の部(PLAN)  (1) 1次評価(次年度に向けた方・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	汚水処理に要する経費をすべて使用料で賄うことはできないものの、使用料を汚水処理費(公費負担分を除く)で除した経費回収率は、当市の下水道の状況と類似した他市町村の平均値以上であることから、直ちに受益者負担の割合が低いとは言い難い。   方向性
性は適正ですか?●受益者負担を求める事業ではない・負担割合が低い事業の場合、 るの理由はなんですか?  ③ 計画の部(PLAN)  (1) 1次評価(次年度に向けた力・分・の機・・の場・の場・の場・の場をはない。) 現状維持・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	汚水処理に要する経費をすべて使用料で賄うことはできないものの、使用料を汚水処理費(公費負担分を除く)で除した経費回収率は、当市の下水道の状況と類似した他市町村の平均値以上であることから、直ちに受益者負担の割合が低いとは言い難い。   方向性
性は適正ですか?●受益者負担を求める事業ではない・負担割合が低い事業の場合、 その理由はなんですか?  3 計画の部(PLAN) (1) 1次評価(次年度に向けた力・	汚水処理に要する経費をすべて使用料で賄うことはできないものの、使用料を汚水処理費(公費負担分を除く)で除した経費回収率は、当市の下水道の状況と類似した他市町村の平均値以上であることから、直ちに受益者負担の割合が低いとは言い難い。   方向性
性は適正ですか?●受益者負担を求める事業ではない・負担割合が低い事業の場合、 るの理由はなんですか?  ③ 計画の部(PLAN)  (1) 1次評価(次年度に向けた力・	汚水処理に要する経費をすべて使用料で賄うことはできないものの、使用料を汚水処理費(公費負担分を除く)で除した経費回収率は、当市の下水道の状況と類似した他市町村の平均値以上であることから、直ちに受益者負担の割合が低いとは言い難い。   方向性) ※担当課長、グループ長、担当者が記載
性は適正ですか?●受益者負担を求める事業ではない・負担割合が低い事業の場合、 るの理由はなんですか?  3 計画の部(PLAN) (1) 1次評価(次年度に向けた力量を発生のでは、10回りではは、10回りでは、10回りではは、10回りでは	汚水処理に要する経費をすべて使用料で賄うことはできないものの、使用料を汚水処理費(公費負担分を除く)で除した経費回収率は、当市の下水道の状況と類似した他市町村の平均値以上であることから、直ちに受益者負担の割合が低いとは言い難い。   方向性) ※担当課長、グループ長、担当者が記載
性は適正ですか?●受益者負担を求める事業ではない・負担制合が低い事業の場合、 「会の理由はなんですか?」  ③ 計画の部(PLAN)  「1) 1次評価(次年度に向けた方・一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一	汚水処理に要する経費をすべて使用料で賄うことはできないものの、使用料を汚水処理費(公費負担分を除く)で除した経費回収率は、当市の下水道の状況と類似した他市町村の平均値以上であることから、直ちに受益者負担の割合が低いとは言い難い。   添廃合
性は適正ですか?●受益者負担を求める事業ではない・負担割合が低い事業の場合、  るの理由はなんですか?  3 計画の部(PLAN)  (1) 1次評価(次年度に向けた方・	汚水処理に要する経費をすべて使用料で賄うことはできないものの、使用料を汚水処理費(公費負担分を除く)で除した経費回収率は、当市の下水道の状況と類似した他市町村の平均値以上であることから、直ちに受益者負担の割合が低いとは言い難い。   「病性
性は適正ですか?●受益者負担を求める事業ではない・負担割合が低い事業の場合、  るの理由はなんですか?  3 計画の部(PLAN)  (1) 1次評価(次年度に向けた方・	汚水処理に要する経費をすべて使用料で賄うことはできないものの、使用料を汚水処理費(公費負担分を除く)で除した経費回収率は、当市の下水道の状況と類似した他市町村の平均値以上であることから、直ちに受益者負担の割合が低いとは言い難い。   添廃合
性は適正ですか?●受益者負担を求める事業ではない・負担割合が低い事業の場合、  るの理由はなんですか?  3 計画の部(PLAN)  (1) 1次評価(次年度に向けた方・	汚水処理に要する経費をすべて使用料で賄うことはできないものの、使用料を汚水処理費(公費負担分を除く)で除した経費回収率は、当市の下水道の状況と類似した他市町村の平均値以上であることから、直ちに受益者負担の割合が低いとは言い難い。   「病性
性は適正ですか?●受益者負担を求める事業ではない・負担割合が低い事業の場合、  るの理由はなんですか?  3 計画の部(PLAN)  (1) 1次評価(次年度に向けた方・	汚水処理に要する経費をすべて使用料で賄うことはできないものの、使用料を汚水処理費(公費負担分を除く)で除した経費回収率は、当市の下水道の状況と類似した他市町村の平均値以上であることから、直ちに受益者負担の割合が低いとは言い難い。   「病性
性は適正ですか?●受益者負担を求める事業ではない・負担割合が低い事業の場合、  るの理由はなんですか?  3 計画の部(PLAN)  (1) 1次評価(次年度に向けた方・	汚水処理に要する経費をすべて使用料で賄うことはできないものの、使用料を汚水処理費(公費負担分を除く)で除した経費回収率は、当市の下水道の状況と類似した他市町村の平均値以上であることから、直ちに受益者負担の割合が低いとは言い難い。   「病性
性は適正ですか?●受益者負担を求める事業ではない・負担割合が低い事業の場合、その理由はなんですか?  3 計画の部(PLAN)  (1) 1次評価(次年度に向けた力量を発表を表現ではない。負担制金が低い事業の場合、の理由はなんですか?  ■ 継続 □ 見見はし(改善・改善の具体的内容に不明水対策や未接続者の接続制度を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を	汚水処理に要する経費をすべて使用料で賄うことはできないものの、使用料を汚水処理費(公費負担分を除く)で除した経費回収率は、当市の下水道の状況と類似した他市町村の平均値以上であることから、直ちに受益者負担の割合が低いとは言い難い。   添加性
性は適正ですか?●受益者負担を求める事業ではない・負担割合が低い事業の場合、その理由はなんですか?  3 計画の部(PLAN)  (1) 1次評価(次年度に向けた力・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	汚水処理に要する経費をすべて使用料で賄うことはできないものの、使用料を汚水処理費(公費負担分を除く)で除した経費回収率は、当市の下水道の状況と類似した他市町村の平均値以上であることから、直ちに受益者負担の割合が低いとは言い難い。   京向性
性は適正ですか?●受益者負担を求める事業ではない・負担割合が低い事業の場合、その理由はなんですか?  3 計画の部(PLAN)  (1) 1次評価(次年度に向けた力・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	汚水処理に要する経費をすべて使用料で賄うことはできないものの、使用料を汚水処理費(公費負担分を除く)で除した経費回収率は、当市の下水道の状況と類似した他市町村の平均値以上であることから、直ちに受益者負担の割合が低いとは言い難い。   添加性
性は適正ですか?●受益者負担を求める事業ではない・負担割合が低い事業の場合、その理由はなんですか?  3 計画の部(PLAN)  (1) 1次評価(次年度に向けた力・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	汚水処理に要する経費をすべて使用料で賄うことはできないものの、使用料を汚水処理費(公費負担分を除く)で除した経費回収率は、当市の下水道の状況と類似した他市町村の平均値以上であることから、直ちに受益者負担の割合が低いとは言い難い。   京向性
性は適正ですか?●受益者負担を求める事業ではない・負担割合が低い事業の場合、その理由はなんですか?  3 計画の部(PLAN)  (1) 1次評価(次年度に向けた力・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	汚水処理に要する経費をすべて使用料で賄うことはできないものの、使用料を汚水処理費(公費負担分を除く)で除した経費回収率は、当市の下水道の状況と類似した他市町村の平均値以上であることから、直ちに受益者負担の割合が低いとは言い難い。   京向性

評価対象年度	平成28 年	度	事	務事	業評	価シート		作成日		平成29		6月	2日
事務事業名				維持管				点検日 事業			年維持	月月 F管理	日
担当部課G等	上下:		水道			工務·管理G	<u> </u>	記入者				伸夫	
7 H  D  ( ) ( )	施策の大綱()				で快適な	住みよいまちつ		10711			21,771		
総合計画体系	施策名		10 遃	正に生	:活排水を	上処理する							施計画 象事業
	基本事業	名	2 生	舌排水	処理施設	の維持管理						711	<b>水学</b> 未
予算科目	下水道事業特別 会計	訓 款 01	項 01	目 02	下才	事業名 K道維持管理費	i	根拠		共下水	道	、下法領	§23(公
事業期間	□ 単年度の∂	<b>ሃ</b> .	•	-	■ 単年 (開始年		度~)	-	(	期間限	定複数 <sup>4</sup> 年度~		年度)
事業概要					: V al	14. 7/r							
等)の維持管理		−ル及び <sup>-</sup>	マンホ	ールポ	ンプ 施	養務内容】 設の老朽化、接図となる下水道					を、修繕を	を行う。 <sup>-</sup>	その基
1 現状把握の (1)事務事業の	部(DOシート) 日かしか用った#	= 生の世1	. <del>/</del>					1	lo-z ∕= d=	00左曲	00左曲	00左曲	0.1 左击
(I)争務争系の 	日的と効果・抽象	宗寺の推り	多					単位	2/年度 (実績)			(計画)	31年度
①対象(誰、何を対	対象にしているのか)*	・人や自然資	源等		④対象指	旨標(対象の大きさ	を表す	<b>L</b> 指標)	大限/	(大限/	(无处)	(前四/	
下水道管路等					管路延長			m	226365.	231479.	235668.	240081.	246441.
					マンホー	・ルポンプ箇所数	汝	箇所	54.	57.	59.	61.	62.
②手段(具体的な					⑤活動指	旨標(事務事業の活	動量を	表す指標	)				
管路点検及びマ   	ンホール調査				マンホー	・ルポンプ点検回	回数	回	234.	250.	260.	270.	280.
									0.	0.	0.	0.	0.
									0.	0.	0.	0.	0.
									0.	0.	0.	0.	0.
③意図する成果		象をどう変える	のか、し	たいのか)	⑥成果指	旨標(対象における	意図さ	れた対象 <i>0</i> ┃	2程度)		I		
下水道施設の機	既形で推行				施設の改	<b>坟障件数</b>		件	10.	15.	15.	15.	15.
					汚水処理	<b>里人口普及率</b>		%	76.59	78.47	80.	82.	84.
					水洗化率	<u>k</u>		%	94.8	94.75	94.8	94.9	95.
									0.	0.	0.	0.	0.
(2)投入量の推移		27年度(		28年月	度(実績)	29年度(見込)	30±	F度(計画	j) 314	丰度(計画	画)	総事業	
国庫支脚県支事源に	出金		0		0	0			0		0		0
事機の表現である。	頃  十円		0		0	0			0		0		0
費訳を	他		0		0 047	0		40.0	0	40.6	0		0
	財 源 千円 計 (A) 千円		5,467 5.467		33,647 33,647	46,415 46,415		48,0 48.0		48,8 48.8			0
人正 規	職員千円	8,460		8,400	1.70人	8 400 1.70人	8 40		_		70人		
件正規外	職員千円	1,770	0.30人	0		0 0.00人	-	0.00	_		00人		
費 人 件 費 投入量(A)+	計     (B)     千円       (B)     千円		0,230 5.697		8,400 42.047	8,400 54,815	_	8,4 56,4			400 256		$\longrightarrow$
	環境変化·市民		0,007		42,047	04,010		00,4	02	07,2	200		
①事業を始めたきつ	かけ	下水道施	語設の	供用開	始に伴い	機能を維持する	るため	<b>)</b> 。					
②事務事業をとりまぐ 拠法令等はどう変化 始時期と比べてどう	していますか? 開					58年から施工さ )交換補修が生			≅より供	用が開め	冶された	。平成1	3年度
③関係者からの意見 業に対して関係者(で 象者、利害関係者等 要望が寄せられてい	「民、議会、事業対 )からどんな意見や	特になし	0										

	価結果に対する改革・改善の取り組み
前回の評価の結果、どのように取り出れる。	(前回最終評価) (前回評価結果を踏まえた見直し内容) (予算への反映)
り組みましたか? また、取り組み 後どのように変わりましたか? 見	□ 終了 下水道施設のストックマネジメントの策定に向け □ 削減 (事業費 0 千円) □ (1 作典
直しの結果、予算にはどのように	
反映しましたか?	□ 休止 □ 増加 (事業費 □ 0 千円)
	□ 統廃合 (人件費 to 1 + H)
	■ 見直し ■ 反映なし
	□ 現状維持
2 評価の部(SEE)*原則は事後	会評価、ただし複数年度事業は途中評価
目 ① 市関与の妥当性	■ 妥当である □ 見直す必要がある(→3計画の部にて「現状維持」以外にチェック)
町 ・ 市が主体となって税金を使ってこの事業 を行うことは妥当ですか? ●国や県ではな	下水道法第3条に基づき、公共下水道の修繕、維持その他の管理は市町村が行う。
当 く、市が実施する理由はなんですか?●民性 間事業者は類似の事業を実施していませ	
評しか?	
② 成果の向上余地	■ 余地がない □ 余地がある(→3計画の部にて「現状維持」以外にチェック)
●当初の見通しに沿った成果となっていま	将来的にはストックマネジメントを取り入れることで、施設全体を俯瞰した点検・調査や更新の優先
すか?●成果が一部の対象者に限定され てはいませんか?●対象数が増加している	順位を決定し、持続的に下水道機能を確保することとなるが、現時点では施設の耐用年数の5割
有場合、現状どおりの対応では十分に成果が 得られないおそれはありませんか?	程度が経過した状況であるため、直ちにストックマネジメントを取り入れる必要とないと思われる。
効	
性③類似事業との統廃合余地	■ 統廃合の余地がない □ 統廃合の余地がある(→3計画の部にて「現状維持」以外にチェック) ■ 廃止・休止の可能性がない □ 廃止・休止の可能性がある(→3計画の部にて「現状維持」以外にチェック)
評 廃止・休止の可能性 価 ●市の事業で対象指標や活動指標が似て	■ 廃止・休止の可能性がない □ 廃止・休止の可能性がある(→3計画の部にて「現状維持」以外にチェック) 下水道施設の機能が損なわれるため、廃止・休止はできない。
いるものはありますか? ●廃止又は休止し た場合、事業の対象や成果の状況から判	管路施設の腐食、詰まり、破損などにより汚水の流出や道路の陥没の恐れがある。
断し、影響は限定的で対応は可能であると	日間心はの例及、出るり、数点などにのフババの心は(足面の間次の心がの)の
見込まれますか?	
④ 事業費や人件費の削除余地	■ 事業費の削除余地がない □ 事業費の削減余地がある(→3計画の部にて「現状維持」以外にチェック)
効●成果を下げずに、単位当たりコストを削って、対しておりにある。	■ 人件費の削除余地がない □ 人件費の削減余地がある(→3計画の部にて「現状維持」以外にチェック)
率   減し活動指標を増加(維持)させることはで   性   きませんか?●担当者の業務の一部(全	下水道の整備拡大に伴い供用区域が拡大していることから、維持管理費、修繕及び補修等も増加
評 部)を民間委託にすることで、担当者の負担 (人件費)を減少できませんか?●事業	しているため、事業費の削減余地はない。
価目的にそぐわない支出はありませんか?	事業費が増加している中、職員は削減されているため、人件費の削減余地はない。
	■ 適正である □ 見直す余地がある(→3計画の部にて「現状維持」以外にチェック)
公 ⑤ 受益者負担の適正余地	□ 受益者負担を求める事業ではない
平●事業の内容に照らし、受益者の負担割合	汚水処理に要する費用は、使用者からの使用料で賄われているため、適正であると考えている。
性 は適正ですか?●受益者負担を求める事 評 業ではない・負担割合が低い事業の場合、	
で その理由はなんですか?	
価。その理由はなんですか?	
個 <sup>その理由はなんですか?</sup> 3 計画の部(PLAN)	ででは、「一方」では、「一方では、「一方」では、「一方では、「一で、「では、「一で、「で、「一で、「で、「一で、「で、「で、「で、「で、「で、「で、「で、「で、「で、「で、「で、「で、「で
価   <sup>その理由はなんですか?</sup>     3 計画の部(PLAN)  (1) 1次評価(次年度に向けた方	
価   <sup>その理由はなんですか?</sup>     3 計画の部(PLAN)  (1) 1次評価(次年度に向けた方	休止 口 統廃合
<ul><li>(1) 1次評価(次年度に向けた方 ○ 終了 ○ 廃止 ○ ■ 継続 → □ 見直し(改)</li></ul>	休止 □ 統廃合 革・改善) →
価 <sup>その理由はなんですか?</sup> 3 計画の部(PLAN) (1) 1次評価(次年度に向けた方 □ 終了 □ 廃止 □ 原止 □ 見直し(改:	休止 □ 統廃合  ၨ革・改善) →
<ul><li>(1) 1次評価(次年度に向けた方</li></ul>	休止 □ 統廃合  ၨ革・改善) →
価 <sup>その理由はなんですか?</sup> 3 計画の部(PLAN) (1) 1次評価(次年度に向けた方 □ 終了 □ 廃止 □ 原止 □ 見直し(改:	休止 □ 統廃合  革・改善) → ( □ 目的の再設定 □ 有効性の改善 □ 効率性の改善 〕  現状通りで特に改革改善はない) 改革案・実行計画)
価 <sup>その理由はなんですか?</sup> 3 計画の部(PLAN) (1) 1次評価(次年度に向けた方 □ 終了 □ 廃止 □ 原止 □ 見直し(改:	休止 □ 統廃合  革・改善) → □ 目的の再設定 □ 有効性の改善 □ 効率性の改善 □ 効率性の改善 □ 数率性の改善 □ 和 □ 数率性の改善 □ 和 □ 数率性の改善 □ 和 □ □ 和 □ 和 □ 和 □
価 <sup>その理由はなんですか?</sup> 3 計画の部(PLAN) (1) 1次評価(次年度に向けた方 □ 終了 □ 廃止 □ 原止 □ 見直し(改:	休止 □ 統廃合  革・改善)→ □ 目的の再設定 □ 有効性の改善 □ 効率性の改善 □ 公平性の改善 現状通りで特に改革改善はない) 改革案・実行計画) □ 改革・改善による期待成果 □ コスト 前減 維持 増加 成 向上
価 <sup>その理由はなんですか?</sup> 3 計画の部(PLAN) (1) 1次評価(次年度に向けた方 □ 終了 □ 廃止 □ 原止 □ 見直し(改:	休止 □ 統廃合  革・改善)→ □ 目的の再設定 □ 有効性の改善 □ 効率性の改善 □
<ul> <li>(1) 1次評価(次年度に向けた方</li> <li>(2) 終了 □ 廃止 □</li> <li>(3) 計画の部(PLAN)</li> <li>(4) 1次評価(次年度に向けた方</li> <li>(5) 原止 □ 見直し(改)</li> <li>(6) 現状維持(本)</li> <li>(7) 改革・改善の具体的内容(</li> </ul>	休止 □ 統廃合  革・改善)→ □ 目的の再設定 □ 有効性の改善 □ 効率性の改善 □ 効率性の改善 現状通りで特に改革改善はない)  改革案・実行計画) □ 改革・改善による期待成果 □ スト 削減 維持 増加 成 向上 収 種持 □ 〇 果 低下 □ スト
<ul> <li>(1) 1次評価(次年度に向けた方</li></ul>	休止 □ 統廃合
(2) 2次評価(2次評価者として半 □ 終了 □ 原止 □ 見直し(改)	休止 □ 統廃合
(2) 2次評価(2次評価者として半 □ 終了 □ 原止 □ 見直し(改)	休止 □ 統廃合
(2) 2次評価(2次評価者として半 □ 終了 □ 原止 □ 見直し(改)	休止 □ 統廃合
(2) 2次評価(2次評価者として半 □ 終了 □ 原止 □ 見直し(改)	休止 □ 統廃合
(2) 2次評価(2次評価者として半 □ 終了 □ 原止 □ 見直し(改)	休止 □ 統廃合
(2) 2次評価(2次評価者として半 □ 終了 □ 泉直し(改 ■ 継続 □ 見直し(改 ■ 大維持(では、) では、) では、) では、) では、) では、) では、) では、)	休止 □ 統廃合 革・改善) → □ 目的の再設定 □ 有効性の改善 □ 効率性の改善 現状通りで特に改革改善はない) 改革・支行計画) □ 改革・改善による期待成果 □ コスト 前減 維持 増加 成 値上 □ (本持 単元) 単一 (本持 単元) 1次評価者と同じの場合も記入) □ 1次評価者と同じの場合も記入)
(2) 2次評価(2次評価者として半 □ 終了 □ 規状維持(	休止 □ 統廃合  □ 日的の再設定 □ 有効性の改善 □ 効率性の改善 □ 公平性の改善 現状通りで特に改革改善はない) 改革・支行計画)  □ 改革・改善による期待成果 □ コスト 前減 維持 増加 成 前上 収集 (下 単 低下 単 現状維持 ) □ 対応廃合 ■ 継続 (□ 見直し ■ 現状維持 ) □ 対評価者と同じの場合も記入)
(2) 2次評価(2次評価者として半 □ 終了 □ 規状維持(	休止 □ 統廃合 革・改善) → □ 目的の再設定 □ 有効性の改善 □ 効率性の改善 現状通りで特に改革改善はない) 改革・支行計画) □ 改革・改善による期待成果 □ コスト 前減 維持 増加 成 値上 □ (本持 単加 区 単 現状維持 )   ※担当部長が記載   休止 □ 統廃合 ■ 継続 (□ 見直し ■ 現状維持 )   1次評価者と同じの場合も記入)
(2) 2次評価(2次評価者として半 □ 終了 □ 規状維持(	休止 □ 統廃合  □ 日的の再設定 □ 有効性の改善 □ 効率性の改善 □ 公平性の改善 現状通りで特に改革改善はない) 改革・支行計画)  □ 改革・改善による期待成果 □ コスト 前減 維持 増加 成 前上 収集 (下 単 低下 単 現状維持 ) □ 対応廃合 ■ 継続 (□ 見直し ■ 現状維持 ) □ 対評価者と同じの場合も記入)
(2) 2次評価(2次評価者として半 □ 終了 □ 規状維持(	休止 □ 統廃合  □ 日的の再設定 □ 有効性の改善 □ 効率性の改善 □ 公平性の改善 現状通りで特に改革改善はない) 改革・支行計画)  □ 改革・改善による期待成果 □ コスト 前減 維持 増加 成 前上 収集 (下 単 低下 単 現状維持 ) □ 対応廃合 ■ 継続 (□ 見直し ■ 現状維持 ) □ 対評価者と同じの場合も記入)
(2) 2次評価(2次評価者として半 □ 終了 □ 規状維持(	休止 □ 統廃合  □ 日的の再設定 □ 有効性の改善 □ 効率性の改善 □ 公平性の改善 現状通りで特に改革改善はない) 改革・支行計画)  □ 改革・改善による期待成果 □ コスト 前減 維持 増加 成 前上 収集 (下 単 低下 単 現状維持 ) □ 対応廃合 ■ 継続 (□ 見直し ■ 現状維持 ) □ 対評価者と同じの場合も記入)
(2) 2次評価(2次評価者として半 □ 終了 □ 廃止 □ 見様的内容((3) 外部評価(外部評価委員会が) □ 廃止 □ □ 原止 □ □ を □ 見ば □ □ 回 回 回 回 回 回 回 回 回 回 回 回 回 回 回 回 回	休止 □ 統廃合  □ 日的の再設定 □ 有効性の改善 □ 効率性の改善 □ 公平性の改善 現状通りで特に改革改善はない) 改革・支行計画)  □ 改革・改善による期待成果 □ コスト 前減 維持 増加 成 前上 収集 (下 単 低下 単 現状維持 ) □ 対応廃合 ■ 継続 (□ 見直し ■ 現状維持 ) □ 対評価者と同じの場合も記入)
(2) 2次評価(2次評価者として半 □ 終了 □ 原止 □ 見状維持 □ 改革・改善の具体的内容(  (3) 外部評価(外部評価委員会が □ 終了 □ 原止 □ □ 見がである。  (4) 3次評価(行政評価本部会詞)	休止 □ 統廃合  □ 日的の再設定 □ 有効性の改善 □ 効率性の改善  現状通りで特に改革改善はない)  改革案・実行計画)  □ 改革・改善による期待成果  □ 公平性の改善  □ 公平性の改善  □ 公平性の改善  □ 公本・改善による期待成果  □ 内上 □ 利藤 (□ 見直し ■ 現状維持)  □ 大字評価者と同じの場合も記入)  □ 対廃合 □ 継続 (□ 見直し □ 現状維持)  □ 対廃合 □ 継続 (□ 見直し □ 現状維持)
(2) 2次評価(2次評価者として半 □ 終了 □ 原止 □ 見状維持 □ 改革・改善の具体的内容(  (3) 外部評価(外部評価委員会が □ 終了 □ 原止 □ □ 見がである。  (4) 3次評価(行政評価本部会詞)	休止 □ 統廃合  □ は 日的の再設定 □ 有効性の改善 □ 効率性の改善 □ 効率性の改善 □ 数率性の改善 □ 数率性の改善 □ 数率性の改善 □ 数率性の改善 □ 数率性の改善 □ 数率性の改善 □ 数率 で 改善による期待成果 □ 3スト 前減 維持 増加 成 維持 増加 成 維持 増加 成 維持 増加 成
(2) 2次評価(2次評価者として半 □ 終了 □ 原止 □ 見状維持 □ 改革・改善の具体的内容(  (3) 外部評価(外部評価委員会が □ 終了 □ 原止 □ □ 見がである。  (4) 3次評価(行政評価本部会詞)	休止 □ 統廃合  □ は 日的の再設定 □ 有効性の改善 □ 効率性の改善 □ 効率性の改善 □ 数率性の改善 □ 数率性の改善 □ 数率性の改善 □ 数率性の改善 □ 数率性の改善 □ 数率性の改善 □ 数率 で 改善による期待成果 □ 3スト 前減 維持 増加 成 維持 増加 成 維持 増加 成 維持 増加 成

評価対象年度	平成	28 年	度	事	終事	業評	価シート		作成日		平成29		6月	5日
事務事業名						備事業	, т		点検日 事業			年 禾红. 姑	月 <b>月</b>   信・工事	日
担当部課G等		<b>上下</b> 7		下水道		<b>開事未</b>	工務·管理G		記入都				耕二	+
にコいかくサ	施策の	<u> </u>				<u> </u>	注みよいまちつ		IL)	120711		וילאת	1	
総合計画体系		施策名					上処理する							施計画 象事業
	基	本事業	名	1 生	活排水	処理施設	の整備						X) :	<b>水争未</b>
予算科目	下水道事 会計	<b>事業特</b> 別	J 款 02	項 01	目 01	公共	事業名 下水道整備事	<b>業</b>	根拠	法令	下水道	•都市討	画法	
事業期間	□単年	∓度の∂	<del>'</del>			■単年		٠,			期間限			<u>_</u>
事業概要						(開始年	度 年	<b>变~</b> )		(		年度~	,	年度)
【全体概要】 都市の健全な勇 て公共用水域の 行っている。	)水質保全	全に資す				わせ 汚	業務内容】 水処理施設(公	:共下	水道)の	整備				
1 現状把握の (1)事務事業の	-		■生の性:	移						っった中	00年由	20年中	30年度	21 左 庄
(1)事物事未必	ם מיכאוו	木 1117	<del>₹</del> ₩	19					単位				(計画)	
①対象(誰、何を対	象にしてい	るのか)*	大や自然資	[源等		<ul><li>④対象指</li></ul>	旨標(対象の大きさ	を表す	指標)			(H.L.)		(田岡/
下水道区域内0	市民					下水道( 口	共用開始区域内	人	人	27505.	28155.	28600.	29000.	29400.
										0.	0.	0.	0.	0.
②手段(目はめた)	事 致 車 类 の	ヤロチノ				<b>⑤</b> 汗	<b>旨標</b> (事務事業の活	-하트+	主才长插	`				
管路施設工事の		(-971)						一刻里で						4075
実施設計委託の	実施					整備面積			ha	1283.	1315.	1335.	1355.	1375.
						整備延長	長(累計)		m				240081.	
										0.	0.	0.	0.	0.
										0.	0.	0.	0.	0.
③意図する成果	(この事業に	よって、対	象をどう変える	るのか、し	たいのか)	⑥成果排	旨標(対象における	意図さ	れた対象の	)程度)				
都市の健全な発  域の水質保全	き達及びな	公衆衛生	きの向上。	と公共	用水	汚水処理	里人口普及率		%	76.59	78.47	80.	82.	84.
										0.	0.	0.	0.	0.
										0.	0.	0.	0.	0.
										0.	0.	0.	0.	0.
(2)投入量の推移		単位			28年月	度(実績)	29年度(見込)		度(計画		年度(計画		総事業	
国庫支期県支	出金		18			201,410 1,300			300,0 4,5	00	300,0 4.1	500 500		0
	債	千円	36	9,000		470,600	490,700		570,0	00	570,0	000		0
費訳をの	他	千円	4 4	0 754		75 414	115 601		1070	0	107	0		0
一	財 計 (A)	千円				75,414 748,724	115,601 769,301	$\vdash$	107,0 981,5		107,0 981,			0
人正 規	職員	千円	7,540	, 1.40人		1.90人	9,420 1.80人	9,420	) 1.80	)人 9,4	20 1.	80人		
件正規外費人件費		千円	429	0.20人 7 Q6Q	0	0.00人 9.220	0.00人		9.4			00人 <b>420</b>		
<u> </u>		千円	69			757,944	,	$\vdash$	990,9		990,			
		市民												
①事業を始めたきつ	かけ		人口の増	曽加との	ともに生	E活排水外	処理の改善、水	環境(	の保全を	図るこ	とが必要	きとなった	<b>こめ</b> 。	
②事務事業をとりまぐ 拠法令等はどう変化						、生活環	境の向上等に関	関心カ	「強まり、	また公	·共水域	の水質係	保全に対	する意
始時期と比べてどう			瞰も高ま	つしさ	:150									
③関係者からの意見				水道	処理対	象地区か	ら下水道の早期	月整備	を強く要	望され	ており、	請願∙阴	情が提	出され
業に対して関係者(r 象者、利害関係者等 要望が寄せられてい	)からどんな	実施  単位 27年度(実績)  出 金 千円 194,540 出 金 千円 1,300 債 千円 369,000 他 千円 0 財 源 千円 119,754 計 (A) 千円 684,594 計 (A) 千円 684,594 計 (B) 千円 7,540 1.40人 計 (B) 千円 7,969 B) 千円 429 0.20人 計 (B) 千円 7,969 B) 千円 429 0.20人 計 (B) 千円 7,969 B) 千円 692,563 環境変化・市民意見等 人口の増加とと 状況(対象者や根 たていますか?) 環境では、表別では、24年 からどんな意見や			F5月の	那珂市公	公共下水道事業	審議:	会におい	て下水	道早期	整備促達	進の答申	を受け
			しいる。											

(4)前回(平成26年度)の評			
前回の評価の結果、どのように取		(前回評価結果を踏まえた見直し内容)	(予算への反映)
┃り組みましたか? また、取り組み 【後どのように変わりましたか? 見	□ 終了		□ 削減(事業費 0 千円)
直しの結果、予算にはどのように	□ 廃止		(人件費 0 千円)
反映しましたか?	□ 休止		□ 増加(事業費 0 千円)
	□ 統廃合		(人件費 0 <sub>千円</sub> )
	□ 見直し		■ 反映なし
	■ 現状維持		
2 評価の部(SEE)*原則は事後	・ 会評価、ただし複数:	= 年度事業は途中評価	<u> </u>
11 ① 市関与の妥当性	■ 妥当である		画の部にて「現状維持」以外にチェック)
的 ●市が主体となって税金を使ってこの事業	下水道の整備を図	図る目的は、都市の健全な発達及び公衆衛	
▼ を行うことは妥当ですか?●国や県ではな は、市が実施する理由はなんですか?●民	水域の水質保全に	こ資することにある。また、下水道法第3条	に基づき、公共下水道の設置、改築
1	は市町村が行う。		
m んか?		- A III 181. 7	
② 成果の向上余地 ●当初の見通しに沿った成果となっていま	□ 余地がない	■ 余地がある(→3計画の部に	
すか?●成果が一部の対象者に限定され		710.6haの内、整備済面積は1315.0haであ	
てはいませんか?●対象数が増加している よ 場合、現状どおりの対応では十分に成果が	の財源の確保が必	)早期整備を強く要望されている。既認可図 X悪である	2以で午別金浦りるりんでは、7以上
有得られないおそれはありませんか?	「一	5 C C C C C C C C C C C C C C C C C C C	
性 ③ 類似事業との統廃合余地	■ 統廃合の余地か	「ない □ 統廃合の余地がある(→3	3計画の部にて「現状維持」以外にチェック)
評廃止・休止の可能性	■ 廃止・休止の可	能性がない □ 廃止・休止の可能性があ	る(→3計画の部にて「現状維持」以外にチェック)
価●市の事業で対象指標や活動指標が似て		ラン(市内の汚水処理施設をもっとも効率的	
いるものはありますか? ●廃止又は休止し た場合、事業の対象や成果の状況から判		!)で、市内の汚水処理施設を公共下水道!	
断し、影響は限定的で対応は可能であると 見込まれますか?	域を分け、地域の	特性等を考慮し、効率的な整備の手法を過	選択している。
元匹よれよりが:			
4 事業費や人件費の削除余地	■ 事業費の削除弁		る(→3計画の部にて「現状維持」以外にチェック)
<ul><li>効 ●成果を下げずに、単位当たりコストを削率</li><li>減し活動指標を増加(維持)させることはで</li></ul>	■ 人件費の削除弁		る(→3計画の部にて「現状維持」以外にチェック)
性 きませんか?●担当者の業務の一部(全		が生じているなか、住民の要望(早期整備)	も強い。今後、更なる事業量の増加か
部)を民間委託にすることで、担当者の負 担(人件費)を減少できませんか?●事業	必須でめり噸貝の	数は削減出来ない。	
価目的にそぐわない支出はありませんか?			
	■ 適正である	□ 見直す余地がある(→3計	画の部にて「現状維持」以外にチェック)
公 ⑤ 受益者負担の適正余地	□ 受益者負担を求	さめる事業ではない	
平 ●事業の内容に照らし、受益者の負担割合 性は適正ですか?●受益者負担を求める事		達「都市計画下水道事業受益者負担金の徘	
評業ではない・負担割合が低い事業の場合、	計発第104号)に	おいて受益者負担率が定められており、遊	<b>運な負担割合となっている。</b>
価 その理由はなんですか?			
1 I			
	(向性)	災担当₺	<b>単長 グループ長 担当者が記載</b>
(1) 1次評価(次年度に向けた力			果長、グループ長、担当者が記載
(1) 1次評価(次年度に向けた力	休止 口 統廃台		
(1) 1次評価(次年度に向けた力	休止 口 統廃台	à	
(1) 1次評価(次年度に向けた人 □ 終了 □ 廃止 □ ■ 継続 ■ 見直し(改	休止 □ 統廃名 革・改善)———— 現状通りで特に改	合 □ 目的の再設定 ■ 有効性の改善 □ 公平性の改善	・□ 効率性の改善
(1) 1次評価(次年度に向けたプロ 終了 ロ 廃止 ロ 原止 ロ 原止 ロ ■ 継続 ■ 見直し(改 ■ 世 改革・改善の具体的内容(	休止 □ 統廃台 革・改善) → ( 現状通りで特に改 改革案・実行計画)	合 □ 目的の再設定 ■ 有効性の改善 □ 公平性の改善 革改善はない)	
(1) 1次評価(次年度に向けたプロ 終了 ロ 廃止 ロ 原止 ロ 原止 ロ ■ 継続 ■ 見直し(改 ■ 世 改革・改善の具体的内容(	休止 □ 統廃台 革・改善) → ( 現状通りで特に改 改革案・実行計画)	合 □ 目的の再設定 ■ 有効性の改善 □ 公平性の改善	改革・改善による期待成果
(1) 1次評価(次年度に向けたプロ 終了 ロ 廃止 ロ 原止 ロ 原止 ロ ■ 継続 ■ 見直し(改 ■ 世 改革・改善の具体的内容(	休止 □ 統廃台 革・改善) → ( 現状通りで特に改 改革案・実行計画)	合 □ 目的の再設定 ■ 有効性の改善 □ 公平性の改善 革改善はない)	・□ 効率性の改善
(1) 1次評価(次年度に向けたプロ 終了 ロ 廃止 ロ 原止 ロ 原止 ロ ■ 継続 ■ 見直し(改 ■ 世 改革・改善の具体的内容(	休止 □ 統廃台 革・改善) → ( 現状通りで特に改 改革案・実行計画)	合 □ 目的の再設定 ■ 有効性の改善 □ 公平性の改善 革改善はない)	表 □ 効率性の改善
(1) 1次評価(次年度に向けたプロ 終了 ロ 廃止 ロ 原止 ロ 原止 ロ ■ 継続 ■ 見直し(改 ■ 世 改革・改善の具体的内容(	休止 □ 統廃台 革・改善) → ( 現状通りで特に改 改革案・実行計画)	合 □ 目的の再設定 ■ 有効性の改善 □ 公平性の改善 革改善はない)	表 □ 効率性の改善 改革・改善による期待成果 □ コスト 削減 単持 増加 成 向上 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
(1) 1次評価(次年度に向けたプロ 終了 ロ 廃止 ロ 原止 ロ 原止 ロ ■ 継続 ■ 見直し(改 ■ 世 改革・改善の具体的内容(	休止 □ 統廃台 革・改善) → ( 現状通りで特に改 改革案・実行計画)	合 □ 目的の再設定 ■ 有効性の改善 □ 公平性の改善 革改善はない)	改革・改善による期待成果  □ 効率性の改善  □ 対策・改善による期待成果  □ コスト    削減 維持 増加   0   0   0   0   0   0   0   0   0
(1) 1次評価(次年度に向けた人口 終了 口 廃止 口 原止 口 原止 口 原止 口 明状維持 □ 改革・改善の具体的内容( 既認可区域面積を早期整備する)	休止 □ 統廃名 革・改善) → ( 現状通りで特に改 改革案・実行計画) ため、今以上の財源	合 □ 目的の再設定 ■ 有効性の改善 □ 公平性の改善 革改善はない)	では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、
(1) 1次評価(次年度に向けた人口 終了 □ 廃止 □ 原止 □ 原止 □ 原止 □ 現状維持 □ 改革・改善の具体的内容( 既認可区域面積を早期整備する □ 原止 □ 終了 □ 廃止 □ 廃止 □ 廃止 □ 廃止 □ 廃止 □ 廃止 □ 原止 □ 原止	休止 □ 統廃名 革・改善) → ( 現状通りで特に改 改革案・実行計画) ため、今以上の財源 川断した今後の事務 休止 □ 統廃名	会 □ 目的の再設定 ■ 有効性の改善 □ 公平性の改善 革改善はない) の確保並びに職員の増員により対応する。 事業の方向性(改革・改善策)) ※担当部 会 ■ 継続 ( ■ 見直し □ 現状維持	改革・改善による期待成果  □ 効率性の改善 □ スト 削減 維持 増加 成 向上 収 低下  □ 保持
(1) 1次評価(次年度に向けた人口 終了 □ 廃止 □ 原止 □ 原止 □ 原止 □ 現状維持 □ 改革・改善の具体的内容( 既認可区域面積を早期整備する □ 終了 □ 廃止 □ 終了 □ 廃止 □ の革・改善の具体的内容( で で で で で で で で で で で で で で で で で で で	休止 □ 統廃名 革・改善) → ( 現状通りで特に改 改革案・実行計画) ため、今以上の財源  断した今後の事務 休止 □ 統廃名	会 □ 目的の再設定 ■ 有効性の改善 □ 公平性の改善 単改善はない) の確保並びに職員の増員により対応する。 □ 事業の方向性(改革・改善策)) ※担当会 ■ 継続 (■ 見直し □ 現状維持 場合も記入)	改革・改善による期待成果  □ 効率性の改善 □ スト 削減 維持 増加 成 向上 収 低下  □ 保持
(1) 1次評価(次年度に向けた人口 終了 □ 廃止 □ 原止 □ 原止 □ 原止 □ 現状維持 □ 改革・改善の具体的内容( 既認可区域面積を早期整備する □ 終了 □ 廃止 □ 終了 □ 廃止 □ の革・改善の具体的内容( で で で で で で で で で で で で で で で で で で で	休止 □ 統廃名 革・改善) → ( 現状通りで特に改 改革案・実行計画) ため、今以上の財源  断した今後の事務 休止 □ 統廃名	会 □ 目的の再設定 ■ 有効性の改善 □ 公平性の改善 革改善はない) の確保並びに職員の増員により対応する。 事業の方向性(改革・改善策)) ※担当部 会 ■ 継続 ( ■ 見直し □ 現状維持	改革・改善による期待成果  □ 効率性の改善 □ スト 削減 維持 増加 成 向上 収 低下  □ 保持
(1) 1次評価(次年度に向けた人口 終了 □ 廃止 □ 原止 □ 原止 □ 原止 □ 現状維持 □ 改革・改善の具体的内容( 既認可区域面積を早期整備する □ 終了 □ 廃止 □ 終了 □ 廃止 □ の革・改善の具体的内容( で で で で で で で で で で で で で で で で で で で	休止 □ 統廃名 革・改善) → ( 現状通りで特に改 改革案・実行計画) ため、今以上の財源  断した今後の事務 休止 □ 統廃名	会 □ 目的の再設定 ■ 有効性の改善 □ 公平性の改善 単改善はない) の確保並びに職員の増員により対応する。 □ 事業の方向性(改革・改善策)) ※担当会 ■ 継続 (■ 見直し □ 現状維持 場合も記入)	改革・改善による期待成果  □ 効率性の改善 □ スト 削減 維持 増加 成 向上 収 低下  □ 保持
(1) 1次評価(次年度に向けた人口 終了 □ 廃止 □ 原止 □ 原止 □ 原止 □ 現状維持 □ 改革・改善の具体的内容( 既認可区域面積を早期整備する □ 終了 □ 廃止 □ 終了 □ 廃止 □ の革・改善の具体的内容( で で で で で で で で で で で で で で で で で で で	休止 □ 統廃名 革・改善) → ( 現状通りで特に改 改革案・実行計画) ため、今以上の財源  断した今後の事務 休止 □ 統廃名	会 □ 目的の再設定 ■ 有効性の改善 □ 公平性の改善 単改善はない) の確保並びに職員の増員により対応する。 □ 事業の方向性(改革・改善策)) ※担当会 ■ 継続 (■ 見直し □ 現状維持 場合も記入)	改革・改善による期待成果  □ 効率性の改善 □ スト 削減 維持 増加 成 向上 収 低下  □ 保持
(1) 1次評価(次年度に向けただり 保了 □ 廃止 □ 廃止 □ 廃止 □ 現状維持 □ 現状維持 改革・改善の具体的内容(既認可区域面積を早期整備する) □ 廃止 □ に認可区域面積を早期整備する □ 廃止 □ 廃止 □ 原・改善・改善の具体的内容(既認可区域面積を早期整備する) □ 原・ □ 原	休止 □ 統廃名 革・改善) → ( 現状通りで特に改 改革案・実行計画) ため、今以上の財源 休止 □ 統廃名 1次評価者と同じの ため、今以上の財源	計 □ 目的の再設定 ■ 有効性の改善 □ 公平性の改善 単改善はない) □ の確保並びに職員の増員により対応する。 □ ● ● 継続 ( ■ 見直し □ 現状維持 場合も記入) の確保並びに職員の増員により対応する。	改革・改善による期待成果  □ 効率性の改善 □ スト 削減 維持 増加 成 向上 収 低下  □ 保持
(1) 1次評価(次年度に向けただり 保了 □ 廃止 □ 廃止 □ 廃止 □ 現状維持 □ 現状維持 改革・改善の具体的内容(既認可区域面積を早期整備する) では、 □ 終了 □ 廃止 □ 終了 □ 廃止 □ 終了 □ 廃止 □ に認可区域面積を早期整備する。	休止 □ 統廃名 革・改善) → ( 現状通りで特に改 改革業・実行計画) かため、今以上の財源 休止 □ 統廃名 1次評価者と同じの かため、今以上の財源	る □ 目的の再設定 ■ 有効性の改善 □ 公平性の改善 単改善はない) の確保並びに職員の増員により対応する。 ■ ***  事業の方向性(改革・改善策)) ※担当 **	改革・改善による期待成果  □ 効率性の改善  □ 対策・改善による期待成果  □ 対策 (本持 増加 回上 単一
(1) 1次評価(次年度に向けただり 保了 □ 廃止 □ 廃止 □ 廃止 □ 現状維持 □ 現状維持 改革・改善の具体的内容(既認可区域面積を早期整備する) では、 □ 終了 □ 廃止 □ 終了 □ 廃止 □ 終了 □ 廃止 □ に認可区域面積を早期整備する。	休止 □ 統廃名 革・改善) → ( 現状通りで特に改 改革業・実行計画) かため、今以上の財源 休止 □ 統廃名 1次評価者と同じの かため、今以上の財源	計 □ 目的の再設定 ■ 有効性の改善 □ 公平性の改善 単改善はない) □ の確保並びに職員の増員により対応する。 □ ● ● 継続 ( ■ 見直し □ 現状維持 場合も記入) の確保並びに職員の増員により対応する。	改革・改善による期待成果  □ 効率性の改善  □ 対策・改善による期待成果  □ 対策 (本持 増加 回上 単一
(1) 1次評価(次年度に向けただり 保了 □ 廃止 □ 廃止 □ 廃止 □ 現状維持 □ 現状維持 改革・改善の具体的内容(既認可区域面積を早期整備する) では、 □ 終了 □ 廃止 □ 終了 □ 廃止 □ 終了 □ 廃止 □ に認可区域面積を早期整備する。	休止 □ 統廃名 革・改善) → ( 現状通りで特に改 改革業・実行計画) かため、今以上の財源 休止 □ 統廃名 1次評価者と同じの かため、今以上の財源	る □ 目的の再設定 ■ 有効性の改善 □ 公平性の改善 単改善はない) の確保並びに職員の増員により対応する。 ■ ***  事業の方向性(改革・改善策)) ※担当 **	改革・改善による期待成果  □ 効率性の改善  □ 対策・改善による期待成果  □ 対策 (本持 増加 回上 単一
(1) 1次評価(次年度に向けただり 保了 □ 廃止 □ 廃止 □ 廃止 □ 現状維持 □ 現状維持 改革・改善の具体的内容(既認可区域面積を早期整備する) では、 □ 終了 □ 廃止 □ 終了 □ 廃止 □ 終了 □ 廃止 □ に認可区域面積を早期整備する。	休止 □ 統廃名 革・改善) → ( 現状通りで特に改 改革業・実行計画) かため、今以上の財源 休止 □ 統廃名 1次評価者と同じの かため、今以上の財源	る □ 目的の再設定 ■ 有効性の改善 □ 公平性の改善 単改善はない) の確保並びに職員の増員により対応する。 ■ ***  事業の方向性(改革・改善策)) ※担当 **	改革・改善による期待成果  □ 効率性の改善  □ 対策・改善による期待成果  □ 対策 (本持 増加 回上 単一
(1) 1次評価(次年度に向けただり 保了 □ 廃止 □ 廃止 □ 廃止 □ 現状維持 □ 現状維持 改革・改善の具体的内容(既認可区域面積を早期整備する) では、 □ 終了 □ 廃止 □ 終了 □ 廃止 □ 終了 □ 廃止 □ に認可区域面積を早期整備する。	休止 □ 統廃名 革・改善) → ( 現状通りで特に改 改革業・実行計画) かため、今以上の財源 休止 □ 統廃名 1次評価者と同じの かため、今以上の財源	る □ 目的の再設定 ■ 有効性の改善 □ 公平性の改善 単改善はない) の確保並びに職員の増員により対応する。 ■ ***  事業の方向性(改革・改善策)) ※担当 **	改革・改善による期待成果  □ 効率性の改善  □ 対策・改善による期待成果  □ 対策 (本持 増加 回上 単一
(1) 1次評価(次年度に向けたプロ 終了 □ 廃止 □ 原止 □ 原止 □ 現状維持 □ 現状維持 □ 改革・改善の具体的内容( まず) □ 廃止 □ 原止 □ 原止 □ 原本 □ 原本 □ 原本 □ 原本 □ 原本 □ 原	休止 □ 統廃名 革・改善) → ( 現状通りで特に改 改革案・実行計画) ため、今以上の財源 休止 □ 統廃名 1次評価者と同じの かため、今以上の財源 が上 □ 統廃名	日的の再設定 ■ 有効性の改善 □ 公平性の改善 革改善はない) の確保並びに職員の増員により対応する。 事業の方向性(改革・改善策)) ※担当者 ※組続 (■ 見直し □ 現状維持 場合も記入) の確保並びに職員の増員により対応する。	改革・改善による期待成果  □ 効率性の改善  □ 対策・改善による期待成果  □ 対策 (本持 増加 回上 単一
(1) 1次評価(次年度に向けたプロ 終了 □ 廃止 □ 原止 □ 現状維持 □ 現状維持 □ 改革・改善の具体的内容( 既認可区域面積を早期整備する 図	休止 □ 統廃名 革・改善) → ( 現状通りで特に改改 改革案・実行計画) ため、今以上の財源 休止 □ 統廃名 1次評価者と同じの かため、今以上の財源 が出版した今後の事務 が判断した今後の事務 が判断した今後の事務	日的の再設定 ■ 有効性の改善 □ 公平性の改善 革改善はない) の確保並びに職員の増員により対応する。 事業の方向性(改革・改善策)) ※担当部 ※担当部 場合も記入) の確保並びに職員の増員により対応する。 「務事業の方向性(改革・改善策)) ・ はいでは、、	改革・改善による期待成果  □ 効率性の改善 □ スト 削減 維持 増加 成 向上 果 低下  □ 銀長が記載 (キ)
(1) 1次評価(次年度に向けたプロ 終了 □ 廃止 □ 原止 □ 現状維持 □ 現状維持 □ 改革・改善の具体的内容( 既認可区域面積を早期整備する 図	休止 □ 統廃名 革・改善) → ( 現状通りで特に改改 改革案・実行計画) ため、今以上の財源 休止 □ 統廃名 1次評価者と同じの かため、今以上の財源 が出版した今後の事務 が判断した今後の事務 が判断した今後の事務	日的の再設定 ■ 有効性の改善 □ 公平性の改善 革改善はない) の確保並びに職員の増員により対応する。 事業の方向性(改革・改善策)) ※担当者 ※組続 (■ 見直し □ 現状維持 場合も記入) の確保並びに職員の増員により対応する。	改革・改善による期待成果  □ 効率性の改善 □ スト 削減 維持 増加 成 向上 果 低下  □ 銀長が記載 (キ)
(1) 1次評価(次年度に向けたプロ 終了 □ 廃止 □ 原止 □ 現状維持 □ 現状維持 □ 改革・改善の具体的内容( 既認可区域面積を早期整備する 図	休止 □ 統廃名 革・改善) → ( 現状通りで特に改改 改革案・実行計画) ため、今以上の財源 休止 □ 統廃名 1次評価者と同じの かため、今以上の財源 が出版した今後の事務 が判断した今後の事務 が判断した今後の事務	日的の再設定 ■ 有効性の改善 □ 公平性の改善 革改善はない) の確保並びに職員の増員により対応する。 事業の方向性(改革・改善策)) ※担当部 ※担当部 場合も記入) の確保並びに職員の増員により対応する。 「務事業の方向性(改革・改善策)) ・ はいでは、、	改革・改善による期待成果  □ 効率性の改善 □ スト 削減 維持 増加 成 向上 果 低下  □ 銀長が記載 (キ)
(1) 1次評価(次年度に向けたプロ 終了 □ 廃止 □ 原止 □ 現状維持 □ 現状維持 □ 改革・改善の具体的内容( 既認可区域面積を早期整備する 図	休止 □ 統廃名 革・改善) → ( 現状通りで特に改改 改革案・実行計画) ため、今以上の財源 休止 □ 統廃名 1次評価者と同じの かため、今以上の財源 が出版した今後の事務 が判断した今後の事務 が判断した今後の事務	日的の再設定 ■ 有効性の改善 □ 公平性の改善 革改善はない) の確保並びに職員の増員により対応する。 事業の方向性(改革・改善策)) ※担当部 ※担当部 場合も記入) の確保並びに職員の増員により対応する。 「務事業の方向性(改革・改善策)) ・ はいでは、、	改革・改善による期待成果  □ 効率性の改善 □ スト 削減 維持 増加 成 向上 果 低下  □ 銀長が記載 (キ)

	1	_					<i>u</i> b = 1		<del>-</del>		-1-1	
評価対象年度	平成28 年原	隻	事務事	事業評·	価シート		作成日 点検日		平成29	<u>年</u> 年	6月月	7日日
事務事業名		・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	E業会計適				事業類	<b>須利</b>			<u>                                   </u>	
担当部課G等	上下水		下水道課	111111111111111111111111111111111111111	<u>・</u> 業務グループ	>	記入者				嘉彦	
1 - I HP IN C ()	施策の大綱(施			 Èで快適な	住みよいまちづ		поучи			7027		
総合計画体系	_	,,,,,	10 適正に								実	施計画
	基本事業	名			<u>- / - / - / - / - / - / - / - / - / - /</u>						一 对	象事業
	下水道事業特別		項目		事業名							
予算科目	会計	01	01 01	公営企業	<b>美会計適用推進</b>	事業	根拠沒	去令	地方公	営企業法	去	
± ** #188	□ 単年度のみ			□単年		7 214			期間限	定複数年	<b>F度</b>	
事業期間				 (開始年		雙~)		_(	平成27			年度)
事業概要												
【全体概要】					<b>養務内容</b> 】							
	業・農業集落排力											
	ていく必要がある				国定資産評価及	び台	帳作成					
	な業法を全部適	用するこ	ととし、移行		多行事務手続き							
めの準備を進め	こいる。				ノステム構築 よ適用後の経営	計画	の生史	生				
1 現状把握の	部(DOシート)			- /2	<u>公週用後の柱名</u>	可凹	07束足	₹				
	 目的と効果・指標	等の推和	多					77年度	28年度	29年度	30年度	31年度
		., ., ., ., .,					<b>#</b> 1\(\cdot\)		(実績)			
①対象(誰、何を対	対象にしているのか)*ノ	人や自然資	源等	④対象排	旨標(対象の大きさを	<u></u>		() (1)()	() (1)()	(38,2)	(41 — /	(41 — /
公共下水道事業	<b>€を行うために必</b> ∮	要な資産	(管渠等)	<b>→ +&gt;次</b> ≥	至(管渠延長)		1	226.	231.	236.	240.	246.
				土は貝片	主(官朱延女)		km	220.	231.	230.	240.	240.
								0.	0.	0.	0.	0.
								0.	0.	0.	0.	0.
②手段(具体的な				⑤活動排	旨標(事務事業の活	動量を	表す指標)					
・移行方針の決				基本方金	+の決定		%	100.	0.	0.	0	0.
▶固定資産評価				Z-7-73 =	1 00 000		, ,		<b></b>	···	<u> </u>	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
・移行事務手続・システム構築	ਣ			固定資產	<b>全評価</b>		%	0.	90.	10.	0.	0.
	営計画の策定 等	¥		<u>п</u> ~								
72.77.207.12		•		システム	構築		%	0.	0.	30.	60.	10.
				手続(条	例改正等)		%	0.	0.	0.	0.	100.
②音図士工出田	1/- の声巻に! - !! ^	+ 1/2	O+ 1+	(G) (H) (H) (H)	旨標(対象における意	中国ナ	h + + + + -	和麻、				
	この事業によって、対象 テム構築・諸手続			以 ② 八 禾 打	日1示(刈豕における)	息凶さ	いた対象の	住度)				
	F度会計から地方			基本方針	†の決定状況		%	100.	100.	100.	100.	100.
	する。また、法適											
	くため、法適化の	作業によ	└り資産・債	固定資產	<b>E評価状況</b>		%	0.	90.	100.	100.	100.
務状況を適切に	-把握する。				144 <i>f</i>				_			
				システム	.構築状況		%	0.	0.	30.	90.	100.
				エ4±/を	/Ed.コトーナ ケケヽ さり ハロ		C.	_	^			4.00
				于続(条	例改正等)状況		%	0.	0.	0.	0.	100.
(2)投入量の推移	単位 単位	27年度(	実績) 28年	度(実績)	29年度(見込)	30年	度(計画)	314	丰度(計画	<u>ī</u> )	総事業	費
国庫支	出金千円		0	0	0			0		0		0
国 庫 支 財 県 支 源 地 方	出 金 千円		01	0	. 0			0		0		0
堂 内 地 一	慎 十円		2,900	5,300	6,600		6,70	0	8,2	200		0
費訳その般			0  6	187	369		35	۵		0 355		<u>0</u>
事 業費	財 源 千円 計 (A) 千円		2,906	5,487	6,969		7,05			555		0
		1,935	0.30人 3,26		2,935 0.55人	2,935		_		55人		
件正 規 外	職員千円	0	0.00人 (		0.00人		0.00,		0.0	0人		
費人件費	計 (B) 千円		1,935	3,265			2,93			35		
投入量(A)+	(B) 千円		4,841	8,752	9,904		9,99	4	11,4	190		

投入量(A)+(B) 千円 (3)事務事業の環境変化・市民意見等

①事業を始めたきっかけ 平成27年1月の総務大臣通知により、公共下水道事業においては、人口3万人以上の市町村 は、平成27年度から31年度までの5年間を集中取組期間として、地方公営企業法の適用への移 行が要請されたことによる。

②事務事業をとりまく状況(対象者や根拠法令等はどう変化していますか? 開始時期と比べてどう変わりましたか?)

県内では人口3万人未満の市町村においても移行を検討するなど、ほとんどの市町村において移 行に向けた作業を進めている。

③関係者からの意見要望(この事務事業に対して関係者(市民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられていますか?)

公共下水道事業及び農業集落排水事業の計画的・安定的な運営を求める意見がある。

	価結果に対する改立		
前回の評価の結果、どのように取	(前回最終評価)	(前回評価結果を踏まえた見直し内容)	(予算への反映)
り組みましたか? また、取り組み	┃ □ 終了	(平成27年度から開始した事業のため今回が	□ 削減(事業費 0 千円)
後どのように変わりましたか? 見  直しの結果、予算にはどのように	□ 廃止	初回の評価である)	(人件費 0 千円)
反映しましたか?	□ 休止		□ 増加(事業費 0 千円)
	□ 統廃合		(人件費 0 千円)
	口 見直し		■ 反映なし !
	□ 現状維持		
	と評価 ただし複数	: 年度事業は途中評価	<u> </u>
目 ① 市関与の妥当性	■ 妥当である	□ 見直す必要がある(→3計画	の部にて「現状維持」以外にチェック)
的 □ 市が主体となって税金を使ってこの事業		)運営主体について、複数の市町村をまたし	
		で直ちに移行することが困難であることを表	
性 間事業者は類似の事業を実施していませ	成などの業務を委	託するとしても、基本的には事務を市が行	うことは妥当であると思われる。
価をかった			
② 成果の向上余地	■ 余地がない	□ 余地がある(→3計画の部にて	
<ul><li>●当初の見通しに沿った成果となっていますか?</li><li>すか?</li><li>●成果が一部の対象者に限定され</li></ul>		から地方公営企業法全部適用に円滑に移行 事前準備を行うと同時に、資産・債務状況を	
てはいませんか?●対象数が増加している ★ 場合、現状どおりの対応では十分に成果が		<b>事前卒哺を行うと向時に、員産・債務仏派を</b> 的に運営していくことをねらいとしており、こ	
有得られないおそれはありませんか?	である。	1910年日のでいくことを行わり、このではかくこ	100000000円工小地区限定的
性③類似事業との統廃合余地	■ 統廃合の余地が	「ない □ 統廃合の余地がある(→3割	計画の部にて「現状維持」以外にチェック)
評 廃止・休止の可能性	■ 廃止・休止の可	能性がない □ 廃止・休止の可能性があ	る(→3計画の部にて「現状維持」以外にチェック)
価 ●市の事業で対象指標や活動指標が似て いるものはありますか? ●廃止又は休止し	農業集落排水事業	<b>巻と一体的に作業を進めているものの、別会</b>	除計で経理する必要があるため、統廃
た場合、事業の対象や成果の状況から判	合及び休廃止の余	≷地はない。	
断し、影響は限定的で対応は可能であると 見込まれますか?			
d 事業費や人件費の削除余地 効 ●成果を下げずに、単位当たりコストを削	■事業費の削除余		の(→3計画の部にて「現状維持」以外にチェック)
率 減し活動指標を増加(維持)させることはで	■ 人件費の削除余	『地かない 」 人件質の削減宗地かめる 計帳作成などの業務を委託にて実施しており	)(→3計画の部にて「現状維持」以外にチェック)
性 きませんか? ●担当者の業務の一部(全 部)を民間委託にすることで、担当者の負		『喉で成などの未務を安託」と美心してゐ。 農業集落排水事業と一体的に作業を進め	
計 担(人件費)を減少できませんか?●事業	な削減余地はない		でいるため、八件員についての八幅
価目的にそぐわない支出はありませんか?	0.11.11.21.11.21.01.01.1		
公 ⑤ 受益者負担の適正余地	■ 適正である	□ 見直す余地がある(→3計画	の部にて「現状維持」以外にチェック)
平 東東の中央に照され、東共老の各地割み	□ 受益者負担を求		<b>○大王マ</b> ムフ=   七 セ 七 上   パ ロ
平 ●事業の内容に照らし、受益者の負担割合 性 は適正ですか?●受益者負担を求める事	<ul><li>□ 受益者負担を求</li><li>  今後も継続して計</li></ul>	画的・安定的に運営を行うための会計方式	
性 は適正ですか?●受益者負担を求める事 評業ではない・負担割合が低い事業の場合、	□ 受益者負担を求 今後も継続して計 在の使用料に加え	画的・安定的に運営を行うための会計方式 て、使用者からの追加負担を求める事業で	ではない。なお、作業に要した経費の
性は適正ですか?●受益者負担を求める事	□ 受益者負担を求 今後も継続して計 在の使用料に加え	画的・安定的に運営を行うための会計方式	ではない。なお、作業に要した経費の
性 は適正ですか?●受益者負担を求める事 評業ではない・負担割合が低い事業の場合、	□ 受益者負担を求 今後も継続して計 在の使用料に加え	画的・安定的に運営を行うための会計方式 て、使用者からの追加負担を求める事業で	ではない。なお、作業に要した経費の
性は適正ですか?●受益者負担を求める事評業ではない負担割合が低い事業の場合、 伝の理由はなんですか?	□ 受益者負担を求 一 受益者負担を求 一 会も継続して計 在の使用料に加え 一部に地方債を充	画的・安定的に運営を行うための会計方式上で、使用者からの追加負担を求める事業で当し、世代間の公平化(平準化)を図ること	ではない。なお、作業に要した経費の
性は適正ですか?●受益者負担を求める事業ではない負担割合が低い事業の場合、 その理由はなんですか?  3 計画の部(PLAN) (1) 1次評価(次年度に向けた方	□ 受益者負担を求 今後も継続して計 在の使用料に加え 一部に地方債を充 可向性〕 休止 □ 統廃合	画的・安定的に運営を行うための会計方式 て、使用者からの追加負担を求める事業で 当し、世代間の公平化(平準化)を図ること ※担当課	ではない。なお、作業に要した経費の としている。 長、グループ長、担当者が記載
性は適正ですか?●受益者負担を求める事業ではない。負担割合が低い事業の場合、 その理由はなんですか?  3 計画の部(PLAN) (1) 1次評価(次年度に向けた方	□ 受益者負担を求 今後も継続して計 在の使用料に加え 一部に地方債を充 可向性〕 休止 □ 統廃合	画的・安定的に運営を行うための会計方式 て、使用者からの追加負担を求める事業で 当し、世代間の公平化(平準化)を図ること ※担当課 1 目的の再設定 口 有効性の改善	ではない。なお、作業に要した経費の としている。 長、グループ長、担当者が記載
性は適正ですか?●受益者負担を求める事業ではない負担割合が低い事業の場合、 るの理由はなんですか?  3 計画の部(PLAN) (1) 1次評価(次年度に向けた方 □ 終了 □ 廃止 □ ■ 継続 → □ 見直し(改.	□ 受益者負担を求 今後も継続して計 在の使用料に加え 一部に地方債を充 可向性) 休止 □ 統廃合 革・改善)	画的・安定的に運営を行うための会計方式 て、使用者からの追加負担を求める事業で 当し、世代間の公平化(平準化)を図ること ※担当課 口目的の再設定 口有効性の改善 公平性の改善	ではない。なお、作業に要した経費の としている。 長、グループ長、担当者が記載
性は適正ですか?●受益者負担を求める事業ではない。負担割合が低い事業の場合、他の理由はなんですか?  3 計画の部(PLAN)  (1) 1次評価(次年度に向けた方面 終了 原止 ロ 原止 ロ 見直し(改)	□ 受益者負担を求 今後も継続して計 在の使用料に加え 一部に地方債を充 可向性) 休止 □ 統廃合 革・改善) → ( 現状诵りで特に改)	画的・安定的に運営を行うための会計方式 て、使用者からの追加負担を求める事業で 当し、世代間の公平化(平準化)を図ること ※担当課 口目的の再設定 口有効性の改善 公平性の改善	ではない。なお、作業に要した経費のとしている。 長、グループ長、担当者が記載
性は適正ですか?●受益者負担を求める事業ではない。負担割合が低い事業の場合、その理由はなんですか?  3 計画の部(PLAN) (1) 1次評価(次年度に向けたプロ 終了 ロ 廃止 ロ 見直し(改) ■ 継続 □ 見直し(改) ■ 現状維持(□ 改革・改善の具体的内容(	□ 受益者負担を求 今後も継続して計 在の使用料に加え 一部に地方債を充 	画的・安定的に運営を行うための会計方式 て、使用者からの追加負担を求める事業で 当し、世代間の公平化(平準化)を図ること ※担当課 口目的の再設定 口有効性の改善 公平性の改善	ではない。なお、作業に要した経費のとしている。 日長、グループ長、担当者が記載  □ 効率性の改善  改革・改善による期待成果
性は適正ですか?●受益者負担を求める事業ではない・負担割合が低い事業の場合、 るの理由はなんですか?  3 計画の部(PLAN)  (1) 1次評価(次年度に向けた方・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	□ 受益者負担を求 今後も継続して計 在の使用料に加え 一部に地方債を充 「向性) 「体止 □ 統廃合 ・改善) → ( 現状通りで特に改り で本・改善、実行計画) で業法全部適用に円さ める。また、資産・債務	画的・安定的に運営を行うための会計方式 して、使用者からの追加負担を求める事業で 当し、世代間の公平化(平準化)を図ること ※担当課 ロ 目的の再設定 ロ 有効性の改善 ロ 公平性の改善 革改善はない) 滑に移行するための資産評価・システム構 係状況を適切に把握し、法適化後も計画的・	ではない。なお、作業に要した経費のとしている。  長、グループ長、担当者が記載   効率性の改善   改革・改善による期待成果
性は適正ですか?●受益者負担を求める事業ではない・負担割合が低い事業の場合、 るの理由はなんですか?  3 計画の部(PLAN)  (1) 1次評価(次年度に向けた方・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	□ 受益者負担を求 今後も継続して計 在の使用料に加え 一部に地方債を充 「向性) 「体止 □ 統廃合 ・改善) → ( 現状通りで特に改り で本・改善、実行計画) で業法全部適用に円さ める。また、資産・債務	画的・安定的に運営を行うための会計方式 て、使用者からの追加負担を求める事業で 当し、世代間の公平化(平準化)を図ること ※担当課 口目的の再設定 口有効性の改善 口公平性の改善 革改善はない) 滑に移行するための資産評価・システム構	ではない。なお、作業に要した経費のとしている。  長、グループ長、担当者が記載   効率性の改善   改革・改善による期待成果
性は適正ですか?●受益者負担を求める事業ではない・負担割合が低い事業の場合、 るの理由はなんですか?  3 計画の部(PLAN)  (1) 1次評価(次年度に向けた方・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	□ 受益者負担を求 今後も継続して計 在の使用料に加え 一部に地方債を充 「向性) 「体止 □ 統廃合 ・改善) → ( 現状通りで特に改り で本・改善、実行計画) で業法全部適用に円さ める。また、資産・債務	画的・安定的に運営を行うための会計方式 して、使用者からの追加負担を求める事業で 当し、世代間の公平化(平準化)を図ること ※担当課 ロ 目的の再設定 ロ 有効性の改善 ロ 公平性の改善 革改善はない) 滑に移行するための資産評価・システム構 係状況を適切に把握し、法適化後も計画的・	ではない。なお、作業に要した経費のとしている。  長、グループ長、担当者が記載   効率性の改善   改革・改善による期待成果
性は適正ですか?●受益者負担を求める事業ではない・負担割合が低い事業の場合、 るの理由はなんですか?  3 計画の部(PLAN)  (1) 1次評価(次年度に向けた方・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	□ 受益者負担を求 今後も継続して計 在の使用料に加え 一部に地方債を充 「向性) 「体止 □ 統廃合 ・改善) → ( 現状通りで特に改り で本・改善、実行計画) で業法全部適用に円さ める。また、資産・債務	画的・安定的に運営を行うための会計方式 して、使用者からの追加負担を求める事業で 当し、世代間の公平化(平準化)を図ること ※担当課 ロ 目的の再設定 ロ 有効性の改善 ロ 公平性の改善 革改善はない) 滑に移行するための資産評価・システム構 係状況を適切に把握し、法適化後も計画的・	ではない。なお、作業に要した経費のとしている。  長、グループ長、担当者が記載   効率性の改善   改革・改善による期待成果
性は適正ですか?●受益者負担を求める事業ではない・負担割合が低い事業の場合、その理由はなんですか?  3 計画の部(PLAN) (1) 1次評価(次年度に向けた方・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	□ 受益者負担を求 今後も継続して計 在の使用料に加え 一部に地方債を充 「向性) 「体止」・一 「体止」・一 「本・改」・一 「はいで特計画) で特計画) で業法全部適産に改改 で業法全また。 で表達画の第 である。また、資計画の第 のよう、経営計画の第	画的・安定的に運営を行うための会計方式 上て、使用者からの追加負担を求める事業で 当し、世代間の公平化(平準化)を図ること ※担当課 「□ 目的の再設定 □ 有効性の改善 □ 公平性の改善 革改善はない) 滑に移行するための資産評価・システム構 務状況を適切に把握し、法適化後も計画的・ 定のための準備をあわせて行う。	ではない。なお、作業に要した経費のととしている。  ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
性は適正ですか?●受益者負担を求める事業ではない・負担割合が低い事業の場合、 その理由はなんですか?  3 計画の部(PLAN) (1) 1次評価(次年度に向けた方・一一一一一一一一)を了 一一一 見直し(改・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	□ 受益者負担を求 今後も継続して計 在の使用料に加え 一部に地方債を充 「向性) 「体止」・一本 「はなる。」・一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、	画的・安定的に運営を行うための会計方式 して、使用者からの追加負担を求める事業で 当し、世代間の公平化(平準化)を図ること ※担当課 ロ 目的の再設定 口 有効性の改善 ロ 公平性の改善 革改善はない) 滑に移行するための資産評価・システム構 が状況を適切に把握し、法適化後も計画的・ 定定のための準備をあわせて行う。	ではない。なお、作業に要した経費のととしている。  ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
性は適正ですか?●受益者負担を求める事業ではない・負担割合が低い事業の場合、 その理由はなんですか?  3 計画の部(PLAN) (1) 1次評価(次年度に向けた力・ 廃止 □ 規状維持・ □ 見直し(改・ ■ 現状維持・ □ 現での事前準備を進むを主がら地方公営: ※・諸手続き等の事前準備を進むを定的に運営していくことができていくことができる。 といくことができる ローター アスコース・アース・アース・アース・アース・アース・アース・アース・アース・アース・ア	□ 受益者負担を求 今後も継続して計 在の使用料に加え 一部に地方債を充 「向性) 「内性」 「内性」 「小止」 「中本 「中本 「中本 「中本 「中本 「中本 「中本 「中本	画的・安定的に運営を行うための会計方式 上て、使用者からの追加負担を求める事業で 当し、世代間の公平化(平準化)を図ること ※担当課 「□目的の再設定 □有効性の改善 □公平性の改善 革改善はない) 滑に移行するための資産評価・システム構 が状況を適切に把握し、法適化後も計画的・ 定定のための準備をあわせて行う。  事業の方向性(改革・改善策)) ※担当部 は ■ 継続 (□見直し ■ 現状維持	ではない。なお、作業に要した経費のととしている。  ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
性は適正ですか?●受益者負担を求める事業ではない・負担割合が低い事業の場合、その理由はなんですか?  3 計画の部(PLAN) (1) 1次評価(次年度に向けた力・	□ 受益者負担を求 一 受益者負担を求 一 受も継続して計 在の使用料に加え 一 市に地方債を充 「	画的・安定的に運営を行うための会計方式 こて、使用者からの追加負担を求める事業で 当し、世代間の公平化(平準化)を図ること ※担当課 「□目的の再設定 □有効性の改善 □公平性の改善 革改善はない) 滑に移行するための資産評価・システム構 が状況を適切に把握し、法適化後も計画的・ 定定のための準備をあわせて行う。  事業の方向性(改革・改善策)) ※担当部 「■継続 (□見直し ■現状維持 場合も記入)	ではない。なお、作業に要した経費のとしている。  ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
性は適正ですか?●受益者負担を求める事業ではない・負担割合が低い事業の場合、その理由はなんですか?  3 計画の部(PLAN) (1) 1次評価(次年度に向けた方・一・一・一・一・一・一・一・一・一・一・一・一・一・一・一・一・一・一・一	□ 受益者負担を求 今後も継続して計 在の使用料に加え 一部に地方債を充 「向性」 「向性」 「向性」 「体止」」 「中本 「中本」 「中本 「中本 「中本 「中本 「中本 「中本 「中本 「中本	画的・安定的に運営を行うための会計方式 上て、使用者からの追加負担を求める事業で 当し、世代間の公平化(平準化)を図ること ※担当課 「□目的の再設定 □有効性の改善 □公平性の改善 革改善はない) 滑に移行するための資産評価・システム構 が状況を適切に把握し、法適化後も計画的・ 定定のための準備をあわせて行う。  事業の方向性(改革・改善策)) ※担当部 は ■ 継続 (□見直し ■ 現状維持	ではない。なお、作業に要した経費のととしている。  ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
性は適正ですか?●受益者負担を求める事業ではない・負担割合が低い事業の場合、その理由はなんですか?  3 計画の部(PLAN) (1) 1次評価(次年度に向けた方・一・一・一・一・一・一・一・一・一・一・一・一・一・一・一・一・一・一・一	□ 受益者負担を求 今後も継続して計 在の使用料に加え 一部に地方債を充 「向性」 「向性」 「向性」 「体止」」 「中本 「中本」 「中本 「中本 「中本 「中本 「中本 「中本 「中本 「中本	画的・安定的に運営を行うための会計方式 して、使用者からの追加負担を求める事業で 当し、世代間の公平化(平準化)を図ること ※担当課 □ 目的の再設定 □ 有効性の改善 □ 公平性の改善 革改善はない) 帰に移行するための資産評価・システム構 が状況を適切に把握し、法適化後も計画的・ 定のための準備をあわせて行う。  ■ 継続 (□ 見直し ■ 現状維持 場合も記入) 帰に移行するための資産評価・システム構築・諸・	ではない。なお、作業に要した経費の としている。  ・としている。  ・長、グループ長、担当者が記載  □ 効率性の改善  改革・改善による期待成果  □ 成 維持 増加  成 維持 増加  成 維持 増加  成 機持 増加  京 長が記載  ・)  ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
性は適正ですか?●受益者負担を求める事業ではない・負担割合が低い事業の場合、その理由はなんですか?  3 計画の部(PLAN) (1) 1次評価(次年度に向けた方・一・一・一・一・一・一・一・一・一・一・一・一・一・一・一・一・一・一・一	□ 受益者負担を求 今後も継続して計 在の使用料に加え 一部に地方債を充 「向性」 「向性」 「向性」 「体止」」 「中本 「中本」 「中本 「中本 「中本 「中本 「中本 「中本 「中本 「中本	画的・安定的に運営を行うための会計方式 して、使用者からの追加負担を求める事業で 当し、世代間の公平化(平準化)を図ること ※担当課 □ 目的の再設定 □ 有効性の改善 □ 公平性の改善 革改善はない) 帰に移行するための資産評価・システム構 が状況を適切に把握し、法適化後も計画的・ 定のための準備をあわせて行う。  ■ 継続 (□ 見直し ■ 現状維持 場合も記入) 帰に移行するための資産評価・システム構築・諸・	ではない。なお、作業に要した経費の としている。  ・としている。  ・長、グループ長、担当者が記載  □ 効率性の改善  改革・改善による期待成果  □ 成 維持 増加  成 維持 増加  成 維持 増加  成 機持 増加  京 長が記載  ・)  ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
性は適正ですか?●受益者負担を求める事業ではない・負担割合が低い事業の場合、 その理由はなんですか?  3 計画の部(PLAN)  (1) 1次評価(次年度に向けた方・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	□ 受益者負担を求 一 受益者負担を求 一 受も継続して計 在の使用料にに加え 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一	画的・安定的に運営を行うための会計方式  で、使用者からの追加負担を求める事業で  さ当し、世代間の公平化(平準化)を図ること  ※担当課  「□目的の再設定 □ 有効性の改善 □ 公平性の改善 □ 公平性の改善  「改善はない)  「常に移行するための資産評価・システム構  「おけっための準備をあわせて行う。  「本書」とは、「・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	ではない。なお、作業に要した経費の としている。  ・としている。  ・長、グループ長、担当者が記載  □ 効率性の改善  改革・改善による期待成果  □ 成 維持 増加  成 維持 増加  成 維持 増加  成 機持 増加  京 長が記載  ・)  ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
性は適正ですか?●受益者負担を求める事業ではない・負担割合が低い事業の場合、 その理由はなんですか?  3 計画の部(PLAN)  (1) 1次評価(次年度に向けた方・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	□ 受益者負担を求 一 受益者負担を求 一 受も継続して計 一 で 後も は	画的・安定的に運営を行うための会計方式 して、使用者からの追加負担を求める事業で 当し、世代間の公平化(平準化)を図ること ※担当課 □ 目的の再設定 □ 有効性の改善 □ 公平性の改善 革改善はない) 帰に移行するための資産評価・システム構 が状況を適切に把握し、法適化後も計画的・ 定のための準備をあわせて行う。  ■ 継続 (□ 見直し ■ 現状維持 場合も記入) 帰に移行するための資産評価・システム構築・諸・	ではない。なお、作業に要した経費のとしている。  長、グループ長、担当者が記載
性は適正ですか?●受益者負担を求める事業ではない・負担割合が低い事業の場合、 その理由はなんですか?  3 計画の部(PLAN)  (1) 1次評価(次年度に向けた方・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	□ 受益者負担を求 一 受益者負担を求 一 受も継続して計 一 で 後も は	画的・安定的に運営を行うための会計方式 して、使用者からの追加負担を求める事業で に当し、世代間の公平化(平準化)を図ること ※担当課 口目的の再設定 口 有効性の改善 口公平性の改善 立会書はない) 滑に移行するための資産評価・システム構 が状況を適切に把握し、法適化後も計画的・ 定のための準備をあわせて行う。  事業の方向性(改革・改善策)) ※担当部 場合も記入) 引に移行するための資産評価・システム構築・諸・定的に運営していくことができるよう、経営計画の ののである。  「おりに運営していくことができるよう、経営計画のの ののである。 「おりに運営していくことができるよう、経営計画のの ののである。 「おりに運営していくことができるよう、経営計画のの ののできる。 「おりに対している」	ではない。なお、作業に要した経費のとしている。  長、グループ長、担当者が記載
性は適正ですか?●受益者負担を求める事業ではない・負担割合が低い事業の場合、 その理由はなんですか?  3 計画の部(PLAN)  (1) 1次評価(次年度に向けた方・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	□ 受益者負担を求 一 受益者負担を求 一 受も継続して計 一 で 後も は	画的・安定的に運営を行うための会計方式 して、使用者からの追加負担を求める事業で に当し、世代間の公平化(平準化)を図ること ※担当課 □ 目的の再設定 □ 有効性の改善 □ 公平性の改善 □ 公平性の改善 □ 公平性の改善 □ 公平性の改善 □ なきはない)  帰に移行するための資産評価・システム構 が況を適切に把握し、法適化後も計画的・ 定のための準備をあわせて行う。  事業の方向性(改革・改善策)) ※担当部 場合も記入)  帰に移行するための資産評価・システム構築・諸・定的に運営していくことができるよう、経営計画の の	ではない。なお、作業に要した経費のとしている。  長、グループ長、担当者が記載
性は適正ですか?●受益者負担を求める事業ではない・負担割合が低い事業の場合、 その理由はなんですか?  3 計画の部(PLAN)  (1) 1次評価(次年度に向けた方・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	□ 受益者負担を求 一 受益者負担を求 一 受も継続して計 一 で 後も は	画的・安定的に運営を行うための会計方式 して、使用者からの追加負担を求める事業で に当し、世代間の公平化(平準化)を図ること ※担当課 □ 目的の再設定 □ 有効性の改善 □ 公平性の改善 □ 公平性の改善 □ 公平性の改善 □ 公平性の改善 □ なきはない)  帰に移行するための資産評価・システム構 が況を適切に把握し、法適化後も計画的・ 定のための準備をあわせて行う。  事業の方向性(改革・改善策)) ※担当部 場合も記入)  帰に移行するための資産評価・システム構築・諸・定的に運営していくことができるよう、経営計画の の	ではない。なお、作業に要した経費のとしている。  長、グループ長、担当者が記載
性は適正ですか?●受益者負担を求める事業ではない・負担割合が低い事業の場合、 その理由はなんですか?  3 計画の部(PLAN)  (1) 1次評価(次年度に向けた方・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	□ 受益者負担を求 一 受益者負担を求 一 受も継続して計 一 で 後も は	画的・安定的に運営を行うための会計方式 して、使用者からの追加負担を求める事業で に当し、世代間の公平化(平準化)を図ること ※担当課 □ 目的の再設定 □ 有効性の改善 □ 公平性の改善 □ 公平性の改善 □ 公平性の改善 □ 公平性の改善 □ なきはない)  帰に移行するための資産評価・システム構 が況を適切に把握し、法適化後も計画的・ 定のための準備をあわせて行う。  事業の方向性(改革・改善策)) ※担当部 場合も記入)  帰に移行するための資産評価・システム構築・諸・定的に運営していくことができるよう、経営計画の の	ではない。なお、作業に要した経費のとしている。  長、グループ長、担当者が記載
性は適正ですか?●受益者負担を求める事業ではない・負担割合が低い事業の場合、その理由はなんですか?  3 計画の部(PLAN)  (1) 1次評価(次年度に向けた方・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	□□ 受も継続して計 一 受も継続して加え 一 で後も継続して加え 一 で	画的・安定的に運営を行うための会計方式 して、使用者からの追加負担を求める事業で に当し、世代間の公平化(平準化)を図ること ※担当課 □ 目的の再設定 □ 有効性の改善 □ 公平性の改善 □ 公平性の改善 □ 公平性の改善 □ 公平性の改善 □ なきはない)  帰に移行するための資産評価・システム構 が況を適切に把握し、法適化後も計画的・ 定のための準備をあわせて行う。  事業の方向性(改革・改善策)) ※担当部 場合も記入)  帰に移行するための資産評価・システム構築・諸・定的に運営していくことができるよう、経営計画の の	ではない。なお、作業に要した経費のとしている。  長、グループ長、担当者が記載
性は適正ですか?●受益者負担を求める事業ではない・負担割合が低い事業の場合、 その理由はなんですか?  3 計画の部(PLAN) (1) 1次評価(次年度に向けた方・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	□□ 受も継続して加える 一一 受も継続して加える 一一 では、一一 では、一一 では、一一 では、一一 では、一点性、一点性、一点では、一点では、一点では、一点では、一点では、一点では、一点では、一点では	画的・安定的に運営を行うための会計方式で、使用者からの追加負担を求める事業でを当し、世代間の公平化(平準化)を図ることを当し、世代間の公平化(平準化)を図ることを当し、世代間の公平化(平準化)を図ることを担当課金の事業の再設定 □ 有効性の改善を改善はない) は、	ではない。なお、作業に要した経費のととしている。  ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
性は適正ですか?●受益者負担を求める事業ではない・負担割合が低い事業の場合、 その理由はなんですか?  3 計画の部(PLAN) (1) 1次評価(次年度に向けた方・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	□□ 受も継続して加える 一一 受も継続して加える 一一 では、一一 では、一一 では、一一 では、一一 では、一点性、一点性、一点では、一点では、一点では、一点では、一点では、一点では、一点では、一点では	画的・安定的に運営を行うための会計方式で、使用者からの追加負担を求める事業でを当し、世代間の公平化(平準化)を図ることを当し、世代間の公平化(平準化)を図ることを当し、世代間の公平化(平準化)を図ることを担当課金の事業の再設定のおの資産評価・システム構作が、できるとの事業の方向性(改革・改善策)) ※担当部金の企業をあわせて行う。  事業の方向性(改革・改善策)) ※担当部金の企業をあわせて行う。  事業の方向性(改革・改善策)) ※担当部金の企業をあわせて行う。  事業の方向性(改革・改善策)) ※担当部金の企業をありませる。 □ 現状維持場合も記入)のできるよう、経営計画ののできるとの方向性でできるよう、経営計画ののできるとの方向性を必要とする場合)	ではない。なお、作業に要した経費のととしている。  ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
性は適正ですか?●受益者負担を求める事業ではない・負担割合が低い事業の場合、 その理由はなんですか?  3 計画の部(PLAN) (1) 1次評価(次年度に向けた方・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	□□ 受も継続して加える 一一 受も継続して加える 一一 では、一一 では、一一 では、一一 では、一一 では、一点性、一点性、一点では、一点では、一点では、一点では、一点では、一点では、一点では、一点では	画的・安定的に運営を行うための会計方式で、使用者からの追加負担を求める事業でを当し、世代間の公平化(平準化)を図ることを当し、世代間の公平化(平準化)を図ることを当し、世代間の公平化(平準化)を図ることを担当課金の事業の再設定のおの資産評価・システム構作が、できるとの事業の方向性(改革・改善策)) ※担当部金の企業をあわせて行う。  事業の方向性(改革・改善策)) ※担当部金の企業をあわせて行う。  事業の方向性(改革・改善策)) ※担当部金の企業をあわせて行う。  事業の方向性(改革・改善策)) ※担当部金の企業をありませる。 □ 現状維持場合も記入)のできるよう、経営計画ののできるとの方向性でできるよう、経営計画ののできるとの方向性を必要とする場合)	ではない。なお、作業に要した経費のととしている。  ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
性は適正ですか?●受益者負担を求める事業ではない・負担割合が低い事業の場合、その理由はなんですか?  3 計画の部(PLAN) (1) 1次評価(次年度に向けた方・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	□□ 受も継続して加える 一一 受も継続して加える 一一 では、一一 では、一一 では、一一 では、一一 では、一点性、一点性、一点では、一点では、一点では、一点では、一点では、一点では、一点では、一点では	画的・安定的に運営を行うための会計方式で、使用者からの追加負担を求める事業でを当し、世代間の公平化(平準化)を図ることを当し、世代間の公平化(平準化)を図ることを当し、世代間の公平化(平準化)を図ることを担当課金の事業の再設定のおの資産評価・システム構作が、できるとの事業の方向性(改革・改善策)) ※担当部金の企業をあわせて行う。  事業の方向性(改革・改善策)) ※担当部金の企業をあわせて行う。  事業の方向性(改革・改善策)) ※担当部金の企業をあわせて行う。  事業の方向性(改革・改善策)) ※担当部金の企業をありませる。 □ 現状維持場合も記入)のできるよう、経営計画ののできるとの方向性でできるよう、経営計画ののできるとの方向性を必要とする場合)	ではない。なお、作業に要した経費のととしている。  ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

評価対象年度	平成28 年	度	事	務事	業評	価シート		作成日 点検日		平成29	年年	6月月月	8 日
事務事業名		水道	料金	賦課復	收事務			事業	類型			の推進	
担当部課G等	上7	水道部	水道記	<del></del>		総務グループ	ĵ	記入者			秋山	洋一	
	施策の大綱(	施策名)	第2章	安全	で快適な	住みよいまちつ							
総合計画体系	施策名	7	9 安2	定的に	水道水を	供給する							施計画
	基本事業	<b>集名</b>	1 水	直水の	安定供給	<u> </u>						刈	象事業
		款	項	目		事業名		LE Iba	A	1.345		•	
予算科目								根拠	法令	水道法			
事業期間	□ 単年度の	み			■ 単年	度繰返				期間限	定複数年	<b>丰度</b>	
					(開始年	度 昭和49年	变~)		(		年度 ~	•	年度)
事業概要					: Fal	14 74 -L -							
【全体概要】 水道の開閉栓や る業務全般。		検針の他、	水道	料金に	関す 水	養務内容】 道料金に関する 開栓業務、閉栓 明付書発行業務 以納管理業務( 未収金回収業務	及び: K、ロ: 消込:	清算業務 座振替第 ·還付•充	務、使用 養務、 ∑当)、			()他	
1 現状把握の部													
(1)事務事業の	目的と効果・指標	票等の推利	多			<u> </u>		単位		- 1		30年度	
0+1 <i>7</i>						~ l=			(実績)	(実績)	(見込)	(計画)	(計画)
①対象(誰、何を対 水道利用世帯	†象にしているのか)	*人や自然資	源等		4)对象指	旨標(対象の大きさ	を表す	指標)	1		I .		
水坦利用世帝   					水道利用	月世帯数 		世帯	20706.	20988.	20600.	20500.	20400.
					水道普及	· •		%	98.54	98.56	99.8	99.4	98.9
②手段(具体的な事		트 뉴스 의 ナ 4	=1 > =1	ハギル		<b>旨標</b> (事務事業の活		表す指標	)		1	1	
金の賦課徴収を	行う。納期限内	に納付が	無いす	当に	水道料金	量により算出さ∤ ≥	した	百万円	1067.06	1075.64	1050.	1040.	1030.
16、个权亚固权	(1100 円代) (110 円代)	手、心小门子。	ш~1	) <b>)</b>	開閉栓件	<b>‡数</b>		件	4027.	3562.	3500.	3450.	3400.
					未収金回	回収訪問件数		件	1731.	1709.	1675.	1650.	1625.
					給水停」			件	148.	132.	130.	125.	120.
					⑥成果指	旨標(対象における	き図意	れた対象の	2程度)				
				、安	水道料金	<b>全収納率</b>		%	96.04	96.27	96.3	96.3	96.3
									0.	0.	0.	0.	0.
									0.	0.	0.	0.	0.
									0.	0.	0.	0.	0.
(2)投入量の推移		27年度(3		28年	度(実績)	29年度(見込)	30左	F度(計画		∓度(計画		総事業	
国庫支	出金 千円		0		0	0	<b>.</b>		0		0		0
事  源  [ ]	山 亚  干门 		n O		O O	0 0					0		0
業内をの	他主用		0	h	0	Ö			0		0		0
一般	財源千円				39,944	74,543		74,5		82,3			0
事業費			-,	0.100	39,944	74,543	0.10	74,5		82,3		-	0
人 正 規 I 件 正 規 外				9,160 7,130			9,16 6,62				90人		
費人件費	計(B)千円			7,100	16,290	15,783	0,02	15,7			972		
投入量(A)+	(B) 千円	50			56,234	90,326		90,3		90,3			
			<i>_</i>		- 1 1 - 50 :		1L (! '	-7-'	<u></u>		. —		· <u> </u>
①事業を始めたきつが	דויט	水迫事業	を開	冶した。	_とに伴い	い、水迫料金を御	以収す	ることと	なったか	<b>こ</b> め。			
②事務事業をとりまく 拠法令等はどう変化	していますか? 開	現在の社	会情	勢の影	響により	、水道料金を納	期内	に納付て	ごきない	者が増加	加してい	る。	
始時期と比べてどう変													
③関係者からの意見 業に対して関係者(市 象者、利害関係者等 要望が寄せられてい	ī民、議会、事業対 )からどんな意見や	事業のやり方)				<b>並が高いとの意</b>	見がる	ある。					

	価結果に対する改革・改善の取り組み
前回の評価の結果、どのように取	(前回最終評価) (前回評価結果を踏まえた見直し内容) (予算への反映)
り組みましたか? また、取り組み	□ 終了 総水停止日前に給水停止事前通知書等に記載 □ 削減(事業費 0 千円)
後どのように変わりましたか? 見  直しの結果、予算にはどのように	□ 廃止 はれている水道料金以外の水道料金を納めた (人件費0 +円) (人件費 者に対し、再度、給水停止の告知を行い、未納
反映しましたか?	□ 休止 □ 休止 □ 増加 (事業費 0 ∓円)
	□ 統廃合 (人件費 0 <sub>千円</sub> )
	■ 見直し
	□現状維持
	ころののでは、
目の市関与の妥当性	▼
ー	
安付うことは妥当ですか?●国や県ではな	常方法として、広域的水道整備を行う方法があるが、当市を含む近隣市町村においては、広域的
当 く、市が実施する理由はなんですか?●民性 間事業者は類似の事業を実施していませ	水道整備計画がないため、市が当事業を行うことが妥当である。
評しんか?	THE EMBRICA OF TEXT THE TIME TO SEE TO SEE
② 成果の向上余地	□ 余地がない ■ 余地がある(→3計画の部にて「現状維持」以外にチェック)
●当初の見通しに沿った成果となっていま	給水停止事前通知書には、通知書記載の水道料金の全額の納付が無い場合には給水の停止を
すか?●成果が一部の対象者に限定され てはいませんか?●対象数が増加している	行うと記載しているが、水道料金未納額の一部を納付した者については、給水停止を見送ってい
有場合、現状どおりの対応では十分に成果が 得られないおそれはありませんか?	The state of the s
効	の未納者が減ると考える。
性③類似事業との統廃合余地	■ 統廃合の余地がない □ 統廃合の余地がある(→3計画の部にて「現状維持」以外にチェック)
評 廃止・休止の可能性	■ 廃止・休止の可能性がない □ 廃止・休止の可能性がある(→3計画の部にて「現状維持」以外にチェック)
価 ●市の事業で対象指標や活動指標が似て いるものはありますか?●廃止又は休止し	水道は地方公営企業法により行っているため、市において、現在、統廃合できる事業はない。
た場合、事業の対象や成果の状況から判	
断し、影響は限定的で対応は可能であると 見込まれますか?	
	■ 古要用の判除合地が打し、 □ 古要用の判除合地がもの
④ 事業費や人件費の削除余地 め ●成果を下げずに、単位当たりコストを削	■ 事業費の削除余地がない □ 事業費の削減余地がある(→3計画の部にて「現状維持」以外にチェック)
率減し活動指標を増加(維持)させることはで	□ 人件費の削除余地がない ■ 人件費の削減余地がある(→3計画の部にて「現状維持」以外にチェック)
性 きませんか?●担当者の業務の一部(全	事業費は既にシステム化しており、削減は難しい。  現在人件費については臨時職員を多数雇用し、軽減を図っている。
部)を民間委託にすることで、担当者の負担(人件費)を減少できませんか?●事業	現住人性質については瞬中極質を多数雇用し、軽減を図っている。  開閉栓・検針等については既に民間委託を取り入れている。さらに、徴収においても民間委託の
価目的にそぐわない支出はありませんか?	手法を取り、今以上に専門的な知識のもと、専属で未収金回収業務を行うことにより徴収率を上
	▼ 適正である □ 見直す余地がある(→3計画の部にて「現状維持」以外にチェック)
公  ⑤ 受益者負担の適正余地	□ 受益者負担を求める事業ではない
半●事業の内容に照らし、受益者の負担割合	水道事業の運営に関わる主な財源は、水道使用量に基づいた水道料金であり、受益者負担につ
性は適正ですか?●受益者負担を求める事	  水道事業の運営に関わる主な財源は、水道使用量に基づいた水道料金であり、受益者負担につ   いては適切である。
	小色学末の注音に関わる工な別がは、小色使用重に至ういた小色料並とのが、文画省質語にう
性は適正ですか?●受益者負担を求める事評業ではない負担割合が低い事業の場合、価 その理由はなんですか?	小色学末の注音に関わる工な別がは、小色使用重に至ういた小色料並とのが、文画省質語にう
性は適正ですか?●受益者負担を求める事評業ではない負担割合が低い事業の場合、 の理由はなんですか?  計画の部(PLAN)	いては適切である。
性は適正ですか?●受益者負担を求める事業ではない。負担割合が低い事業の場合、 をの理由はなんですか?  3 計画の部(PLAN)  (1) 1次評価(次年度に向けた力	いては適切である。  「向性)  ※担当課長、グループ長、担当者が記載
性は適正ですか?●受益者負担を求める事業ではない負担割合が低い事業の場合、 をの理由はなんですか?  3 計画の部(PLAN)  (1) 1次評価(次年度に向けたプロ 終了 □ 廃止 □	「小足事業の注当に関わる工な別がは、小足使用量に基づいた小足を有益であり、文面有負担については適切である。
性は適正ですか?●受益者負担を求める事業ではない。負担割合が低い事業の場合、 をの理由はなんですか?  3 計画の部(PLAN)  (1) 1次評価(次年度に向けた力	「小児子来の注目に関わる上な別がは、小児皮州童に塗りたたが追れ であり、文面有負担に り
性は適正ですか?●受益者負担を求める事業ではない負担割合が低い事業の場合、 るの理由はなんですか?  3 計画の部(PLAN) (1) 1次評価(次年度に向けたプロ終了 ロ廃止 ロ 乗 継続 ■ 見直し(改	「「「「「」」」」
性は適正ですか?●受益者負担を求める事業ではない負担割合が低い事業の場合、 その理由はなんですか?  3 計画の部(PLAN)  (1) 1次評価(次年度に向けたプロ 終了 □ 廃止 □ 服・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	「内性
性は適正ですか?●受益者負担を求める事業ではない負担割合が低い事業の場合、 その理由はなんですか?  3 計画の部(PLAN) (1) 1次評価(次年度に向けたプロ 終了 ロ 廃止 ロ 風状維持の 現状維持の である。 現状維持の である。	「内性
性は適正ですか?●受益者負担を求める事業ではない負担割合が低い事業の場合、その理由はなんですか?  3 計画の部(PLAN) (1) 1次評価(次年度に向けたプロ 終了 ロ 廃止 ロ 脱状維持の事で改善の具体的内容(徴収においては民間委託の手法	「内性
性は適正ですか?●受益者負担を求める事業ではない・負担割合が低い事業の場合、 (面) その理由はなんですか? (1) 1次評価(次年度に向けた力量を対して、) 原止 日本 原止 日本 原本 日本	「の性
性は適正ですか?●受益者負担を求める事業ではない負担割合が低い事業の場合、 その理由はなんですか?  3 計画の部(PLAN)  (1) 1次評価(次年度に向けたプロ	「加速で表しては適切である。   「一次には適切である。   「一次には適切である。   「一次には適切である。   「一次には適切である。   「一次には適切である。   「一次には適切である。   「一次には適切である。   「一次には一次には一次には一次には一次には一次には一次には一次には一次には一次には
性は適正ですか?●受益者負担を求める事業ではない負担割合が低い事業の場合、 その理由はなんですか?  3 計画の部(PLAN)  (1) 1次評価(次年度に向けたプロ	「加速である。   「
性は適正ですか?●受益者負担を求める事業ではない負担割合が低い事業の場合、 その理由はなんですか?  3 計画の部(PLAN)  (1) 1次評価(次年度に向けたプロ	「「「「「「「」」」」」」
性は適正ですか?●受益者負担を求める事業ではない負担割合が低い事業の場合、 その理由はなんですか?  3 計画の部(PLAN) (1) 1次評価(次年度に向けたプロをアロのでは、一個ではないでは、一個では、一個では、一個では、一個では、一個では、一部を対しては、一部を対しては、一部を対しては、一部を対しては、一部を対しては、一部を対しては、、一部を対しては、、一部を対しては、一部を対しては、、一部を対しては、、一部を対しては、、一部を対しては、、一部を対しては、、一部を対しては、、表託料が発生のでは、表記と考えられる。	「「「「「「「」」」」」
性は適正ですか?●受益者負担を求める事業ではない負担割合が低い事業の場合、 その理由はなんですか?  3 計画の部(PLAN) (1) 1次評価(次年度に向けたプロ 終了 原止 ロ	「「「「「「「」」」」」」
性は適正ですか?●受益者負担を求める事業ではない負担割合が低い事業の場合、 その理由はなんですか?  3 計画の部(PLAN) (1) 1次評価(次年度に向けたプロをアロをアロを発生の事の具体的内容に、では、とり、長期間の未納をと考えられる。コストについては、委託料が発生のでは、では、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、の	「「「「「「「」」」」」
性は適正ですか?●受益者負担を求める事業ではない負担割合が低い事業の場合、その理由はなんですか?  3 計画の部(PLAN) (1) 1次評価(次年度に向けたプロをアロのでは、要して、のでは、といては、といっては、といっては、といっては、といっては、のでは、といっては、といっては、といっては、を記さいでは、のでは、といっては、を記さいでは、のでは、といっては、を記さいでは、のでは、を記さいでは、を記さいては、を記さいは、を記さいては、を記さいまさいは、を記さいは、を記さいは、を記さいは、を記さいは、を記さいは、を記さいは、を記さいは、を記さいは、を記さいは、を記さいはいは、を記さいはいはいはいはいはいまさいはいるいはいるいはいはいるいはいはいるいはいるいはいるいはいるいはいるいはい	「「「「「「「「」」」」」」
性は適正ですか?●受益者負担を求める事業ではない・負担割合が低い事業の場合、 その理由はなんですか?  3 計画の部(PLAN)  (1) 1次評価(次年度に向けた力・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	「加工
性は適正ですか?●受益者負担を求める事業ではない・負担割合が低い事業の場合、 その理由はなんですか?  3 計画の部(PLAN)  (1) 1次評価(次年度に向けた力・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	「「「「「「「「」」」」」」
性は適正ですか?●受益者負担を求める事業ではない・負担割合が低い事業の場合、 その理由はなんですか?  3 計画の部(PLAN)  (1) 1次評価(次年度に向けた力・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	「加工
性は適正ですか?●受益者負担を求める事業ではない・負担割合が低い事業の場合、 「会の理由はなんですか?  ③ 計画の部(PLAN)  「1) 1次評価(次年度に向けた力・ 廃止 し(改 廃止 し(改 解析) 一	次担当課長、グループ長、担当者が記載
性は適正ですか?●受益者負担を求める事業ではない・負担割合が低い事業の場合、 「一をの理由はなんですか?  ③ 計画の部(PLAN)  「1) 1次評価(次年度に向けた力・ 廃止し(改 廃止し(改 廃止し(改 所)	次担当課長、グループ長、担当者が記載
性は適正ですか?●受益者負担を求める事業ではない・負担割合が低い事業の場合、 「一をの理由はなんですか?  ③ 計画の部(PLAN)  「1) 1次評価(次年度に向けた力・ 廃止し(改 廃止し(改 廃止し(改 所)	次担当課長、グループ長、担当者が記載
性は適正ですか?●受益者負担を求める事業ではない・負担割合が低い事業の場合、価をの理由はなんですか?  3 計画の部(PLAN)  (1) 1次評価(次年度に向けた力量を発生して、大学ではないでは、表別では、一般では、一般では、一般では、一般では、一部が発生が、では、一部が発生が、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、	次担当課長、グループ長、担当者が記載
性は適正ですか?●受益者負担を求める事業ではない・負担割合が低い事業の場合、価をの理由はなんですか?  3 計画の部(PLAN)  (1) 1次評価(次年度に向けた力量を発生して、大学ではないでは、表別では、一般では、一般では、一般では、一般では、一部が発生が、では、一部が発生が、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、	次担当課長、グループ長、担当者が記載
性は適正ですか?●受益者負担を求める事業ではない・負担割合が低い事業の場合、価をの理由はなんですか?  3 計画の部(PLAN)  (1) 1次評価(次年度に向けた力量を発生して、大学ではないでは、表別では、一般では、一般では、一般では、一般では、一部が発生が、では、一部が発生が、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、	次担当課長、グループ長、担当者が記載
性は適正ですか?●受益者負担を求める事業ではない・負担割合が低い事業の場合、その理由はなんですか?  3 計画の部(PLAN) (1) 1次評価(次年度に向けたプロ・終了・型・機・型・では、では、とのでは、では、とのでは、といっては、といっては、といっては、表記が発生においては、表記判が発生においては、表記判が発生においては、表記判が発生においては、表記判が発生において民間委託の手法を後収において民間委託の手法を後収ををよけることを検討しては、表記判が発生において民間委託の手法をはいて民間を表にしては、表記判が発生にあれる。コストについては、表記判が発生にあれる。コストについては、表記判断のでは、表記判析のでは、表記述述述述述述述述述述述述述述述述述述述述述述述述述述述述述述述述述述述述	「「「「「「「「」」」」」」
性は適正ですか?●受益者負担を求める事業ではない・負担割合が低い事業の場合、その理由はなんですか?  3 計画の部(PLAN) (1) 1次評価(次年度に向けたプロ・機子・改善見値、は経過ですができた。) 現状株子の関係においては民間委託の手が会ができた。としては、表記を持つことにより、長期間の未部が発生では、では、表記を持つことにより、大きな大停止においては、表記料が発生では、では、表記を持つことにより、では、表記を持つことにより、では、表記を持つことでは、表記を持つにおいて民間委託の手法を検収率をよりにおいて民間委託の手法を検収率をよりにおいて民間委託の手法をはいて民間を表によいては、表記を持つによいては、表記を持つによりによいては、表記を持つによりによりによりによりによりによりによりによりによりによりによりによりによりに	「「「「「「「「「」」」」」」」   「「」」」   「「」」」   「「」」」   「「」」」   「「」」」   「「」」」   「」、   「」」   「」、
性は適正ですか?●受益者負担を求める事業ではない・負担割合が低い事業の場合、その理由はなんですか?  3 計画の部(PLAN) (1) 1次評価(次年度に向けたプロ・機子・改善見値、は経過ですができた。) 現状株子の関係においては民間委託の手が会ができた。としては、表記を持つことにより、長期間の未部が発生では、では、表記を持つことにより、大きな大停止においては、表記料が発生では、では、表記を持つことにより、では、表記を持つことにより、では、表記を持つことでは、表記を持つにおいて民間委託の手法を検収率をよりにおいて民間委託の手法を検収率をよりにおいて民間委託の手法をはいて民間を表によいては、表記を持つによいては、表記を持つによりによいては、表記を持つによりによりによりによりによりによりによりによりによりによりによりによりによりに	「「「「「「「「」」」」」」
性は適正ですか?●受益者負担を求める事業ではない・負担割合が低い事業の場合、その理由はなんですか?  3 計画の部(PLAN) (1) 1次評価(次年度に向けたプロ・機子・改善見値、は経過ですができた。) 現状株子の関係においては民間委託の手が会ができた。としては、表記を持つことにより、長期間の未部が発生では、では、表記を持つことにより、大きな大停止においては、表記料が発生では、では、表記を持つことにより、では、表記を持つことにより、では、表記を持つことでは、表記を持つにおいて民間委託の手法を検収率をよりにおいて民間委託の手法を検収率をよりにおいて民間委託の手法をはいて民間を表によいては、表記を持つによいては、表記を持つによりによいては、表記を持つによりによりによりによりによりによりによりによりによりによりによりによりによりに	「「「「「「「「「」」」」」」」   「「」」」   「「」」」   「「」」」   「「」」」   「「」」」   「「」」」   「」、   「」」   「」、
性は適正ですか?●受益者負担を求める事業ではない・負担割合が低い事業の場合、その理由はなんですか?  3 計画の部(PLAN) (1) 1次評価(次年度に向けたプロ・機子・改善見値、は経過ですができた。) 現状株子の関係においては民間委託の手が会ができた。としては、表記を持つことにより、長期間の未部が発生では、では、表記を持つことにより、大きな大停止においては、表記料が発生では、では、表記を持つことにより、では、表記を持つことにより、では、表記を持つことでは、表記を持つにおいて民間委託の手法を検収率をよりにおいて民間委託の手法を検収率をよりにおいて民間委託の手法をはいて民間を表によいては、表記を持つによいては、表記を持つによりによいては、表記を持つによりによりによりによりによりによりによりによりによりによりによりによりによりに	「「「「「「「「「」」」」」」」   「「」」」   「「」」」   「「」」」   「「」」」   「「」」」   「「」」」   「」、   「」」   「」、

評価対象年度	平成28 年	度	事務	事業評	価シート		作成日 点検日		平成29	年年	6月月	8 日
事務事業名		 浄水	関連施調	设管理事業			事業	類型		施設の約		
担当部課G等	上下	水道部 7	k道課		エ務・管理グル-	ープ	記入者			小泉	建健	
	施策の大綱(カ	拖策名)	第2章 多	そ全で快適な	住みよいまちつ	うくり			ı			
総合計画体系	施策名			に水道水を								<b>施計画</b>
	基本事業			の安定供給								象事業
		款	項 目		· 事業名							
予算科目							根拠	法令				
W +	□単年度の∂	<del>-                                     </del>	<u> </u>	■単年	度繰返		!		期間限	定複数年	E度	
事業期間					度 昭和49年	变~)		_(	7711-3124	年度~		年度)
事業概要								,				
【全体概要】 浄水場施設におができるよう施設	毀の維持管理を <sup>₹</sup>		定した水		業務内容】 設の点検・清掃	- 修糸	善等					
(1)事務事業の		三等の推移	7					97年	20年度	29年度	20年度	21 年 度
\(\)	ロャンこの1本 1日代	小 ユ ヘン 1正 4.2	•				単位			(見込)		
①対象(誰、何を対		・人や白然資源	夏等	4)対象	指標(対象の大きさ	を表す	<b></b> 指標)			(96,26)	(田四/	(田田/
净配水施設						_ ~ ,						
				関連施記	役の数		箇所	10.	10.	10.	10.	10.
								0.	0.	0.	0.	0.
								0.	0.	0.	0.	0.
②手段(具体的な事				⑤活動技	旨標(事務事業の活	動量を	表す指標	)				
施設の点検・清	掃・修繕の実施			定期占料	<b>负</b> 清掃業務数		件	23.	22.	19.	19.	19.
				~~~~~	~,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,							
				修繕業剤	<b>务件数</b>		件	28.	32.	14.	14.	14.
								0.	0.	0.	0.	0.
								0.	0.	0.	0.	0.
③意図する成果	(この事業によって 対	<b>免た</b> どこ亦 ラス の	D4)   t-1)(	のから成里は	旨標(対象における	ナ図音	<u> </u> カた対象 <i>(</i> 1	(短座)				
施設が正常に稼					とが要因となる とが要因となる							
な水を安定して						\$17J\	件	0.	0.	0.	0.	0.
てもらう。								~~ - 4				
				水道普及	文學		%	98.54	98.56	99.8	99.4	98.9
								^	^	^	_	0
								0.	0.	0.	0.	0.
								0.	0.	0.	0.	0.
					•			0.	0.	0.	0.	0.
(2)投入量の推移		27年度(実	28	3年度(実績)	29年度(見込)	30호	F度(計画	314	丰度(計画	回)	総事業	費
国庫支	出金   千円     出金   千円		0	0	0			0		0		0
財源地表の	出金千円		<u> </u>	<u> </u>	0			<u> </u>		- 이		0
業内型の	債 任 他 千円	116	,901	152,715	116,915		115.0	00	115,0	200		0
費訳その般	財源千円	110	0	102,710			110,0	0	110,	0		0
事業費	計 (A) 千円	116	,901	152,715	116,915		115,0	00	115,0	000		0
I L.	職 員 千円		2.00人 <b>12</b> ,0		. 12,100 2.00人			)人 12,1	00 2.0	00人		
件正規外	職員千円	-,	2.00人	0.00人			0.00	_		00人		
費 人 件 費 投入量(A)+	計 (B) 千円 (B) 千円		,218 .119	12,077 164,792			12,1 127,1		12,1 127,1			
(3)事務事業の			,119	104,792	129,013		127,1	001	127,	100		
①事業を始めたきつが				易の施設が延	建設され稼働する	るに住	<b>řい、安</b> 炅	定供給0	ための	施設管理	里の業務	らが開
②事務事業をとりまく 拠法令等はどう変化 始時期と比べてどう3	していますか? 開	全体的に	施設の老	8朽化が進ん	<b>っでいる</b> 。							
③関係者からの意見 業に対して関係者(市 象者、利害関係者等 要望が寄せられてい	「民、議会、事業対 )からどんな意見や	安心安全	な水道か	くの供給がす	えめられている。							

(4)前回(平成27年度)の評	価結果に対する改革・改善の取り組み
前回の評価の結果、どのように取	(前回最終評価) (前回評価結果を踏まえた見直し内容) (予算への反映)
り組みましたか? また、取り組み	□ 終了 □ 削減 (事業費 0 千円)
後どのように変わりましたか? 見	□ 廃止 (人件費 0 <sub>千円</sub> )
直しの結果、予算にはどのように  反映しましたか?	□ 休止 □ 増加 (事業費 0 千円)
及以しよりにお・.	□ 統廃合 (人件費 1 0 +H)
	□ 見直し ■ 反映なし
	■ 現状維持
	後評価、ただし複数年度事業は途中評価
目 ① 市関与の妥当性 的 ●市が主体となって税金を使ってこの事業	■ 妥当である □ 見直す必要がある(→3計画の部にて「現状維持」以外にチェック)
安付うことは妥当ですか?●国や県ではな	水道事業は、水道法により市町村による経営が原則のため。
三 く、市が実施する理由はなんですか? ●民性 間事業者は類似の事業を実施していませ	
評したか?	
② 成果の向上余地	■ 余地がない □ 余地がある(→3計画の部にて「現状維持」以外にチェック)
●当初の見通しに沿った成果となっていま	施設の老朽化を改善することにより、成果が低下することはない。
すか?●成果が一部の対象者に限定され てはいませんか?●対象数が増加している	
右場合、現状どおりの対応では十分に成果が	
対 得られないおそれはありませんか?	
性③類似事業との統廃合余地	■ 統廃合の余地がない □ 統廃合の余地がある(→3計画の部にて「現状維持」以外にチェック)
評 廃止・休止の可能性	■ 廃止・休止の可能性がない □ 廃止・休止の可能性がある(→3計画の部にて「現状維持」以外にチェック)
価 ●市の事業で対象指標や活動指標が似て いるものはありますか? ●廃止又は休止し	類似事業はない。
た場合、事業の対象や成果の状況から判	安全で安心した水の供給をするためには廃止・休止はできない。
断し、影響は限定的で対応は可能であると 見込まれますか?	
④ 事業費や人件費の削除余地	■ 事業費の削除余地がない □ 事業費の削減余地がある(→3計画の部にて「現状維持」以外にチェック)
<ul><li></li></ul>	■ 人件費の削除余地がない □ 人件費の削減余地がある(→3計画の部にて「現状維持」以外にチェック)
性 きませんか?●担当者の業務の一部(全	浄水場内水道施設の老朽化が進んでいる為、安全で安心した水の供給を行うには、事業費削減
部)を民間委託にすることで、担当者の負 担(人件費)を減少できませんか?●事業	はない。
価目的にそぐわない支出はありませんか?	
	┃
公 ⑤ 受益者負担の適正余地	□ 発益者負担を求める事業ではない
平●事業の内容に照らし、受益者の負担割合	水道事業は水道使用料金収入により運営されており水道使用料金に基づいた負担となっているこ
性 は適正ですか?●受益者負担を求める事 評 業ではない・負担割合が低い事業の場合、	とから適切である。
一年来ではない。資産計画が高い事業の場合、	
11m1	
<u>                                     </u>	
3 計画の部(PLAN) (1) 1次評価(次年度に向けた方	
3 計画の部(PLAN) (1) 1次評価(次年度に向けた方	休止 □ 統廃合
3 計画の部(PLAN) (1) 1次評価(次年度に向けた方	休止 □ 統廃合 革·改善) □ 目的の再設定 □ 有効性の改善 □ 効率性の改善 〕
3 計画の部(PLAN) (1) 1次評価(次年度に向けた方 □ 終了 □ 廃止 □ ■ 継続 → □ 見直し(改:	休止 □ 統廃合 革・改善) □ 目的の再設定 □ 有効性の改善 □ 効率性の改善 □ 公平性の改善
3 計画の部(PLAN) (1) 1次評価(次年度に向けた方 □ 終了 □ 廃止 □ 原止 □ 見直し(改.	休止 □ 統廃合  革・改善) → 【 □ 目的の再設定 □ 有効性の改善 □ 効率性の改善 】 □ 公平性の改善 □ 効率性の改善 〕 □ 以平性の改善 □ 対域
3 計画の部(PLAN) (1) 1次評価(次年度に向けた方 □ 終了 □ 廃止 □ ■ 継続 → □ 見直し(改:	休止 □ 統廃合  革・改善) → 【 □ 目的の再設定 □ 有効性の改善 □ 効率性の改善 】 □ 公平性の改善 □ 効率性の改善 〕 □ 以平性の改善 □ 対域
3 計画の部(PLAN) (1) 1次評価(次年度に向けた方) □ 終了 □ 廃止 □ 原止 □ 見直し(改.	休止 □ 統廃合 革・改善) → ( □ 目的の再設定 □ 有効性の改善 □ 効率性の改善 〕 □ 公平性の改善 □ 30 現状通りで特に改革改善はない) 改革案・実行計画) □ 改革・改善による期待成果
3 計画の部(PLAN) (1) 1次評価(次年度に向けた方) □ 終了 □ 廃止 □ 原止 □ 見直し(改.	休止 □ 統廃合 革・改善)→ □ 目的の再設定 □ 有効性の改善 □ 効率性の改善 □ 公平性の改善 現状通りで特に改革改善はない) 改革案・実行計画)     改革・改善による期待成果
3 計画の部(PLAN) (1) 1次評価(次年度に向けた方) □ 終了 □ 廃止 □ 原止 □ 見直し(改.	休止 □ 統廃合 革・改善)→ □ 目的の再設定 □ 有効性の改善 □ 効率性の改善 □ 公平性の改善 現状通りで特に改革改善はない) 改革案・実行計画) □ 改革・改善による期待成果 □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □
3 計画の部(PLAN) (1) 1次評価(次年度に向けた方) □ 終了 □ 廃止 □ 原止 □ 見直し(改.	休止 □ 統廃合 革・改善) → (□ 目的の再設定 □ 有効性の改善 □ 効率性の改善 □ 対象性の改善 □ 対象性の表生の表生の表生の表生の表生の表生の表生の表生の表生の表生の表生の表生の表生の
3 計画の部(PLAN) (1) 1次評価(次年度に向けた方 □ 終了 □ 廃止 □ 原止 □ 見直し(改.	休止 □ 統廃合 革・改善) → □ 目的の再設定 □ 有効性の改善 □ 効率性の改善 □ 公平性の改善 現状通りで特に改革改善はない) 改革案・実行計画)   改革・改善による期待成果  □ スト 削減 維持 増加 成 向上
3 計画の部(PLAN) (1) 1次評価(次年度に向けたた) □ 終了 □ 廃止 □ 見直し(改) ■ 継続 □ 見重し(改) ■ の事・改善の具体的内容(	休止 □ 統廃合  革・改善) → □ 目的の再設定 □ 有効性の改善 □ 効率性の改善 □ 30 数率性の改善 □ 30 数率 □ 30 数率 □ 30 数率 □ 30 数率性の改善 □ 30 数
3 計画の部(PLAN) (1) 1次評価(次年度に向けた方 □ 終了 □ 廃止 □ 見直し(改: ■ 継続 → ■ 現状維持 □ 改革・改善の具体的内容(	休止 □ 統廃合  革・改善) → □ 目的の再設定 □ 有効性の改善 □ 効率性の改善 □ 公平性の改善 現状通りで特に改革改善はない) 改革案・実行計画) □ 改革・改善による期待成果 □ コスト 前減 維持 増加 成 向上 果 低下 □ 銀持 増加 成 維持 単元 日本 は 一
3 計画の部(PLAN) (1) 1次評価(次年度に向けた方 □ 終了 □ 廃止 □ 見直し(改: ■ 継続 → ■ 現状維持 □ 改革・改善の具体的内容(	休止 □ 統廃合 革・改善) → □ 目的の再設定 □ 有効性の改善 □ 効率性の改善 □ 公平性の改善 現状通りで特に改革改善はない) 改革案・実行計画) □ 改革・改善による期待成果 □ スト 削減 維持 増加 成
3 計画の部(PLAN) (1) 1次評価(次年度に向けた方 □ 終了 □ 廃止 □ 見直し(改: ■ 継続 → ■ 現状維持 □ 改革・改善の具体的内容(	休止 □ 統廃合  革・改善) → □ 目的の再設定 □ 有効性の改善 □ 効率性の改善 □ 公平性の改善 現状通りで特に改革改善はない) 改革案・実行計画) □ 改革・改善による期待成果 □ □ 公平性の改善 □ 改革・改善による期待成果 □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □
3 計画の部(PLAN) (1) 1次評価(次年度に向けた方 □ 終了 □ 廃止 □ 見直し(改: ■ 継続 → ■ 現状維持 □ 改革・改善の具体的内容(	休止 □ 統廃合  革・改善) → □ 目的の再設定 □ 有効性の改善 □ 効率性の改善 □ 公平性の改善 現状通りで特に改革改善はない) 改革案・実行計画) □ 改革・改善による期待成果 □ □ 公平性の改善 □ 改革・改善による期待成果 □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □
3 計画の部(PLAN) (1) 1次評価(次年度に向けた方 □ 終了 □ 廃止 □ 見直し(改: ■ 継続 → ■ 現状維持 □ 改革・改善の具体的内容(	休止 □ 統廃合  革・改善) → □ 目的の再設定 □ 有効性の改善 □ 効率性の改善 □ 公平性の改善 現状通りで特に改革改善はない) 改革案・実行計画) □ 改革・改善による期待成果 □ □ 公平性の改善 □ 改革・改善による期待成果 □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □
3 計画の部(PLAN) (1) 1次評価(次年度に向けた方 □ 終了 □ 廃止 □ 見直し(改: ■ 継続 → ■ 現状維持 □ 改革・改善の具体的内容(	休止 □ 統廃合  革・改善) → □ 目的の再設定 □ 有効性の改善 □ 効率性の改善 □ 公平性の改善 現状通りで特に改革改善はない) 改革案・実行計画) □ 改革・改善による期待成果 □ □ 公平性の改善 □ 改革・改善による期待成果 □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □
3 計画の部(PLAN) (1) 1次評価(次年度に向けただ。 □ 終了 □ 廃止 □ 見直し(改.) ■ 継続 → ■ 現状維持 ■ 改革・改善の具体的内容( (2) 2次評価(2次評価者として半 □ 終了 □ 廃止 □	休止 □ 統廃合  革・改善) → □ 目的の再設定 □ 有効性の改善 □ 効率性の改善 □ 公平性の改善 現状通りで特に改革改善はない) 改革案・実行計画) □ 改革・改善による期待成果 □ □ 公平性の改善 □ 改革・改善による期待成果 □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □
3 計画の部(PLAN) (1) 1次評価(次年度に向けただ。 □ 終了 □ 廃止 □ 見直し(改.) ■ 継続 → ■ 現状維持(	休止 □ 統廃合  ■・改善) → □ 目的の再設定 □ 有効性の改善 □ 効率性の改善 □ 公平性の改善 現状通りで特に改革改善はない) 改革案・実行計画) □ 改革・改善による期待成果 □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □
3 計画の部(PLAN) (1) 1次評価(次年度に向けただ。 □ 終了 □ 廃止 □ 見直し(改.) ■ 継続 → ■ 現状維持(	休止 □ 統廃合
3 計画の部(PLAN) (1) 1次評価(次年度に向けただ。 □ 終了 □ 廃止 □ 見直し(改.) ■ 継続 → ■ 現状維持(	休止 □ 統廃合
3 計画の部(PLAN) (1) 1次評価(次年度に向けただ。 □ 終了 □ 廃止 □ 見直し(改.) ■ 継続 → ■ 現状維持(	休止 □ 統廃合
3 計画の部(PLAN) (1) 1次評価(次年度に向けただ。 □ 終了 □ 廃止 □ 見直し(改.) ■ 継続 → ■ 現状維持(	休止 □ 統廃合
3 計画の部(PLAN) (1) 1次評価(次年度に向けた方 □ 終了 □ 廃止 □ 見直し(改: ■ 継続 → ■ 現状維持 □ 改革・改善の具体的内容( (2) 2次評価(2次評価者として半 □ 終了 □ 廃止 □ □ 廃止 □ □ ・ 改革・改善の具体的内容( (3) 外部評価(外部評価委員会が □ 廃止 □ □ 廃止 □ □ 廃止 □ □ ・ ○ □ ・ ○ □ ・ ○ □ ・ ○ □ ・ ○ □ ・ ○ □ ・ ○ □ ・ ○ □ ・ ○ □ ・ ○ □ ・ ○ □ ・ ○ □ ・ ○ □ ・ ○ □ ・ ○ □ ・ ○ □ ・ ○ □ ・ ○ □ ・ ○ □ ・ ○ □ ・ ○ □ ・ ○ □ ・ ○ □ ・ ○ □ ・ ○ □ ・ ○ □ ・ ○ □ ・ ○ □ ・ ○ □ ・ ○ □ ・ ○ □ ・ ○ □ ・ ○ □ ・ ○ □ ・ ○ □ ・ ○ □ ・ ○ □ ・ ○ □ ・ ○ □ ・ ○ □ ・ ○ □ ・ ○ □ ・ ○ □ ・ ○ □ ・ ○ □ ・ ○ □ ・ ○ □ ・ ○ □ ・ ○ □ ・ ○ □ ・ ○ □ ・ ○ □ ・ ○ □ ・ ○ □ ・ ○ □ ・ ○ □ ・ ○ □ ・ ○ □ ・ ○ □ ・ ○ □ ・ ○ □ ・ ○ □ ・ ○ □ ・ ○ □ ・ ○ □ ・ ○ □ ・ ○ □ ・ ○ □ ・ ○ □ ・ ○ □ ・ ○ □ ・ ○ □ ・ ○ □ ・ ○ □ ・ ○ □ ・ ○ □ ・ ○ □ ・ ○ □ ・ ○ □ ・ ○ □ ・ ○ □ ・ ○ □ ・ ○ □ ・ ○ □ ・ ○ □ ・ ○ □ ・ ○ □ ・ ○ □ ・ ○ □ ・ ○ □ ・ ○ □ ・ ○ □ ・ ○ □ ・ ○ □ ・ ○ □ ・ ○ □ ・ ○ □ ・ ○ □ ・ ○ □ ・ ○ □ ・ ○ □ ・ ○ □ ・ ○ □ ・ ○ □ ・ ○ □ ・ ○ □ ・ ○ □ ・ ○ □ ・ ○ □ ・ ○ □ ・ ○ □ ・ ○ □ ・ ○ □ ・ ○ □ ・ ○ □ ・ ○ □ ・ ○ □ ・ ○ □ ・ ○ □ ・ ○ □ ・ ○ □ ・ ○ □ ・ ○ □ ・ ○ □ ・ ○ □ ・ ○ □ ・ ○ □ ・ ○ □ ・ ○ □ ・ ○ □ ・ ○ □ ・ ○ □ ・ ○ □ ・ ○ □ ・ ○ □ ・ ○ □ ・ ○ □ ・ ○ □ ・ ○ □ ・ ○ □ ・ ○ □ ・ ○ □ ・ ○ □ ・ ○ □ ・ ○ □ ・ ○ □ ・ ○ □ ・ ○ □ ・ ○ □ ・ ○ □ ・ ○ □ ・ ○ □ ・ ○ □ ・ ○ □ ・ ○ □ ・ ○ □ ・ ○ □ ・ ○ □ ・ ○ □ ・ ○ □ ・ ○ □ ・ ○ □ ・ ○ □ ・ ○ □ ・ ○ □ ・ ○ □ ・ ○ □ ・ ○ □ ・ ○ □ ・ ○ □ ・ ○ □ ・ ○ □ ・ ○ □ ・ ○ □ ・ ○ □ ・ ○ □ ・ ○ □ ・ ○ □ ・ ○ □ ・ ○ □ ・ ○ □ ・ ○ □ ・ ○ □ ・ ○ □ ・ ○ □ ・ ○ □ ・ ○ □ ・ ○ □ ・ ○ □ ・ ○ □ ・ ○ □ ・ ○ □ ・ ○ □ ・ ○ □ ・ ○ □ ・ ○ □ ・ ○ □ ・ ○ □ ・ ○ □ ・ ○ □ ・ ○ □ ・ ○ □ ・ ○ □ ・ ○ □ ・ ○ □ ・ ○ □ ・ ○ □ ・ ○ □ ・ ○ □ ・ ○ □ ・ ○ □ ・ ○ □ ・ ○ □ ・ ○ □ ・ ○ □ ・ ○ □ ・ ○ □ ・ ○ □ ・ ○ □ ・ ○ □ ・ ○ □ ・ ○ □ ・ ○ □ ・ ○ □ ・ ○ □ ・ ○ □ ・ ○ □ ・ ○ □ ・ ○ □ ・ ○ □ ・ ○ □ ・ ○ □ ・ ○ □ ・ ○ □ ・ ○ □ ・ ○ □ ・ ○ □ ・ ○ □ ・ ○ □ ・ ○ □ ・ ○ □ ・ ○ □ ・ ○ □ ・ ○ □ ・ ○ □ ・ ○ □ ・ ○ □ ・ ○ □ ・ ○ □ ・ ○ □ ・ ○ □ ・ ○ □ ・ ○ □ ・ ○ □ ・ ○ □ ○ □	休止 □ 統廃合  □ は
3 計画の部(PLAN) (1) 1次評価(次年度に向けた方 □ 終了 □ 廃止 □ 見直し(改) ■ 継続 → ■ 現状維持 □ 改革・改善の具体的内容( (2) 2次評価(2次評価者として半 □ 終了 □ 廃止 □ □ 廃止 □ □ ・ □ をす・ □ 廃止 □ □ ・ □ をす・ □ をす・ □ 廃止 □ □ をす・ □	休止 □ 統廃合  □ は
3 計画の部(PLAN) (1) 1次評価(次年度に向けた方 □ 終了 □ 廃止 □ 見直し(改) ■ 継続 → ■ 現状維持 □ 改革・改善の具体的内容( (2) 2次評価(2次評価者として半 □ 終了 □ 廃止 □ □ 廃止 □ □ ・ □ をす・ □ 廃止 □ □ ・ □ をす・ □ をす・ □ 廃止 □ □ をす・ □	休止 □ 統廃合  □ は
3 計画の部(PLAN) (1) 1次評価(次年度に向けた方 □ 終了 □ 廃止 □ 見直し(改) ■ 継続 → ■ 現状維持 □ 改革・改善の具体的内容( (2) 2次評価(2次評価者として半 □ 終了 □ 廃止 □ □ 廃止 □ □ ・ □ をす・ □ 廃止 □ □ ・ □ をす・ □ をす・ □ 廃止 □ □ をす・ □	休止 □ 統廃合  □ は
3 計画の部(PLAN) (1) 1次評価(次年度に向けた方 □ 終了 □ 廃止 □ 見直し(改) ■ 継続 → ■ 現状維持 □ 改革・改善の具体的内容( (2) 2次評価(2次評価者として半 □ 終了 □ 廃止 □ □ 廃止 □ □ ・ □ をす・ □ 廃止 □ □ ・ □ をす・ □ をす・ □ 廃止 □ □ をす・ □	休止 □ 統廃合  □ は

										T				- 1			
評価対象年度	平成	28 年月	<b></b>	事	務事	業評	価シート		作成日 点検日		平成29	年 年	6月月月月	8日			
事務事業名			西		網整備				事業			•					
担当部課G等		<u></u> ⊦ ⊤·		水道記			L務・管理グル <sup>・</sup>	プ	記入者				是開场隊	,			
担当即級はサ	施策の				-		<u>にいる 自任ノル</u> :住みよいまちつ		此人生	11/11		,1,51	I DE				
総合計画体系		施策名				水道水を		- ( )						施計画			
		<u> </u>				安定供給							- 対	象事業			
		T 7 A	款	項	目	<u> </u>	事業名						!				
予算科目			371				7.7.1		根拠	法令							
± ₩ ₩188	□ 単年	度のみ	<u> </u>			■単年	度繰返			□期間限定複数年度							
事業期間						(開始年	度 昭和49年	度~)	)	(		年度~	•	年度)			
事業概要																	
【全体概要】 水道水の安定供			配水管の	)整備	を行う	老	<b>養務内容】</b> 朽化した配水管 率的に水を供給			新たな酢	己水管網	を整備す	する。				
1 現状把握の部	-																
(1)事務事業の	目的と効果	果∙指標	等の推和	多					単位					31年度			
						O				(実績)	(実績)	(見込)	(計画)	(計画)			
①対象(誰、何を対	象にしている	るのか)*,	人や自然資	源等		④対象指	旨標(対象の大きさ	を表す	指標)		1	1					
配水管						配水管約	<b>総延長</b>		m	466717.	469595.	471425.	472559.	473444.			
	**************************************				石綿管殖	<b>浅延長</b>		m	10634.	8456.	6856.	3240.	0.				
②手段(具体的な事						⑤活動指	旨標(事務事業の活	5動量を	を表す指標	)							
新設管布設及び	×老朽管σ	)更新の	)実施			新設管布	<b>下設延長</b>		m	1263.	3091.	1830.	1134.	885.			
										0.	0.	0.	0.	0.			
										0.	0.	0.	0.	0.			
										0.	0.	0.	0.	0.			
③意図する成果	:(この事業に。	よって、対象	きどう変える	のか、し	たいのか)	⑥成果指	旨標(対象における	意図さ	<b>れた対象</b> σ	)程度)							
配水管網を整備 り快適な生活を			定供給"	するこ	とによ	配水管網率(新設管		捗	%	53.2	56.5	58.7	60.9	63.1			
						配水管網 率(石綿 <sup>6</sup>	閉整備計画の進 管更新)	捗	%	89.	91.9	94.2	97.5	100.			
						水道普及	<b>支</b> 率		%	98.54	98.56	99.8	99.4	98.9			
						公道上の	D漏水事故件数	Ż	件	31.	33.	32.	32.	32.			
(2)投入量の推移		単位	27年度(3	実績)	28年月	度(実績)	29年度(見込)	30至	丰度(計画	) 31 <b>4</b>	丰度(計画	画)	総事業	費			
国庫支		千円		0		0	0			0		0		0			
事源点		千円		0		0	0			0		0		0			
未  ツ  "	<u>債</u> 他	千円	169	9,503		212,555	159,045		167,0	00	147,0	000		0			
	財 源	千円		0		0	. 50,0 40	1	,	0		0		0			
事業費	計 (A)	千円		9,503		212,555		_	167,0		147,0			0			
[ ] harmon management management	職 員 職 員	千円	18,500		16,371 0		16,400 3.00人 0 0.00人	16,40				00人					
件 <u>正規外</u> 費人件費	職 員 計 (B)	千円千円	U 1	0.00人 8 <b>,500</b>	U	0.00人 16,371	0 0.00人 16,400	1	0.00		16.4	00人 400					
投入量(A)+		千円		8,003		228,926	175,445	_	183,4		163,4						
(3)事務事業の				,							,						
①事業を始めたきった	かけ		事業当初 必要とな <sup>.</sup>			た配水管	の維持管理の	問題角	解消及び	給水増	に対応す	するため	配管網	整備が			
②事務事業をとりまく 拠法令等はどう変化 始時期と比べてどう3	していますか	ヽ? 開┃	配水管の	整備	<u>ー</u> に加え	管の耐震	化及び老朽管	の更	新が必要	となって	ている。						
								_									
③関係者からの意見 業に対して関係者(市 象者、利害関係者等	ī民、議会、 <b>ऄ</b>	事業対	石綿管及	び老	朽管の	整備更新	に関する問い	合わせ	せがある	0							

(4)前回( 平成27年度 )の評(	価結果に対する改〕	革・改善の取り組み	
前回の評価の結果、どのように取		(前回評価結果を踏まえた見直し内容)	(予算への反映)
り組みましたか? また、取り組み	□ 終了		□ 削減(事業費 0 千円)
後どのように変わりましたか? 見	□ 廃止		(人件費 0 千円)
直しの結果、予算にはどのように	□ 休止		□ 増加(事業費 0 千円)
反映しましたか?	□ 統廃合		
			! <b>↓</b>
	□見直し		■ 反映なし
	■ 現状維持		
2 評価の部(SEE)*原則は事後			
目 ① 市関与の妥当性	■ 妥当である		画の部にて「現状維持」以外にチェック)
●市が主体となって税金を使ってこの事業 を行うことは妥当ですか?●国や県ではな	水道事業は、水道	[法により市町村による経営が原則なため。	
当 く、市が実施する理由はなんですか?●民			
注   間事業者は類似の事業を実施していませ   評   しか?			
111111111111111111111111111111111111111	<b>■</b> △₩ <i>₩t</i>		Territory (Control of the Control of
② 成果の向上余地 ●当初の見通しに沿った成果となっていま	■ 余地がない	□ 余地がある(→3計画の部に	
すか?●成果が一部の対象者に限定され	排水官概登偏計  	<b>町に基づき効率的に整備を行ってるため向</b>	上の宗地はない。
てはいませんか?●対象数が増加している 場合、現状どおりの対応では十分に成果が			
17   得られないおそれはありませんか?			
対 3 類似事業との統廃合余地	■ 統廃合の余地か	「た」、 □ 統廃合の全地がある(→3	3計画の部にて「現状維持」以外にチェック)
評 廃止・休止の可能性	■ 廃止・休止の可		る(→3計画の部にて「現状維持」以外にチェック)
価 ●市の事業で対象指標や活動指標が似て	類似事業はない。		33,7,1,1,1,1,1,1,1,1,1,1,1,1,1,1,1,1,1,1
いるものはありますか? ●廃止又は休止し た場合、事業の対象や成果の状況から判		関整備をすることにより安全で安心した水 <i>の</i>	)供給ができるため廃止・休止はでき
断し、影響は限定的で対応は可能であると			Property of the property of th
見込まれますか?			
④ 事業費や人件費の削除余地	■ 事業費の削除弁	は地がない □ 事業費の削減余地がある	る(→3計画の部にて「現状維持」以外にチェック)
効●成果を下げずに、単位当たりコストを削	■ チャgの削除が ■ 人件費の削除弁	<del>_</del>	る(→3計画の部にて「現状維持」以外にチェック)
率減し活動指標を増加(維持)させることはで		関整備をすることにより安全で安心した水の	
性 きませんか?●担当者の業務の一部(全 部)を民間委託にすることで、担当者の負	はない。	った 偏と グローにつ グスエ マス も ひたがい	William CC Wicos Fax & William Co
計 担(人件費)を減少できませんか?●事業		めには、これ以上の人件費削減はできない	,\ <sub>0</sub>
価目的にそぐわない支出はありませんか?			· ·
公 ⑤ 受益者負担の適正余地	■ 適正である	<b>—</b>	画の部にて「現状維持」以外にチェック)
<u> </u>	□ 受益者負担を求		
* ●事業の内容に照らし、受益者の負担割合性 は適正ですか? ●受益者負担を求める事		[使用料金収入により運営されており水道例	更用料金に基づいた負担となっている
		7	
評業ではない・負担割合が低い事業の場合、	ことから適切である	<b>5</b> .	
評  業ではない・負担割合が低い事業の場合、  価  その理由はなんですか?	ことから適切であっ	<b>3</b> .	
評業ではない・負担割合が低い事業の場合、 価 その理由はなんですか? 3 計画の部(PLAN)	ことから適切である	<b>3</b> .	
その理由はなんですか?			果長、グループ長、担当者が記載
General Control C	       (市性) 	※担当記	果長、グループ長、担当者が記載
価。	       (市性) 	※担当記 □ 目的の再設定 □ 有効性の改善	果長、グループ長、担当者が記載
<ul> <li>(1) 1次評価(次年度に向けた方</li></ul>	     休止 □ 統廃台   本・改善) <del>- ►</del>	※担当記 口目的の再設定 口有効性の改善 口公平性の改善	果長、グループ長、担当者が記載
3 計画の部(PLAN) (1) 1次評価(次年度に向けた方 □ 終了 □ 廃止 □ 原止 □ 見直し(改革) ■ 継続 □ 見もし(改革)	「向性) 休止 □ 統廃名 革・改善)—►( 現状诵りで特に改	※担当記 口目的の再設定 口有効性の改善 口公平性の改善	果長、グループ長、担当者が記載
<ul> <li>(1) 1次評価(次年度に向けた方</li></ul>	「向性) 休止 □ 統廃名 革・改善)—►( 現状诵りで特に改	※担当記 口目的の再設定 口有効性の改善 口公平性の改善	果長、グループ長、担当者が記載
3 計画の部(PLAN) (1) 1次評価(次年度に向けた方 □ 終了 □ 廃止 □ 原止 □ 見直し(改革) ■ 継続 □ 見もし(改革)	「向性) 休止 □ 統廃名 革・改善)—►( 現状诵りで特に改	※担当記 口目的の再設定 口有効性の改善 口公平性の改善	果長、グループ長、担当者が記載  「 効率性の改善
3 計画の部(PLAN) (1) 1次評価(次年度に向けた方 □ 終了 □ 廃止 □ 原止 □ 見直し(改革) ■ 継続 □ 見もし(改革)	「向性) 休止 □ 統廃名 革・改善)—►( 現状诵りで特に改	※担当記 口目的の再設定 口有効性の改善 口公平性の改善	果長、グループ長、担当者が記載  「 効率性の改善
3 計画の部(PLAN) (1) 1次評価(次年度に向けた方 □ 終了 □ 廃止 □ 原・ □ 見直し(改) ■ 継続 → ■ 現状維持(	「向性) 休止 □ 統廃名 革・改善)—►( 現状诵りで特に改	※担当記 口目的の再設定 口有効性の改善 口公平性の改善	果長、グループ長、担当者が記載  「 対率性の改善
3 計画の部(PLAN) (1) 1次評価(次年度に向けた方 □ 終了 □ 廃止 □ 原・ □ 見直し(改) ■ 継続 → ■ 現状維持(	「向性) 休止 □ 統廃名 革・改善)—►( 現状诵りで特に改	※担当記 口目的の再設定 口有効性の改善 口公平性の改善	果長、グループ長、担当者が記載  「 効率性の改善
3 計画の部(PLAN) (1) 1次評価(次年度に向けた方 □ 終了 □ 廃止 □ 原・ □ 見直し(改) ■ 継続 → ■ 現状維持(	「向性) 休止 □ 統廃名 革・改善)—►( 現状诵りで特に改	※担当記 口目的の再設定 口有効性の改善 口公平性の改善	果長、グループ長、担当者が記載
3 計画の部(PLAN) (1) 1次評価(次年度に向けた方□ 終了 □ 廃止 □ 見直し(改) ■ 継続 □ 見すし(改) ■ 改革・改善の具体的内容(	「向性) 休止 □ 統廃名 革・改善) → ( 現状通りで特に改 改革案・実行計画)	※担当記 □ 目的の再設定 □ 有効性の改善 □ 公平性の改善 革改善はない) ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■	果長、グループ長、担当者が記載  「
3 計画の部(PLAN) (1) 1次評価(次年度に向けた方□ 終了 □ 廃止 □ 見直し(改) ■ 継続 → ■ 現状維持( 改革・改善の具体的内容() 2次評価(2次評価者として判 原止 □ 廃止 □ 廃止 □ 廃止 □	が が が が が が が が が が が が が が	※担当記 □ 目的の再設定 □ 有効性の改善 □ 公平性の改善 革改善はない) 事業の方向性(改革・改善策)) ※担当部 ・ ■ 継続 (□ 見直し ■ 現状維持	果長、グループ長、担当者が記載  「
3 計画の部(PLAN) (1) 1次評価(次年度に向けた方□ 終了 □ 廃止 □ 見直し(改) ■ 継続 □ 見すし(改) ■ 改革・改善の具体的内容(	が が が が が が が が が が が が が が	※担当記 □ 目的の再設定 □ 有効性の改善 □ 公平性の改善 革改善はない) 事業の方向性(改革・改善策)) ※担当部 ・ ■ 継続 (□ 見直し ■ 現状維持	果長、グループ長、担当者が記載  「
3 計画の部(PLAN) (1) 1次評価(次年度に向けた方□ 終了 □ 廃止 □ 見直し(改) ■ 継続 → ■ 現状維持( 改革・改善の具体的内容() 2次評価(2次評価者として判 原止 □ 廃止 □ 廃止 □ 廃止 □	が が が が が が が が が が が が が が	※担当記 □ 目的の再設定 □ 有効性の改善 □ 公平性の改善 革改善はない) 事業の方向性(改革・改善策)) ※担当部 ・ ■ 継続 (□ 見直し ■ 現状維持	果長、グループ長、担当者が記載  「
3 計画の部(PLAN) (1) 1次評価(次年度に向けた方□ 終了 □ 廃止 □ 見直し(改) ■ 継続 → ■ 現状維持( 改革・改善の具体的内容() 2次評価(2次評価者として判 原止 □ 廃止 □ 廃止 □ 廃止 □	が が が が が が が が が が が が が が	※担当記 □ 目的の再設定 □ 有効性の改善 □ 公平性の改善 革改善はない) 事業の方向性(改革・改善策)) ※担当部 ・ ■ 継続 (□ 見直し ■ 現状維持	果長、グループ長、担当者が記載  「
3 計画の部(PLAN) (1) 1次評価(次年度に向けた方□ 終了 □ 廃止 □ 見直し(改) ■ 継続 → ■ 現状維持( 改革・改善の具体的内容() 2次評価(2次評価者として判 原止 □ 廃止 □ 廃止 □ 廃止 □	が が が が が が が が が が が が が が	※担当記 □ 目的の再設定 □ 有効性の改善 □ 公平性の改善 革改善はない) 事業の方向性(改革・改善策)) ※担当部 ・ ■ 継続 (□ 見直し ■ 現状維持	果長、グループ長、担当者が記載  「
3 計画の部(PLAN) (1) 1次評価(次年度に向けた方□ 終了 □ 廃止 □ 見直し(改革) ■ 継続 □ 見直し(改革) ■ は、 □ 見値し(改革) ■ は、 □ 見があり、 □ 見があり、 □ 日本の ■	「向性) 休止 □ 統廃名 革・改善) → ( 現状通りで特に改 改革案・実行計画) 関した今後の事務 休止 □ 統廃名 1次評価者と同じの	※担当記 □ 目的の再設定 □ 有効性の改善 □ 公平性の改善 革改善はない) 事業の方向性(改革・改善策)) ※担当部 計 ■ 継続 (□ 見直し ■ 現状維持 場合も記入)	果長、グループ長、担当者が記載  「
3 計画の部(PLAN) (1) 1次評価(次年度に向けた方		※担当記 □ 目的の再設定 □ 有効性の改善 □ 公平性の改善 革改善はない) 事業の方向性(改革・改善策)) ※担当部 計 ■ 継続 (□ 見直し ■ 現状維持 場合も記入)	果長、グループ長、担当者が記載
3 計画の部(PLAN) (1) 1次評価(次年度に向けた方		※担当記 □ 目的の再設定 □ 有効性の改善 □ 公平性の改善 革改善はない) 事業の方向性(改革・改善策)) ※担当部 計 ■ 継続 (□ 見直し ■ 現状維持 場合も記入)	果長、グループ長、担当者が記載
3 計画の部(PLAN) (1) 1次評価(次年度に向けた方		※担当記 □ 目的の再設定 □ 有効性の改善 □ 公平性の改善 革改善はない) 事業の方向性(改革・改善策)) ※担当部 計 ■ 継続 (□ 見直し ■ 現状維持 場合も記入)	果長、グループ長、担当者が記載
3 計画の部(PLAN) (1) 1次評価(次年度に向けた方		※担当記 □ 目的の再設定 □ 有効性の改善 □ 公平性の改善 革改善はない) 事業の方向性(改革・改善策)) ※担当部 計 ■ 継続 (□ 見直し ■ 現状維持 場合も記入)	果長、グループ長、担当者が記載
3 計画の部(PLAN) (1) 1次評価(次年度に向けた方		※担当記 □ 目的の再設定 □ 有効性の改善 □ 公平性の改善 革改善はない) 事業の方向性(改革・改善策)) ※担当部 計 ■ 継続 (□ 見直し ■ 現状維持 場合も記入)	果長、グループ長、担当者が記載
3 計画の部(PLAN) (1) 1次評価(次年度に向けた方□ 終了 □ 廃止 □ 見直し(改) ■ 継続 → ■ 現状維持(改革・改善の具体的内容() 改革・改善の具体的内容() 改革・改善の具体的内容() では、	「向性) 休止 □ 統廃名 革・改善) → ( 現状通りで特に改 改革案・実行計画) 断した今後の事務 休止 □ 統廃名 が判断した今後の事 休止 □ 統廃名	※担当記 □ 目的の再設定 □ 有効性の改善 □ 公平性の改善 革改善はない) ■ 継続 (□ 見直し ■ 現状維持 場合も記入)  ■ 務事業の方向性(改革・改善策)) □ 3	果長、グループ長、担当者が記載
3 計画の部(PLAN) (1) 1次評価(次年度に向けた方□ 終了 □ 廃止 □ 見直し(改) ■ 継続 → ■ 現状維持(改革・改善の具体的内容(な) 2次評価(2次評価者として判 □ 廃止 □ の	「向性) 休止 □ 統廃名 革・改善) — ( 現状通りで特に改 改革案・実行計画) 断した今後の事務 休止 □ 統廃名 が判断した今後の事務 休止 □ 統廃名	※担当語 □ 目的の再設定 □ 有効性の改善 □ 公平性の改善 革改善はない)  事業の方向性(改革・改善策)) ※担当部 計 継続 (□ 見直し ■ 現状維持 場合も記入)  ■ 務事業の方向性(改革・改善策)) 計 □ 現状維持	果長、グループ長、担当者が記載
3 計画の部(PLAN) (1) 1次評価(次年度に向けた方□ 終了 □ 廃止 □ 見直し(改) ■ 継続 → ■ 現状維持(改革・改善の具体的内容(な) 2次評価(2次評価者として判 □ 廃止 □ の	「向性) 休止 □ 統廃名 革・改善) — ( 現状通りで特に改 改革案・実行計画) 断した今後の事務 休止 □ 統廃名 が判断した今後の事務 休止 □ 統廃名	※担当記 □ 目的の再設定 □ 有効性の改善 □ 公平性の改善 革改善はない) ■ 継続 (□ 見直し ■ 現状維持 場合も記入)  ■ 務事業の方向性(改革・改善策)) □ 3	果長、グループ長、担当者が記載
3 計画の部(PLAN) (1) 1次評価(次年度に向けた方□ 終了 □ 廃止 □ 見直し(改) ■ 継続 → ■ 現状維持(改革・改善の具体的内容(な) 2次評価(2次評価者として判 □ 廃止 □ の	「向性) 休止 □ 統廃名 革・改善) — ( 現状通りで特に改 改革案・実行計画) 断した今後の事務 休止 □ 統廃名 が判断した今後の事務 休止 □ 統廃名	※担当語 □ 目的の再設定 □ 有効性の改善 □ 公平性の改善 革改善はない)  事業の方向性(改革・改善策)) ※担当部 計 継続 (□ 見直し ■ 現状維持 場合も記入)  ■ 務事業の方向性(改革・改善策)) 計 □ 現状維持	果長、グループ長、担当者が記載
3 計画の部(PLAN) (1) 1次評価(次年度に向けた方□ 終了 □ 廃止 □ 見直し(改) ■ 継続 → ■ 現状維持(改革・改善の具体的内容(な) 2次評価(2次評価者として判 □ 廃止 □ の	「向性) 休止 □ 統廃名 革・改善) — ( 現状通りで特に改 改革案・実行計画) 断した今後の事務 休止 □ 統廃名 が判断した今後の事務 休止 □ 統廃名	※担当語 □ 目的の再設定 □ 有効性の改善 □ 公平性の改善 革改善はない)  事業の方向性(改革・改善策)) ※担当部 計 継続 (□ 見直し ■ 現状維持 場合も記入)  ■ 務事業の方向性(改革・改善策)) 計 □ 現状維持	果長、グループ長、担当者が記載

			_											
評価対象年度	平成28	8 年度		事	務事	業評	価シート		作成日		平成29		6月月	8日
事務事業名			治		等更新				点検日 事業		1	年数の		
担当部課G等		上下水		_			L務・管理グル・	^	記入者				是哺以吃	5
担当の味は守	施策の大						上伤・自垤ソル: :住みよいまち:		記八年	1八七		7]17]	K 1炷	
総合計画体系		策名				水道水を		259						施計画
松口可凹体术		事業名											- 対:	象事業
	- 基件	争未石	款	項	旦小の	安定供給	· 事業名		I		I			
予算科目			示人	垬	Н		争未石		根拠	法令				
		± 10 11	$\perp \perp \perp$				<b>在</b> 場下		<u> </u>		#08879	<b>亡 垢 米</b> .	<del></del>	
事業期間	□ 単年原	見のみ				□ 単年 (開始年		度~)			期間限		平及 - 平成34	(年度)
事業概要							<del>·</del>	(文)			十八八23	十尺	一次34	十段)
【全体概要】 久慈川水系の瓜ぎ老朽化が進み 浄水場と木崎浄 元化し安定した。 1 現状把握の部	施設機能が 水場の統合 争水場機能	が低下し うを行い きを確保 <sup>・</sup>	ている、施設	。その の維持	うため』 寺管理	が過 現 瓜連 を一	業務内容】 施設の一部改 <sup>・</sup>	修と新	うしい施言	投の整値	##			
(1)事務事業の			の推奨	名						27年度	20年度	20年度	20年度	31年度
(リヺ物事系の	口口以乙刈禾	1日1示式	・ソノブ任代	<b>y</b>					単位				(計画)	
(1)対象(誰、何を対	タにしている(	<b>Ω</b> ተ\)∗ ኢ -	わ白妖咨	<b>酒</b> 笙		④対象	旨標(対象の大きさ	を表す	指標)	(天限)	(天祖)	(兄込)	(前四)	(計四/
更新対象の浄水		~> /A * / * / \	、口沁貝	ws 寸			•	<b>1</b>						
						更新対象	象の浄水場数		箇所	2.	2.	2.	2.	2.
									0.	0.	0.	0.	0.	
②手段(具体的な	数車業の料	.1 <b>±</b> \				<b>⑤汗</b> 動地	<b>旨標</b> (事務事業の活	F 하 무 #	にまずた揺	<u> </u>	ļ			<u> </u>
現施設の一部改			整備					可利里で	1. 双 9 扫 1示	<u> </u>			1	
	(1) C 101 O U	NE IX V	TE NU			整備実施	色の施設数		箇所	1.	1.	1.	1.	1.
										0.	0.	0.	0.	0.
										0.	0.	0.	0.	0.
										0.	0.	0.	0.	0.
③意図する成果						⑥成果排	旨標(対象における	意図さ	れた対象 <i>0</i>	D程度)				
施設の安定した	稼働が確偽	まされ、5	安全なれ	水道기	くを供	事業進	·····································		%	10.2	16.6	29.9	42.9	54.
給できる。						TACE	·····		/ 0	10.2	10.0	20.0	12.0	<b>01.</b>
										0.	0.	0.	0.	0.
										0.	0.	0.	0.	0.
										0.	0.	0.	0.	0.
(2)投入量の推移	È	単位 27	7年度(3	<b>実績</b> )	28年月	度(実績)	29年度(見込)	30至	丰度(計画	j) 314	年度(計画	回)	総事業	費
国庫支		千円	23	3,413		0	0			0		0		42,346
事 源 一 人		千円		0		0	450000			0		0		0
未  グ  ゥ		千円 千円		0,000 0,427		200,000 109.086	450,000 192,475		500,0 132,9		450,0 87,0			,140,000 ,541,354
首   訳		千円		3,427 3,400		109,000	132,773	1	102,3	0	07,0	0		120,300
事業費		千円		2,240		309,086	642,475		632,9	70	537,0	000	4	844,000
	職 員 -	千円 10	,898	2.00人	12,324					0人 12,3		00人		
		千円	0	0.00人	0		0 0.00人	_	0.00		-	00人		
費 人 件 費 投入量(A)+		千円 千円		0,898 3,138		12,324 321,410	12,350 654,825	_	12,3 645.3	_	12,3 549.3			
(3)事務事業の				5,100		021, <del>1</del> 10	004,020	1	070,0	20	U+0,0			
①事業を始めたきつ		瓜 水	連浄水	事業	におい	て統合を	対用年数が過き 行い、施設の約							
②事務事業をとりまく 拠法令等はどう変化 始時期と比べてどう3	していますか?	? 開	業を開	始して	て間もな	いため目	目立った変化は	ないだ	が、年ごん	とに維持	音管理が	難しくな	っている	0
③関係者からの意見 業に対して関係者(市 象者、利害関係者等	ī民、議会、事	業対	朽化し	た施言	殳の改 <sup>,</sup>	修∙改善が	が求められてい	る。						

(4)前回(平成27年度)の評			
前回の評価の結果、どのように取		(前回評価結果を踏まえた見直し内容)	(予算への反映)
┃り組みましたか? また、取り組み 【後どのように変わりましたか? 見	│ □終了		□ 削減(事業費 0 千円)
直しの結果、予算にはどのように	□ 廃止		(人件費 0 千円)
反映しましたか?	□ 休止		□ 増加(事業費 0 +円)
	□ 統廃合		(人件費 0 +H)
	□ 見直し		■ 反映なし
	■ 現状維持		
2 評価の部(SEE)*原則は事後	<u> </u> 後評価、ただし複数:	年度事業は途中評価	
11 ① 市関与の妥当性	■ 妥当である		計画の部にて「現状維持」以外にチェック)
的  ●市が主体となって税金を使ってこの事業	水道事業は、水道	法により市町村による経営が原則なため	
1			
が?		— A III 181. <del>7</del>	
② 成果の向上余地 ●当初の見通しに沿った成果となっていま	■ 余地がない	□ 余地がある(→3計画の部	
すか?●成果が一部の対象者に限定され	下士 スート/ナナン	こ推進できることによって、安定した施設の	70移動が帷保される為、事業成果が低
てはいませんか?●対象数が増加している 場合、現状どおりの対応では十分に成果が			
有得られないおそれはありませんか?			
性 ③ 類似事業との統廃合余地	■ 統廃合の余地か	「ない □ 統廃合の余地がある(-	→3計画の部にて「現状維持」以外にチェック)
評廃止・休止の可能性	■ 廃止・休止の可		ある(→3計画の部にて「現状維持」以外にチェック)
価●市の事業で対象指標や活動指標が似て	類似事業ではない	N <sub>o</sub>	
いるものはありますか? ●廃止又は休止し た場合、事業の対象や成果の状況から判	安全で安心した水	の供給をするためには廃止や休止はでき	きない。
断し、影響は限定的で対応は可能であると 見込まれますか?			
元込ぶルよりか:			
④ 事業費や人件費の削除余地	■ 事業費の削除弁		5る(→3計画の部にて「現状維持」以外にチェック)
<ul><li>効 ●成果を下げずに、単位当たりコストを削率</li><li>減し活動指標を増加(維持)させることはで</li></ul>	■ 人件費の削除弁		る(→3計画の部にて「現状維持」以外にチェック)
性 きませんか? ●担当者の業務の一部(全		いら事業費の縮小に取り組んでいるが、現	
評 部)を民間委託にすることで、担当者の負 担(人件費)を減少できませんか?●事業	現施設の維持官場	里と更新事業を同時に進めなくてはならな	いため、人件質の削減はできない。
価目的にそぐわない支出はありませんか?			
	■ 適正である	□ 見直す余地がある(→3)	計画の部にて「現状維持」以外にチェック)
公 ⑤ 受益者負担の適正余地	□ 受益者負担を求		
平●事業の内容に照らし、受益者の負担割合	水道事業は、水道	使用料金収入により運営されており浄水	場更新事業についても水道料金収入
性は適正ですか?●受益者負担を求める事 薬業ではない・負担割合が低い事業の場合、	による負担によって	て行われているため適切である。	( )) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) (
TE は適正ですか?●受益者負担を求める事評業ではない負担割合が低い事業の場合、 の理由はなんですか?	による負担によって		
評一業ではない・負担割合が低い事業の場合、 価ー その理由はなんですか?	による負担によっ		
評業ではない・負担割合が低い事業の場合、 価 その理由はなんですか? 3 計画の部(PLAN)		て行われているため適切である。	
評業ではない負担割合が低い事業の場合、 価 その理由はなんですか? 3 計画の部(PLAN) (1) 1次評価(次年度に向けた力	5向性)	て行われているため適切である。 	課長、グループ長、担当者が記載
評業ではない・負担割合が低い事業の場合、 価 その理由はなんですか? 3 計画の部(PLAN)	 	て行われているため適切である。 	課長、グループ長、担当者が記載
評業ではない負担割合が低い事業の場合、 価 その理由はなんですか? 3 計画の部(PLAN) (1) 1次評価(次年度に向けたプロ 終了 ロ 廃止 ロ	 	て行われているため適切である。 ※担当	課長、グループ長、担当者が記載
評業ではない・負担割合が低い事業の場合、 価	5向性) 休止 □ 統廃名 革・改善)→ (現状诵りで特に改	て行われているため適切である。  ※担当 日 目的の再設定 日 有効性の改善 口 公平性の改善	(課長、グループ長、担当者が記載善□効率性の改善)
評業ではない。負担割合が低い事業の場合、 (本の理由はなんですか?)  3 計画の部(PLAN)  (1) 1次評価(次年度に向けたプロ 終了 ロ 廃止 ロ 単継続 → □ 見直し(改	5向性) 休止 □ 統廃名 革・改善)→ (現状诵りで特に改	て行われているため適切である。  ※担当 日 目的の再設定 日 有効性の改善 口 公平性の改善	課長、グループ長、担当者が記載
評業ではない・負担割合が低い事業の場合、 価	5向性) 休止 □ 統廃名 革・改善)→ (現状诵りで特に改	て行われているため適切である。  ※担当 日 目的の再設定 日 有効性の改善 口 公平性の改善	(課長、グループ長、担当者が記載善□効率性の改善)
評業ではない・負担割合が低い事業の場合、 価	5向性) 休止 □ 統廃名 革・改善)→ (現状诵りで特に改	て行われているため適切である。  ※担当 日 目的の再設定 日 有効性の改善 口 公平性の改善	課長、グループ長、担当者が記載 善 □ 効率性の改善 改革・改善による期待成果 □ コスト 削減 単 維持 単加
評業ではない・負担割合が低い事業の場合、 価	5向性) 休止 □ 統廃名 革・改善)→ (現状诵りで特に改	て行われているため適切である。  ※担当 日 目的の再設定 日 有効性の改善 口 公平性の改善	課長、グループ長、担当者が記載 善 □ 効率性の改善 改革・改善による期待成果 □ コスト 削減 単持 増加 成 向上
評業ではない・負担割合が低い事業の場合、 価	5向性) 休止 □ 統廃名 革・改善)→ (現状诵りで特に改	て行われているため適切である。  ※担当 日 目的の再設定 日 有効性の改善 口 公平性の改善	課長、グループ長、担当者が記載 善 □ 効率性の改善 改革・改善による期待成果 □ 加速
評業ではない・負担割合が低い事業の場合、 価	5向性) 休止 □ 統廃名 革・改善)→ (現状诵りで特に改	て行われているため適切である。  ※担当 日 目的の再設定 日 有効性の改善 口 公平性の改善	議議長、グループ長、担当者が記載 善 □ 効率性の改善
評業ではない。負担割合が低い事業の場合、価格の理由はなんですか?  3 計画の部(PLAN) (1) 1次評価(次年度に向けたプロ 終了 ロ 廃止 ロ 見直し(改	方向性) 休止 □ 統廃名 革・改善) → ( 現状通りで特に改 改革案・実行計画)	て行われているため適切である。 ※担当	議議長、グループ長、担当者が記載  善 □ 効率性の改善  改革・改善による期待成果  □ カスト  ・ 関減 維持 増加  成 検持 増加  成 権持 低下
評業ではない。負担割合が低い事業の場合、 (本の理由はなんですか?) (1) 1次評価(次年度に向けたプロートのでは、) (1) 1次評価(次年度に向けたプロートのでは、) (2) 2次評価(2次評価者として半日のでは、) (2) 2次評価(2次評価者として半日のをよりのでは、) (3) 2次評価(2次評価者として半日のをよりのでは、) (4) 2次評価(2次評価者として半日のをよりのでは、) (5) 2次評価(2次評価者として半日のをよりのでは、)		で行われているため適切である。  ※担当 □ 目的の再設定 □ 有効性の改 □ 公平性の改善 革改善はない)  事業の方向性(改革・改善策)) ※担当 □ ■ 親状維	議議長、グループ長、担当者が記載  善 □ 効率性の改善  改革・改善による期待成果  □ カスト  ・ 関減 維持 増加  成 検持 増加  成 権持 低下
評業ではない。負担割合が低い事業の場合、価格の理由はなんですか?  3 計画の部(PLAN) (1) 1次評価(次年度に向けたプロ 終了 ロ 廃止 ロ 見直し(改		で行われているため適切である。  ※担当 □ 目的の再設定 □ 有効性の改 □ 公平性の改善 革改善はない)  事業の方向性(改革・改善策)) ※担当 □ ■ 親状維	議議長、グループ長、担当者が記載  善 □ 効率性の改善  改革・改善による期待成果  □ カスト  ・ 関減 維持 増加  成 検持 増加  成 権持 低下
評業ではない。負担割合が低い事業の場合、 (本の理由はなんですか?) (1) 1次評価(次年度に向けたプロートのでは、) (1) 1次評価(次年度に向けたプロートのでは、) (2) 2次評価(2次評価者として半日のでは、) (2) 2次評価(2次評価者として半日のをよりのでは、) (3) 2次評価(2次評価者として半日のをよりのでは、) (4) 2次評価(2次評価者として半日のをよりのでは、) (5) 2次評価(2次評価者として半日のをよりのでは、)		で行われているため適切である。  ※担当 □ 目的の再設定 □ 有効性の改 □ 公平性の改善 革改善はない)  事業の方向性(改革・改善策)) ※担当 □ ■ 親状維	議議長、グループ長、担当者が記載  善 □ 効率性の改善  改革・改善による期待成果  □ カスト  ・ 関減 維持 増加  成 検持 増加  成 権持 低下
評業ではない。負担割合が低い事業の場合、 (本の理由はなんですか?) (1) 1次評価(次年度に向けたプロートのでは、) (1) 1次評価(次年度に向けたプロートのでは、) (2) 2次評価(2次評価者として半日のでは、) (2) 2次評価(2次評価者として半日のをよりのでは、) (3) 2次評価(2次評価者として半日のをよりのでは、) (4) 2次評価(2次評価者として半日のをよりのでは、) (5) 2次評価(2次評価者として半日のをよりのでは、)	方向性) 休止 □ 統廃名 革・改善) → ( 現状通りで特に改 改革案・実行計画) 明断した今後の事務 休止 □ 統廃名	で行われているため適切である。  ※担当 □ 目的の再設定 □ 有効性の改 □ 公平性の改善 革改善はない)  事業の方向性(改革・改善策)) ※担当 □ ■ 親状維	議議長、グループ長、担当者が記載  善 □ 効率性の改善  改革・改善による期待成果  □ カスト  ・ 関減 維持 増加  成 検持 増加  成 権持 低下
評業ではない。負担割合が低い事業の場合、 (本の理由はなんですか?) (1) 1次評価(次年度に向けたプロートのでは、) (1) 1次評価(次年度に向けたプロートのでは、) (2) 2次評価(2次評価者として半日のでは、) (2) 2次評価(2次評価者として半日のをよりのでは、) (3) 2次評価(2次評価者として半日のをよりのでは、) (4) 2次評価(2次評価者として半日のをよりのでは、) (5) 2次評価(2次評価者として半日のをよりのでは、)	方向性) 休止 □ 統廃名 革・改善) → ( 現状通りで特に改 改革案・実行計画) 明断した今後の事務 休止 □ 統廃名	で行われているため適切である。  ※担当 □ 目的の再設定 □ 有効性の改 □ 公平性の改善 革改善はない)  事業の方向性(改革・改善策)) ※担当 □ ■ 親状維	議議長、グループ長、担当者が記載  善 □ 効率性の改善  改革・改善による期待成果  □ カスト  ・ 関減 維持 増加  成 検持 増加  成 権持 低下
評業ではない負担割合が低い事業の場合、 (本の理由はなんですか? (1) 1次評価(次年度に向けたプロ 終了 日 原止 日 見直し(改	5向性) 休止 □ 統廃名 革・改善)→ ( 現状通りで特に改 改革案・実行計画) が が 休止 □ 統廃名 1次評価者と同じの	で行われているため適切である。  ※担当 □ 目的の再設定 □ 有効性の改 □ 公平性の改善 革改善はない)  事業の方向性(改革・改善策)) ※担当 計 ■ 継続 (□ 見直し ■ 現状維 場合も記入)	議議長、グループ長、担当者が記載  善 □ 効率性の改善  改革・改善による期待成果  □ カスト  ・ 関減 維持 増加  成 検持 増加  成 権持 低下
評業ではない負担割合が低い事業の場合、 (本の理由はなんですか? (1) 1次評価(次年度に向けたプロ 終了 日 見直し(改善 現状維持 改革・改善の具体的内容(2次評価者として半日		で行われているため適切である。  ※担当 □ 目的の再設定 □ 有効性の改 □ 公平性の改善 革改善はない)  事業の方向性(改革・改善策)) ※担当 ・ ■ 継続 (□ 見直し ■ 現状維 場合も記入)	課長、グループ長、担当者が記載 善 □ 効率性の改善
評業ではない負担割合が低い事業の場合、 (本の理由はなんですか? (1) 1次評価(次年度に向けたプロ 終了 日 見直し(改善 現状維持 改革・改善の具体的内容(2次評価者として半日		で行われているため適切である。  ※担当 □ 目的の再設定 □ 有効性の改 □ 公平性の改善 革改善はない)  事業の方向性(改革・改善策)) ※担当 計 ■ 継続 (□ 見直し ■ 現状維 場合も記入)	課長、グループ長、担当者が記載 善 □ 効率性の改善
評業ではない負担割合が低い事業の場合、 (本の理由はなんですか? (1) 1次評価(次年度に向けたプロ 終了 日 見直し(改		で行われているため適切である。  ※担当 □ 目的の再設定 □ 有効性の改 □ 公平性の改善 革改善はない)  事業の方向性(改革・改善策)) ※担当 ・ ■ 継続 (□ 見直し ■ 現状維 場合も記入)	課長、グループ長、担当者が記載 善 □ 効率性の改善
評業ではない負担割合が低い事業の場合、 (本の理由はなんですか? (1) 1次評価(次年度に向けたプロ 終了 日 見直し(改		で行われているため適切である。  ※担当 □ 目的の再設定 □ 有効性の改 □ 公平性の改善 革改善はない)  事業の方向性(改革・改善策)) ※担当 ・ ■ 継続 (□ 見直し ■ 現状維 場合も記入)	課長、グループ長、担当者が記載 善 □ 効率性の改善
評業ではない負担割合が低い事業の場合、 (本の理由はなんですか? (1) 1次評価(次年度に向けたプロ 終了 日 見直し(改		で行われているため適切である。  ※担当 □ 目的の再設定 □ 有効性の改 □ 公平性の改善 革改善はない)  事業の方向性(改革・改善策)) ※担当 ・ ■ 継続 (□ 見直し ■ 現状維 場合も記入)	課長、グループ長、担当者が記載 善 □ 効率性の改善
評業ではない。負担割合が低い事業の場合、 (本の理由はなんですか?) (1) 1次評価(次年度に向けたプロークをのですができた。)  ■ 継続	前向性) 休止 □ 統廃名 革・改善) → ( 現状通りで特に改改 改革案・実行計画) 別断した今後の事務 休止 □ 新廃名 1次評価者と同じの	で行われているため適切である。  ※担当 □ 目的の再設定 □ 有効性の改善 □ 公平性の改善 革改善はない) ■ 継続 (□ 見直し ■ 現状維 場合も記入)  ■ 務事業の方向性(改革・改善策)) □ 別表 □ 別表 □ 別表 □ 別表 □ 総続 (□ 見直し □ 現状維	課長、グループ長、担当者が記載 善 □ 効率性の改善
評業ではない・負担割合が低い事業の場合、 (本の理由はなんですか?  3 計画の部(PLAN) (1) 1次評価(次年度に向けたプロークをのです。) ■ 継続・ □ 見直し(改善・ では、 □ 見重し(改善・ では、 □ 見値のです。) (2) 2次評価(2次評価者として半 □ 廃止 □ □ をのです。) (3) 外部評価(外部評価委員会では、 □ をのです。) (4) 3次評価(行政評価本部会話)	「病性) 休止 □ 統廃名 革・改善) → ( 現状通りで特に改改 改革案・実行計画) 別断した今後の事務 休止 □ 統廃名 が判断した今後の事務 が外止 □ 統廃名	で行われているため適切である。  ※担当 □ 目的の再設定 □ 有効性の改善 □ 公平性の改善 革改善はない)  事業の方向性(改革・改善策)) ※担当 は合も記入)  ■ 務事業の方向性(改革・改善策)) □ 別状維 場合も記入)	議議長、グループ長、担当者が記載  善 □ 効率性の改善
評業ではない・負担割合が低い事業の場合、 (本の理由はなんですか?  3 計画の部(PLAN) (1) 1次評価(次年度に向けたプロークをのです。) ■ 継続・ □ 見直し(改善・ では、 □ 見重し(改善・ では、 □ 見値のです。) (2) 2次評価(2次評価者として半 □ 廃止 □ □ をのです。) (3) 外部評価(外部評価委員会では、 □ をのです。) (4) 3次評価(行政評価本部会話)	「病性) 休止 □ 統廃名 革・改善) → ( 現状通りで特に改改 改革案・実行計画) 別断した今後の事務 休止 □ 統廃名 が判断した今後の事務 が外止 □ 統廃名	で行われているため適切である。  ※担当 □ 目的の再設定 □ 有効性の改善 □ 公平性の改善 革改善はない) ■ 継続 (□ 見直し ■ 現状維 場合も記入)  ■ 務事業の方向性(改革・改善策)) □ 別表 □ 別表 □ 別表 □ 別表 □ 総続 (□ 見直し □ 現状維	議議長、グループ長、担当者が記載  善 □ 効率性の改善
評業ではない・負担割合が低い事業の場合、 (本の理由はなんですか?  3 計画の部(PLAN) (1) 1次評価(次年度に向けたプロークをのです。) ■ 継続・ □ 見直し(改善・ では、 □ 見重し(改善・ では、 □ 見値のです。) (2) 2次評価(2次評価者として半 □ 廃止 □ □ をのです。) (3) 外部評価(外部評価委員会では、 □ をのです。) (4) 3次評価(行政評価本部会話)	「病性) 休止 □ 統廃名 革・改善) → ( 現状通りで特に改改 改革案・実行計画) 別断した今後の事務 休止 □ 統廃名 が判断した今後の事務 が外止 □ 統廃名	で行われているため適切である。  ※担当 □ 目的の再設定 □ 有効性の改善 □ 公平性の改善 革改善はない)  事業の方向性(改革・改善策)) ※担当 は合も記入)  ■ 務事業の方向性(改革・改善策)) □ 別状維 場合も記入)	議議長、グループ長、担当者が記載  善 □ 効率性の改善
評業ではない・負担割合が低い事業の場合、 (本の理由はなんですか?  3 計画の部(PLAN) (1) 1次評価(次年度に向けたプロークをのです。) ■ 継続・ □ 見直し(改善・ では、 □ 見重し(改善・ では、 □ 見値のです。) (2) 2次評価(2次評価者として半 □ 廃止 □ □ をのです。) (3) 外部評価(外部評価委員会では、 □ をのです。) (4) 3次評価(行政評価本部会話)	「病性) 休止 □ 統廃名 革・改善) → ( 現状通りで特に改改 改革案・実行計画) 別断した今後の事務 休止 □ 統廃名 が判断した今後の事務 が外止 □ 統廃名	で行われているため適切である。  ※担当 □ 目的の再設定 □ 有効性の改善 □ 公平性の改善 革改善はない)  事業の方向性(改革・改善策)) ※担当 は合も記入)  ■ 務事業の方向性(改革・改善策)) □ 別状維 場合も記入)	議議長、グループ長、担当者が記載  善 □ 効率性の改善

									<i>11</i>	1	<del></del>	11	- 1 <del>-</del> 1	
評価対象年度	平成	28 年	度	事	務事	業評	価シート		作成日 点検日		平成29	年	6月月	6日
事務事業名					計事務				事業				<u>                                   </u>	
担当部課G等			会計調		11 7-12	<del>~</del>	出納G		記入者				啓子	
三二中队公司	施策の	大綱(カ			1 行財	 政運営の	<u> </u>	自立し			<u> </u>	ΙΡΙΙ		
総合計画体系		施策名				政運営を								施計画
		本事業	名			政運営の							- 对	象事業
2 M 1 1 D	60 0 =		款	項	目		事業名		4E 460	ъ. А.	地方自治法			
予算科目	一般会計	Ť	02	01	04		会計事務費		根拠	法令	地万日	冶法		
事業期間	□ 単年	F度のみ	<del>,</del>	•		■ 単年			-		期間限	定複数华	丰度	
						(開始年	度 年	度~)	1	(		年度~	•	年度)
事業概要						: <b>Г</b> 4	* 7/2							
【全体概要】 適正な会計事務			管理と運	営		· 名	養務内容】 各課の収入、支 も通物品の注文	出に任	伴う伝票 ・及び発え	を審査・ 主	·処理・ヨ	現金・財	産の記録	禄▪管理
1 現状把握の部														
(1)事務事業の	目的と効:	果∙指標	等の推	移					単位					31年度
<b>ALL A</b>						<b>△</b> ₹1 <b>左</b> 11	K.1			(実績)	(実績)	(見込)	(計画)	(計画)
①対象(誰、何を対	象にしてい	るのか)*	人や自然資	[源等		4)对象指	旨標(対象の大きさ	を表す	指標)		l	l	Ι	ı
公金全体						収入·支	出件数		件	687970.	705797.	703000.	703000.	703000.
										0.	0.	0.	0.	0.
②手段(具体的な	ま弥車業の	わり生)				⑤ 活動 排	<b>台煙</b> (東黎東業の3	F 動 景 オ	とますお煙	)				
各課の収入と支			の審査及	び決	算事		活動指標(事務事業の活動量を表す指標)							
務、各課の共通						収入件数	収入件数 件 65446-			654464.	671986.	670000.	670000.	670000.
						支出件数	女		件	33506.	33811.	33000.	33000.	33000.
						審査件数	女		件	687970.	705797.	703000.	703000.	703000.
										0.	0.	0.	0.	0.
③意図する成果						⑥成果指	旨標(対象における	意図さ	れた対象0 	2程度)	ı	ı		
正確で迅速かつ より公金の適正 る信頼と安心感	な管理が	なされ、				一人当た	とりの審査件数		件/人	137594.	141159.	140600.	140600.	140600.
る信棋と女心感	かり合われ	<b>ଂ</b> ତ				一人当た	こりの出納処理	件数	件/人	137594.	141159.	140600.	140600.	140600.
						行政サー 満足度	-ビスに対するī	市民	%	56.4	53.92	57.	57.	57.
										0.	0.	0.	0.	0.
(2)投入量の推移		単位	27年度(	実績)	28年	度(実績)	29年度(見込)	30全	丰度(計画	j) 314	年度(計画	画)	総事業	費
国庫支	出金	千円		0		0	0			0		0		0
財	出金	千円 千円		0		0	0			0		0		0
未  ツ  "	<b>債</b> 他	千円		0		0	0			0		Ö		0
費訳をの	財 源	千円		4,009		3,405	3,669	·	3,6	14	4,	154		0
事業費	計 (A)	千円		4,009		3,405		_	3,6	_		154		0
	職 員 職 員		30,400		30,700 0		30,700 5.00人 0 2.00人	30,70		0人 30,7		00人		
件 <u>正規外</u> 費人件費	職 員 計 (B)	千円 千円	<u> </u>	2.00人 <b>80,400</b>	U	2.00人	0 2.00人 30,700		30,7		30.	00人 700		
投入量(A)+		千円		34.409		34,105			34,3	_		854		
(3)事務事業の			急見等	,		•	•		,	•		•		
①事業を始めたきった	かけ		地方財務	务会計	制度に	よる。								
②車数車要を1.01+7	体包/基在:	李卜中	<b>△</b> ±1 ≈ "	r + - ''-	, , , ,	H 7 6 L 8 H 5 /	+-+	_ 1. ( )	+ 4 /	14.1.11	<u> </u>	L8-12 12 ×	۰۰ حملا	L <del></del>
②事務事業をとりまく 拠法令等はどう変化 始時期と比べてどう3	していますか	か?開し		Eにより			诗できないこと( 役が廃止となっ							
③関係者からの意見 業に対して関係者(市 象者、利害関係者等	ī民、議会、 <sup>:</sup>	事業対	指定金融	蚀機関	につい	て、交替	制を導入しては	どうた	いという意	意見があ	うった。			

(4)前回(平成27年度)の評	価結果に対する改革・改善の取り組み
前回の評価の結果、どのように取り出れています。	(前回最終評価) (前回評価結果を踏まえた見直し内容) (予算への反映)
り組みましたか? また、取り組み 後どのように変わりましたか? 見	□ 終了
直しの結果、予算にはどのように	□ 廃止 関が派出業務の委託料を3年間無料としたた (八斤貝 0, 千円)
反映しましたか?	□ 休止 め、予算の削減ができた。 □ 増加 (事業費 0 千円)
	□ 統廃合 (人件費
	■ 見直し □ 反映なし
	後評価、ただし複数年度事業は途中評価  □ 見直す必要がある(→3計画の部にて「現状維持」以外にチェック)
目 ① 市関与の妥当性 的 ●市が主体となって税金を使ってこの事業	■ 妥当である □ 見直す必要がある(→3計画の部にて「現状維持」以外にチェック) 市の公金出納事務を適正に行うため。
挙 を行うことは妥当ですか?●国や県ではな く、市が実施する理由はなんですか?●民	
性 間事業者は類似の事業を実施していませ	
価 んか?	
② 成果の向上余地 ●当初の見通しに沿った成果となっていま	■ 余地がない □ 余地がある(→3計画の部にて「現状維持」以外にチェック)
すか?●成果が一部の対象者に限定され	公金の収入・支出の管理は適正に行われている。
てはいませんか?●対象数が増加している 場合、現状どおりの対応では十分に成果が	
(年) 得られないおそれはありませんか?	
性③類似事業との統廃合余地	■ 統廃合の余地がない □ 統廃合の余地がある(→3計画の部にて「現状維持」以外にチェック)
評 廃止・休止の可能性	■ 廃止・休止の可能性がない □ 廃止・休止の可能性がある(→3計画の部にて「現状維持」以外にチェック)
価 ●市の事業で対象指標や活動指標が似て いるものはありますか? ●廃止又は休止し	類似事務業務がない。廃止・休止により各課が個別に出納事務を行った場合、事務が煩雑になり
た場合、事業の対象や成果の状況から判断し、影響は限定的で対応は可能であると	効率的でないばかりか、迅速・正確性などに支障が出る。
見込まれますか?	
4 事業費や人件費の削除余地	<ul><li>事業費の削除余地がない</li><li>事業費の削減余地がある(→3計画の部にて「現状維持」以外にチェック)</li></ul>
効●成果を下げずに、単位当たりコストを削	■ 人件費の削除余地がない □ 人件費の削減余地がある(→3計画の部にて「現状維持」以外にチェック)
率 減し活動指標を増加(維持)させることはで 性 きませんか? ●担当者の業務の一部(全	公金取扱について、効率的運営と安全のために指定金融機関を設けて、派出業務を行っている。
部)を民間委託にすることで、担当者の負担(人件費)を減少できませんか?●事業	従来固定していた指定金融機関が3年ごとの輪番となった。
価 目的にそぐわない支出はありませんか?	
<del>                                      </del>	】 ■ 適正である □ 見直す余地がある(→3計画の部にて「現状維持」以外にチェック)
公  ⑤ 受益者負担の適正余地	□ 労造すが起がめる「公司画の前にできなな解析」の外にアエクク
平●事業の内容に照らし、受益者の負担割合	市の会計管理であるため、市民全体が受益者である。
性 は適正ですか?●受益者負担を求める事 評 業ではない・負担割合が低い事業の場合、	THO AN GREEN CONTROL FRA CONTROL FRA
	THO AN GREEN THE COO.
性は適正ですか?●受益者負担を求める事評業ではない負担割合が低い事業の場合、価 その理由はなんですか?	THOUSE GREEN CALLS TO SEE COO.
性 は適正ですか?●受益者負担を求める事業ではない・負担割合が低い事業の場合、	
性は適正ですか?●受益者負担を求める事評業ではない負担割合が低い事業の場合、価をの理由はなんですか?  3 計画の部(PLAN) (1) 1次評価(次年度に向けたプロ 終了 □ 廃止 □	5向性) ※担当課長、グループ長、担当者が記載 休止 □ 統廃合
性は適正ですか?●受益者負担を求める事評業ではない負担割合が低い事業の場合、価をの理由はなんですか?  3 計画の部(PLAN) (1) 1次評価(次年度に向けた力	5 向性) ※担当課長、グループ長、担当者が記載 休止 □ 統廃合 革・改善) → □ 目的の再設定 □ 有効性の改善 □ 効率性の改善 〕
性は適正ですか?●受益者負担を求める事業ではない負担割合が低い事業の場合、価をの理由はなんですか?  3 計画の部(PLAN) (1) 1次評価(次年度に向けたプロ終了 ロ廃止 ロ 軽抗 □ 見直し(改	5 向性) ※担当課長、グループ長、担当者が記載 休止 □ 統廃合 革・改善) □ 目的の再設定 □ 有効性の改善 □ 効率性の改善 □ 公平性の改善
性は適正ですか?●受益者負担を求める事業ではない負担割合が低い事業の場合、 その理由はなんですか?  3 計画の部(PLAN)  (1) 1次評価(次年度に向けたプロ 終了 □ 廃止 □ 帰止 □ 見直し(改	5向性) ※担当課長、グループ長、担当者が記載 休止 □ 統廃合 革・改善) → □ 目的の再設定 □ 有効性の改善 □ 効率性の改善 □ 公平性の改善 (現状通りで特に改革改善はない)
性は適正ですか?●受益者負担を求める事業ではない負担割合が低い事業の場合、価をの理由はなんですか?  3 計画の部(PLAN) (1) 1次評価(次年度に向けたプロ終了 ロ廃止 ロ 軽抗 □ 見直し(改	5向性) ※担当課長、グループ長、担当者が記載 休止 □ 統廃合 革・改善) → □ 目的の再設定 □ 有効性の改善 □ 効率性の改善 □ 公平性の改善 (現状通りで特に改革改善はない) 改革案・実行計画) 改革・改善による期待成果
性は適正ですか?●受益者負担を求める事業ではない負担割合が低い事業の場合、 その理由はなんですか?  3 計画の部(PLAN)  (1) 1次評価(次年度に向けたプロ 終了 □ 廃止 □ 帰止 □ 見直し(改	5向性) ※担当課長、グループ長、担当者が記載 休止 □ 統廃合 革・改善) → □ 目的の再設定 □ 有効性の改善 □ 効率性の改善 □ 公平性の改善 (現状通りで特に改革改善はない) 改革案・実行計画) 改革・改善による期待成果
性は適正ですか?●受益者負担を求める事業ではない負担割合が低い事業の場合、 その理由はなんですか?  3 計画の部(PLAN)  (1) 1次評価(次年度に向けたプロ 終了 □ 廃止 □ 帰止 □ 見直し(改	5向性) ※担当課長、グループ長、担当者が記載 休止 □ 統廃合 革・改善)→ □ 目的の再設定 □ 有効性の改善 □ 効率性の改善 □ 公平性の改善 (現状通りで特に改革改善はない) 改革案・実行計画) 改革・改善による期待成果
性は適正ですか?●受益者負担を求める事業ではない負担割合が低い事業の場合、 その理由はなんですか?  3 計画の部(PLAN)  (1) 1次評価(次年度に向けたプロ 終了 □ 廃止 □ 帰止 □ 見直し(改	5向性) ※担当課長、グループ長、担当者が記載  休止 □ 統廃合  革・改善)→ □ 目的の再設定 □ 有効性の改善 □ 効率性の改善 □ 公平性の改善 ③現状通りで特に改革改善はない) 改革案・実行計画)
性は適正ですか?●受益者負担を求める事業ではない負担割合が低い事業の場合、 その理由はなんですか?  3 計画の部(PLAN)  (1) 1次評価(次年度に向けたプロ 終了 □ 廃止 □ 帰止 □ 見直し(改	5向性) ※担当課長、グループ長、担当者が記載 休止 □ 統廃合 革・改善)→ □ 目的の再設定 □ 有効性の改善 □ 効率性の改善 □ 公平性の改善 (現状通りで特に改革改善はない) 改革業・実行計画) 改革・改善による期待成果
性は適正ですか?●受益者負担を求める事業ではない負担割合が低い事業の場合、価をの理由はなんですか?  3 計画の部(PLAN) (1) 1次評価(次年度に向けたプロ終了 原止 ロ 見直し(改	5向性) ※担当課長、グループ長、担当者が記載  休止 □ 統廃合  革・改善)→ □ 目的の再設定 □ 有効性の改善 □ 効率性の改善 □ 公平性の改善 (現状通りで特に改革改善はない) 改革案・実行計画) 改革・改善による期待成果 □ コスト 削減 維持 増加 成
性は適正ですか?●受益者負担を求める事業ではない負担割合が低い事業の場合、価をの理由はなんですか?  3 計画の部(PLAN) (1) 1次評価(次年度に向けたプロペラーの展止の関係を対し、対象を対し、対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対	が (元向性) ※担当課長、グループ長、担当者が記載 (水止 □ 統廃合 単・改善) □ 有効性の改善 □ 効率性の改善 □ 効率性の改善 □ 公平性の改善 □ 公平・改善による期待成果 □ スト □ 削減 維持 増加 成 値下 □ (低下 □ ) (低T □ ) ((TT □ ) (TT □ ) (TT □ ) ((TT □ ) (TT □ ) (TT □ ) ((TT □ ) (TT □ ) (TT □ ) ((TT □ ) (TT □ ) (TT □ ) ((TT □ ) (TT □ ) (TT □ ) ((TT □ ) (TT □ ) (TT □ ) ((TT □ ) (TT □ ) (TT □ ) ((TT □ ) (TT □ ) (TT □ ) ((TT □ ) (TT □ ) (TT □ ) ((TT □ ) (TT □ ) (TT □ ) ((TT □ ) (TT □ )
性は適正ですか?●受益者負担を求める事業ではない負担割合が低い事業の場合、価をの理由はなんですか?  3 計画の部(PLAN) (1) 1次評価(次年度に向けたプロペラーの展止の関係を対し、対象を対し、対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対	5向性) ※担当課長、グループ長、担当者が記載  休止 □ 統廃合  革・改善)→ □ 目的の再設定 □ 有効性の改善 □ 効率性の改善 □ 公平性の改善 (現状通りで特に改革改善はない) 改革案・実行計画) 改革・改善による期待成果 □ コスト 削減 維持 増加 成
性は適正ですか?●受益者負担を求める事業ではない負担割合が低い事業の場合、価をの理由はなんですか?  3 計画の部(PLAN) (1) 1次評価(次年度に向けたプロペラーの展止の関係を対し、対象を対し、対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対	が (元向性) ※担当課長、グループ長、担当者が記載 (水止 □ 統廃合 単・改善) □ 有効性の改善 □ 効率性の改善 □ 効率性の改善 □ 公平性の改善 □ 公平・改善による期待成果 □ スト □ 削減 維持 増加 成 値下 □ (低下 □ ) (低T □ ) ((TT □ ) (TT □ ) (TT □ ) ((TT □ ) (TT □ ) (TT □ ) ((TT □ ) (TT □ ) (TT □ ) ((TT □ ) (TT □ ) (TT □ ) ((TT □ ) (TT □ ) (TT □ ) ((TT □ ) (TT □ ) (TT □ ) ((TT □ ) (TT □ ) (TT □ ) ((TT □ ) (TT □ ) (TT □ ) ((TT □ ) (TT □ ) (TT □ ) ((TT □ ) (TT □ ) (TT □ ) ((TT □ ) (TT □ )
性は適正ですか?●受益者負担を求める事業ではない負担割合が低い事業の場合、価をの理由はなんですか?  3 計画の部(PLAN) (1) 1次評価(次年度に向けたプロペラーの展止の関係を対し、対象を対し、対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対	が (元向性) ※担当課長、グループ長、担当者が記載 (水止 □ 統廃合 単・改善) □ 有効性の改善 □ 効率性の改善 □ 効率性の改善 □ 公平性の改善 □ 公平・改善による期待成果 □ スト □ 削減 維持 増加 成 値下 □ (低下 □ ) (低T □ ) ((TT □ ) (TT □ ) (TT □ ) ((TT □ ) (TT □ ) (TT □ ) ((TT □ ) (TT □ ) (TT □ ) ((TT □ ) (TT □ ) (TT □ ) ((TT □ ) (TT □ ) (TT □ ) ((TT □ ) (TT □ ) (TT □ ) ((TT □ ) (TT □ ) (TT □ ) ((TT □ ) (TT □ ) (TT □ ) ((TT □ ) (TT □ ) (TT □ ) ((TT □ ) (TT □ ) (TT □ ) ((TT □ ) (TT □ )
性は適正ですか?●受益者負担を求める事業ではない負担割合が低い事業の場合、価をの理由はなんですか?  3 計画の部(PLAN) (1) 1次評価(次年度に向けたプロ 終了 日直し(改せ) 単 現状維持では、改革・改善の具体的内容(2次評価(2次評価者として半日 終了 日廃止日	が (元向性) ※担当課長、グループ長、担当者が記載 (水止 □ 統廃合 単・改善) □ 有効性の改善 □ 効率性の改善 □ 効率性の改善 □ 公平性の改善 □ 公平・改善による期待成果 □ スト □ 削減 維持 増加 成 値下 □ (低下 □ ) (低T □ ) ((TT □ ) (TT □ ) (TT □ ) ((TT □ ) (TT □ ) (TT □ ) ((TT □ ) (TT □ ) (TT □ ) ((TT □ ) (TT □ ) (TT □ ) ((TT □ ) (TT □ ) (TT □ ) ((TT □ ) (TT □ ) (TT □ ) ((TT □ ) (TT □ ) (TT □ ) ((TT □ ) (TT □ ) (TT □ ) ((TT □ ) (TT □ ) (TT □ ) ((TT □ ) (TT □ ) (TT □ ) ((TT □ ) (TT □ )
性は適正ですか?●受益者負担を求める事業ではない・負担割合が低い事業の場合、価をの理由はなんですか?  3 計画の部(PLAN)  (1) 1次評価(次年度に向けたプロートのでは、	(元向性)
性は適正ですか?●受益者負担を求める事業ではない・負担割合が低い事業の場合、価をの理由はなんですか?  3 計画の部(PLAN)  (1) 1次評価(次年度に向けたプロートのでは、	(元向性)
性は適正ですか?●受益者負担を求める事業ではない・負担割合が低い事業の場合、価をの理由はなんですか?  3 計画の部(PLAN)  (1) 1次評価(次年度に向けたプロートのでは、	(元向性)
性は適正ですか?●受益者負担を求める事業ではない・負担割合が低い事業の場合、価をの理由はなんですか?  3 計画の部(PLAN)  (1) 1次評価(次年度に向けたプロートのでは、	(元向性)
性は適正ですか?●受益者負担を求める事業ではない・負担割合が低い事業の場合、価をの理由はなんですか?  3 計画の部(PLAN)  (1) 1次評価(次年度に向けたプロートのでは、	(元向性)
性は適正ですか?●受益者負担を求める事業ではない・負担割合が低い事業の場合、価をの理由はなんですか?  3 計画の部(PLAN)  (1) 1次評価(次年度に向けたプロートのでは、	(元向性)
性は適正ですか?●受益者負担を求める事業ではない負担割合が低い事業の場合、価をの理由はなんですか?  3 計画の部(PLAN)  (1) 1次評価(次年度に向けたプロー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	が判断した今後の事務事業の方向性(改革・改善策)  休止 □ 統廃合  □ 公平性の改善 □ 公本・改善による期待成果 □ 向上 ■ が上 □ 統廃合 ■ 継続 (□ 見直し ■ 現状維持) □ 現状維持) □ 現状維持) □ 統廃合 □ 継続 (□ 見直し □ 現状維持)
性は適正ですか?●受益者負担を求める事業ではない負担割合が低い事業の場合、価をの理由はなんですか?  3 計画の部(PLAN)  (1) 1次評価(次年度に向けたプロー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	(方向性)
性は適正ですか?●受益者負担を求める事業ではない負担割合が低い事業の場合、価をの理由はなんですか?  3 計画の部(PLAN)  (1) 1次評価(次年度に向けたプロー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	が判断した今後の事務事業の方向性(改革・改善策)  休止 □ 統廃合  □ 公平性の改善 □ 公本・改善による期待成果 □ 向上 ■ が上 □ 統廃合 ■ 継続 (□ 見直し ■ 現状維持) □ 現状維持) □ 現状維持) □ 統廃合 □ 継続 (□ 見直し □ 現状維持)
性は適正ですか?●受益者負担を求める事業ではない負担割合が低い事業の場合、価をの理由はなんですか?  3 計画の部(PLAN)  (1) 1次評価(次年度に向けたプロー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	が判断した今後の事務事業の方向性(改革・改善策)  休止 □ 統廃合  □ 公平性の改善 □ 公本・改善による期待成果 □ 向上 ■ が上 □ 統廃合 ■ 継続 (□ 見直し ■ 現状維持) □ 現状維持) □ 現状維持) □ 統廃合 □ 継続 (□ 見直し □ 現状維持)

評価対象年度	平成28 年	F度	事	終事	業評	価シート		作成日		平成29		5月	30日
事務事業名	1 774	~		広報引				点検日 事業			年	<u> </u> 月  紙発行	日
担当部課G等		議会事務		は対対		総務・議事グル-	^	記入者			横山		
但当即硃덕寺	施策の大綱(			宇 市民		<u> </u>		此人生	11.11		快山	1 1	
総合計画体系	施策名					るまちづくりを推	進す	る					施計画
NO D D D PT- NO	基本事				信と共有	00.0-10-10						- 対	象事業
予算科目	一般会計	款 01	項 01	目 01	i	事業名 養会広報事業		根拠	法令		議会基本報発行	本条例、 要項	那珂市
事業期間	□ 単年度の	み	•	•	■ 単年 (開始年		变~)	1		期間限	定複数4 年度~		年度)
事業概要													
【全体概要】 議会の定例会の とにより議会やする る 1 現状把握の	市政に対する関				るこ 「∄					ページ程	!度)		
(1)事務事業の		標等の推着	侈						27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
(1) 4 10 4 10 10		N 1 42 1 E 1						単位				(計画)	
①対象(誰、何を対	象にしているのか	*人や自然資	源等		④対象排	旨標(対象の大きさ	を表す	指標)	(2 (120)	(3 (130)	(30,00)		\A11—17
市民					市民			人	55647.	55576.	55312.	55000.	54800.
	77 * * 0   4   + 1								0.	0.	0.	0.	0.
②手段(具体的な					⑤活動排	旨標(事務事業の活	動量を	表す指標	)	1	1		
広報誌の発行	年4回発行				広報誌夠	<b>举行回数</b>		回 4. 4			4.	4.	4.
					広報編集	<b>集委員会開催回</b>	数	回	24.	21.	20.	20.	20.
									0.	0.	0.	0.	0.
					<b>○</b> - <b>†</b> - <b>m</b> -!	k læ			0.	0.	0.	0.	0.
③意図する成果 市民が市議会で	(この事業によって、対 を <b>たわわ<i>て</i>いる</b> !	す象をどう変える 幸 辛 巾 ∽ よ	のか、し <b>ヘル</b> 某	たいのか	⑥灰果剂	旨標(対象における	意図さ	れた対象 <i>0</i> <b>T</b>	)程度)		I		
いて、広く市民に 持ち、議会が身	周知すること	こより、市正			議会傍耶	···者数 ·································		人	502.	424.	500.	500.	500.
	e1-16.0 0 - C				議会報告	告会参加者数 		人	53.	54.	80.	80.	80.
					ホームへ	ページアクセス数	Ż	件	9413.	6470.	10000.	10000.	10000.
									0.	0.	0.	0.	0.
(2)投入量の推移	単位	27年度(	実績)	28年	 度(実績)	29年度(見込)	30年	<u>-</u> ∓度(計画	) 31 <del>4</del>	上 年度(計画	画)	総事業	費
国庫支脚県支事源	出 金 千円		0		0	0			0		0		0
事源量	出金千円		0		0	0			0		<u> </u>		0
学成地 大学内 を表現した。	債 千円 他 千円		0		0	0			0		Ö		0
費訳との般	財源千円		1,047		964	1,157		1,1	57	1,	157		0
事業費	計 (A) 千円		1,047		964	1,157		1,1		,	157		0
[7] hamanananininininininin	職   員   千円	1,401 0	0.32人	1,376 0	<b>. K</b>	1,376 0.32人 0 0.00人	1,37	0.32 0 0.00			32人 00人		
性 正 規 外 費 人 件 費	計(B)千円	<del>  "</del>	1.401	-	1,376		_	1,3		-	376		
投入量(A)+	(B) 千円		2,448		2,340	,		2,5			533		
(3)事務事業の				^	<u> </u>			7 <del>_</del>	- 40 - 410	<i>.</i>		77 - 177 ·	
①事業を始めたきつ	かけ	市議会の議会だよ				≹活動について、	、市区	そに広く情	<b>青報を提</b>	⊹供し、市	5民の理	解を深め	うるため
②事務事業をとりまく 拠法令等はどう変化 始時期と比べてどう3	していますか? 開		ぎ進み	、ホー.	ムページ	等多様な情報発	信方	法が求め	められて	いる。			
③関係者からの意見 業に対して関係者(市 象者、利害関係者等 要望が寄せられてい	ī民、議会、事業対 )からどんな意見や		たの興	味を引	く内容が	掲載されている	とよし	い、という	意見が	ある。			

	価結果に対する改革・改善の取り組み
前回の評価の結果、どのように取	(前回最終評価) (前回評価結果を踏まえた見直し内容) (予算への反映)
┃り組みましたか? また、取り組み 【後どのように変わりましたか? 見	□ 終了   28年度1年をかけて、誰もが興味を持って見や □ 削減 (事業費 0 千円) □ 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1
直しの結果、予算にはどのように	□ 廃止   (八斤貝; O; 干巾)
反映しましたか?	□ 休止 □ 増加 (事業費 0 + FP)
	□ 統廃合 (人件費 1 01 +円)
	■ 見直し ■ 反映なし
	□ 現状維持
2 評価の部(SEE) *原則は事後	<b>検評価、ただし複数年度事業は途中評価</b>
● ① 市関与の妥当性	■ 妥当である □ 見直す必要がある(→3計画の部にて「現状維持」以外にチェック)
町 ●市が主体となって税金を使ってこの事業 を行うことは妥当ですか? ●国や県ではな	市議会の審議結果や一般質問等を広報するものであるので、市が主体となって行うべきものであ
当 く、市が実施する理由はなんですか?●民	<b>్</b>
注   間事業者は類似の事業を実施していませ	
価  ^^^ · ·   ② 成果の向上余地	■ 余地がある(→3計画の部にて「現状維持」以外にチェック)
●当初の見通しに沿った成果となっていま	紙面のリニューアル等を行ったばかりであるが、さらに幅広い年代の市民が、広報紙を手に取って
すか?●成果が一部の対象者に限定され てはいませんか?●対象数が増加している	ナミラスト3番号会内内のた蚌木していく
右場合、現状どおりの対応では十分に成果が	,
対	
性③類似事業との統廃合余地	■ 統廃合の余地がない □ 統廃合の余地がある(→3計画の部にて「現状維持」以外にチェック)
評 廃止・休止の可能性 価 ●市の事業で対象指標や活動指標が似て	■ 廃止・休止の可能性がない □ 廃止・休止の可能性がある(→3計画の部にて「現状維持」以外にチェック)
いるものはありますか? ●廃止又は休止し	秘書広聴課で発行している「広報なか」の中に、議会用のページを設けてもらって、統合する余地
た場合、事業の対象や成果の状況から判 断し、影響は限定的で対応は可能であると	はあるが、議会の意思もあるので現実的に難しい。 議会広報の廃止・休止は、市民の知る権利を妨げるものであり、ホームページの情報のみでは、
見込まれますか?	は、
(4) 事業費や人件費の削除余地	■ 事業費の削除余地がない □ 事業費の削減余地がある(→3計画の部にて「現状維持」以外にチェック)
効●成果を下げずに、単位当たりコストを削	■ サ来負の別域が起がない □ 人件費の削減余地がある(→3計画の部にて「現状維持」以外にチェック)
薬減し活動指標を増加(維持)させることはで 性きませんか?●担当者の業務の一部(全	議会広報の編集は、議員で組織する議会広報編集委員会が主体となって作成しているため、委員
部)を民間委託にすることで、担当者の負	会の意思を尊重しなければならない。
<ul><li>世担(人件費)を減少できませんか?●事業</li><li>目的にそぐわない支出はありませんか?</li></ul>	広報紙の印刷は入札により適正におこなわれているため、これ以上の削減は難しい。
公 ⑤ 受益者負担の適正余地	□ 適正である □ 見直す余地がある(→3計画の部にて「現状維持」以外にチェック) ■ 受益者負担を求める事業ではない
平 ●事業の内容に照らし、受益者の負担割合	
性は適正ですか?●受益者負担を求める事	旧議会の番銭が元を印式に囚事するためのものであり、文重有負担を不める事業ではない。
工は過圧ですが:●文価有負担で不める事	
評業ではない・負担割合が低い事業の場合、	
評一業ではない・負担割合が低い事業の場合、 価ー その理由はなんですか?	
評業ではない・負担割合が低い事業の場合、 価 その理由はなんですか? 3 計画の部(PLAN)	
評業ではない負担割合が低い事業の場合、 価 その理由はなんですか? 3 計画の部(PLAN) (1) 1次評価(次年度に向けた力	
評業ではない負担割合が低い事業の場合、 価 その理由はなんですか? 3 計画の部(PLAN) (1) 1次評価(次年度に向けた力) 以下のでは、「一路上」	休止 口 統廃合
評業ではない負担割合が低い事業の場合、 価 その理由はなんですか? 3 計画の部(PLAN) (1) 1次評価(次年度に向けた力	休止 □ 統廃合 革・改善) → 【 □ 目的の再設定 ■ 有効性の改善 □ 効率性の改善 】
評業ではない。負担割合が低い事業の場合、 (本の理由はなんですか?) (1) 1次評価(次年度に向けたプロ 終了 ロ 廃止 ロ 単継続 ■ 見直し(改	休止 □ 統廃合 革・改善) ■ 有効性の改善 □ 効率性の改善 □ 公平性の改善
評業ではない・負担割合が低い事業の場合、 (本の理由はなんですか?)  3 計画の部(PLAN)  (1) 1次評価(次年度に向けた)  以終了 □ 廃止 □ 原止 □ 現状維持  改革・改善の具体的内容(	休止 □ 統廃合  革・改善) → 【 □ 目的の再設定 ■ 有効性の改善 □ 効率性の改善 〕  □ 公平性の改善 (現状通りで特に改革改善はない) □ 改革・・実行計画) □ 改革・・改善による期待成果
評業ではない・負担割合が低い事業の場合、 (本の理由はなんですか?)  3 計画の部(PLAN)  (1) 1次評価(次年度に向けた)  □ 終了 □ 廃止 □ 原止 □ 現状維持  □ 改革・改善の具体的内容( 平成27から28年にかけて、議:	休止 □ 統廃合  革・改善) → 【 □ 目的の再設定 ■ 有効性の改善 □ 効率性の改善 □ 公平性の改善 □ 公本・改善による期待成果 □ ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
評業ではない・負担割合が低い事業の場合、 (本の理由はなんですか?)  3 計画の部(PLAN)  (1) 1次評価(次年度に向けた)  ■ 終了 □ 廃止 □ 原止 □ 現状維持  ■ 改革・改善の具体的内容( ■ 収集委員会においてもさらに ■ 解集委員会においてもさらに	休止 □ 統廃合  革・改善) → 【 □ 目的の再設定 ■ 有効性の改善 □ 効率性の改善 □ 公平性の改善 □ 公本業・実行計画) □ 改革・・改善による期待成果 □ □ ○ □ ○ □ ○ □ ○ □ ○ □ ○ □ ○ □ ○ □ ○
評業ではない・負担割合が低い事業の場合、 (本の理由はなんですか?)  3 計画の部(PLAN)  (1) 1次評価(次年度に向けた)  ■ 終了 □ 廃止 □ 原止 □ 現状維持  ■ 改革・改善の具体的内容( ■ 収集委員会においてもさらに ■ 解集委員会においてもさらに	休止 □ 統廃合  革・改善) → □ 目的の再設定 ■ 有効性の改善 □ 効率性の改善 □ 公平性の改善 (現状通りで特に改革改善はない) 改革案・実行計画) 会広報紙のリニューアルと紙面の充実を行っているが、引き続き広幅広い年代に向けた内容について議論をしてもらっている。市議会)であり、今後、さらに方法等を含め継続していく。
評業ではない・負担割合が低い事業の場合、 (本の理由はなんですか?)  3 計画の部(PLAN)  (1) 1次評価(次年度に向けた)  ■ 終了 □ 廃止 □ 原止 □ 現状維持  ■ 改革・改善の具体的内容( ■ 収集委員会においてもさらに ■ 解集委員会においてもさらに	休止 □ 統廃合  革・改善) → 【 □ 目的の再設定 □ 有効性の改善 □ 効率性の改善 □ 効率性の改善 □ 公平性の改善 □ 効率性の改善 □ 対域・改善による期待成果 ○ であり、今後、さらに方法等を含め継続している。市議会 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
評業ではない・負担割合が低い事業の場合、 (本の理由はなんですか?)  3 計画の部(PLAN)  (1) 1次評価(次年度に向けた)  ■ 終了 □ 廃止 □ 原止 □ 現状維持  ■ 改革・改善の具体的内容( ■ 収集委員会においてもさらに ■ 解集委員会においてもさらに	休止 □ 統廃合  革・改善) → 【 □ 目的の再設定 ■ 有効性の改善 □ 効率性の改善 □ 公平性の改善 □ 公平性の改善 □ 公平性の改善 □ 効率性の改善 □ 対策通りで特に改革改善はない) □ 改革・・改善による期待成果 □ 公本・改善による期待成果 □ ○ □ ○ □ ○ □ ○ □ ○ □ ○ □ ○ □ ○ □ ○ □
評業ではない負担割合が低い事業の場合、 (本の理由はなんですか?  3 計画の部(PLAN)  (1) 1次評価(次年度に向けたプロークを)	休止 □ 統廃合  革・改善)→ □ 目的の再設定 □ 有効性の改善 □ 効率性の改善 □ 公平性の改善 (現状通りで特に改革改善はない) 改革案・実行計画) 会広報紙のリニューアルと紙面の充実を行っているが、引き続き広幅広い年代に向けた内容について議論をしてもらっている。市議会)であり、今後、さらに方法等を含め継続していく。  □ 公平性の改善 □ 効率性の改善 □ 効率・改善による期待成果
評業ではない負担割合が低い事業の場合、 (本の理由はなんですか?)  3 計画の部(PLAN)  (1) 1次評価(次年度に向けたプロークを)	休止 □ 統廃合  革・改善) → □ 目的の再設定 □ 有効性の改善 □ 効率性の改善 □ 公平性の改善 □ 公平性の改革改善はない)  改革案・実行計画) 会広報紙のリニューアルと紙面の充実を行っているが、引き続き広幅広い年代に向けた内容について議論をしてもらっている。市議会 ○ コスト □ 1
評業ではない負担割合が低い事業の場合、 (本の理由はなんですか?)  3 計画の部(PLAN) (1) 1次評価(次年度に向けたプロークを)	休止 □ 統廃合  革・改善)→ □ 目的の再設定 □ 有効性の改善 □ 効率性の改善 □ 公平性の改善 (現状通りで特に改革改善はない) 改革案・実行計画) 会広報紙のリニューアルと紙面の充実を行っているが、引き続き広幅広い年代に向けた内容について議論をしてもらっている。市議会)であり、今後、さらに方法等を含め継続していく。  □ 公平性の改善 □ 効率性の改善 □ 効率・改善による期待成果
評業ではない負担割合が低い事業の場合、 (本の理由はなんですか?  3 計画の部(PLAN) (1) 1次評価(次年度に向けたプロークを)  ■ 継続 ■ 見直し(改善・ では、) の広報事業は必要不可欠なもの。 (2) 2次評価(2次評価を) として半の事がで、では、リニュー・ では、リニュー・ できる には、リニュー・ できる には、リニュー・ では、リニュー・ では、リニュー・ では、リニュー・ できる には、リニュー・ できる には、リニュー・ できる には、リニュー・ できる には、リニュー・ にはいませんでする にはいまする にはいまれる にはいまする にはいまする にはい	休止 □ 統廃合  革・改善) → □ 目的の再設定 □ 有効性の改善 □ 効率性の改善 □ 公平性の改善 □ 公本・改善による期待成果 ○ であり、今後、さらに方法等を含め継続していく。 □ フスト □ 下の □ 大統 ○ ○ □ 現状維持 □ □ 現状維持 □ □ 大次評価者と同じの場合も記入) □ フルを行い誰もが興味を持ち、見やすくなるよう紙面の充実を図っているところであり、今後とも編集主体であ
評業ではない負担割合が低い事業の場合、 (本の理由はなんですか?)  3 計画の部(PLAN) (1) 1次評価(次年度に向けたプロークを) 見直し(改善を) 見直し(改善を) 見をして、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、	休止 □ 統廃合  革・改善) → □ 目的の再設定 □ 有効性の改善 □ 効率性の改善 □ 公平性の改善 □ 公本・改善による期待成果 ○ であり、今後、さらに方法等を含め継続していく。 □ フスト □ 下の □ 大統 ○ ○ □ 現状維持 □ □ 現状維持 □ □ 大次評価者と同じの場合も記入) □ フルを行い誰もが興味を持ち、見やすくなるよう紙面の充実を図っているところであり、今後とも編集主体であ
評業ではない負担割合が低い事業の場合、 (本の理由はなんですか?  3 計画の部(PLAN) (1) 1次評価(次年度に向けたプロークを)  ■ 継続 ■ 見直し(改善・ では、) の広報事業は必要不可欠なもの。 (2) 2次評価(2次評価を) として半の事がで、では、リニュー・ では、リニュー・ できる には、リニュー・ できる には、リニュー・ では、リニュー・ では、リニュー・ では、リニュー・ できる には、リニュー・ できる には、リニュー・ できる には、リニュー・ できる には、リニュー・ にはいませんでする にはいまする にはいまれる にはいまする にはいまする にはい	休止 □ 統廃合  革・改善) → □ 目的の再設定 □ 有効性の改善 □ 効率性の改善 □ 公平性の改善 □ 公本・改善による期待成果 ○ であり、今後、さらに方法等を含め継続していく。 □ フスト □ 下の □ 大統 ○ ○ □ 現状維持 □ □ 現状維持 □ □ 大次評価者と同じの場合も記入) □ フルを行い誰もが興味を持ち、見やすくなるよう紙面の充実を図っているところであり、今後とも編集主体であ
評業ではない負担割合が低い事業の場合、 (本の理由はなんですか?  3 計画の部(PLAN) (1) 1次評価(次年度に向けたプロークを)  ■ 継続 ■ 見直し(改善・ では、) の広報事業は必要不可欠なもの。 (2) 2次評価(2次評価を) として半の事がで、では、リニュー・ では、リニュー・ できる には、リニュー・ できる には、リニュー・ では、リニュー・ では、リニュー・ では、リニュー・ できる には、リニュー・ できる には、リニュー・ できる には、リニュー・ できる には、リニュー・ にはいませんでする にはいまする にはいまれる にはいまする にはいまする にはい	休止 □ 統廃合  革・改善) → □ 目的の再設定 □ 有効性の改善 □ 効率性の改善 □ 公平性の改善 □ 公本・改善による期待成果 ○ であり、今後、さらに方法等を含め継続していく。 □ フスト □ 下の □ 大統 ○ ○ □ 現状維持 □ □ 現状維持 □ □ 大次評価者と同じの場合も記入) □ フルを行い誰もが興味を持ち、見やすくなるよう紙面の充実を図っているところであり、今後とも編集主体であ
評業ではない負担割合が低い事業の場合、 (本の理由はなんですか?  3 計画の部(PLAN) (1) 1次評価(次年度に向けたプロ 終了 原止 ロ 廃止 ロ 現状維持で、	休止 □ 統廃合  革・改善) → □ 目的の再設定 □ 有効性の改善 □ 効率性の改善 □ 公平性の改善 □ 公平性のようであり、引き続き広幅広い年代に向けた内容について議論をしてもらっている。市議会 ○ □ スト 前滅 維持 増加 ○ □ 上 □ ○ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □
評業ではない負担割合が低い事業の場合、 (本の理由はなんですか?  3 計画の部(PLAN) (1) 1次評価(次年度に向けたプロ 終了 原止 ロ 廃止 ロ 現状維持で、	休止 □ 統廃合  革・改善)→ □ 目的の再設定 □ 有効性の改善 □ 効率性の改善 □ 公平性の改善 □ 公平性のようであり、今後、さらに方法等を含め継続している。市議会 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
評業ではない負担割合が低い事業の場合、 (本の理由はなんですか?  3 計画の部(PLAN) (1) 1次評価(次年度に向けたプロ 終了 原止 ロ 廃止 ロ 現状維持で、	休止 □ 統廃合  革・改善) → □ 目的の再設定 □ 有効性の改善 □ 効率性の改善 □ 公平性の改善 □ 公平性のようであり、引き続き広幅広い年代に向けた内容について議論をしてもらっている。市議会 ○ □ スト 前滅 維持 増加 ○ □ 上 □ ○ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □
評業ではない負担割合が低い事業の場合、 (本の理由はなんですか?  3 計画の部(PLAN) (1) 1次評価(次年度に向けたプロ 終了 原止 ロ 廃止 ロ 現状維持で、	休止 □ 統廃合  革・改善) → □ 目的の再設定 □ 有効性の改善 □ 効率性の改善 □ 公平性の改善 □ 公平性のようであり、引き続き広幅広い年代に向けた内容について議論をしてもらっている。市議会 ○ □ スト 前滅 維持 増加 ○ □ 上 □ ○ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □
評業ではない負担割合が低い事業の場合、 (本の理由はなんですか?  3 計画の部(PLAN) (1) 1次評価(次年度に向けたプロ 終了 原止 ロ 廃止 ロ 現状維持で、	休止 □ 統廃合  革・改善) → □ 目的の再設定 □ 有効性の改善 □ 効率性の改善 □ 公平性の改善 □ 公平性のようであり、引き続き広幅広い年代に向けた内容について議論をしてもらっている。市議会 ○ □ スト 前滅 維持 増加 ○ □ 上 □ ○ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □
評業ではない負担割合が低い事業の場合、 (************************************	休止 □ 統廃合  ▼・改善) → □ 目的の再設定 □ 公平性の改善 □ 公革・改善による期待成果 □ 公本・公善による期待成果 □ 公本・公書による期待成果 □ 本持方に表しまる。 □ 本持方に表しまる。 □ ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
評業ではない負担割合が低い事業の場合、 (本の理由はなんですか?  3 計画の部(PLAN) (1) 1次評価(次年度に向けたプロークを) 見見しし、  ■ 継続 日本の 見体的内容(のですがら28年にかけてさらに何である。 のは、でもさらにのの広報事業は必要不可欠なもの。 のようでは、リニューのようでは、リニューのようでは、リニューのようでは、リニューのようでは、リニューのようでは、リニューのようでは、リニューのようでは、リニューのようでは、リニューのようでは、リニューのようでは、リニューのようでは、リニューのようでは、リニューのようでは、リニューのようでは、リニューのようでは、リニューのようでは、リニューのようでは、リニューのようでは、リニューのようでは、リニューのようでは、リニューのようでは、リニューのようでは、リニューのようでは、リニューのようでは、リニューのようでは、リニューのようでは、リニューのようでは、リニューのようでは、リニューのようでは、リニューのようでは、リニューのようでは、リニューのようでは、リニューのようでは、リニューのようでは、リニューのようでは、リニューのようでは、リニューのようでは、リニューのようでは、リニューのようでは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロー	休止 □ 統廃合  ▼・改善) → □ 目的の再設定 □ 公平性の改善 □ 公平性の改善 □ 37年の改善 □ 37年に改革の表にない) で 37年による期待成果 □ 37年には、 37年には、 37年には、 37年には、 37年には、 47年には、
評業ではない負担割合が低い事業の場合、 (本の理由はなんですか?  3 計画の部(PLAN) (1) 1次評価(次年度に向けたプロークを) 見見しし、  ■ 継続 日本の 見体的内容(のですがら28年にかけてさらに何である。 のは、でもさらにのの広報事業は必要不可欠なもの。 のようでは、リニューのようでは、リニューのようでは、リニューのようでは、リニューのようでは、リニューのようでは、リニューのようでは、リニューのようでは、リニューのようでは、リニューのようでは、リニューのようでは、リニューのようでは、リニューのようでは、リニューのようでは、リニューのようでは、リニューのようでは、リニューのようでは、リニューのようでは、リニューのようでは、リニューのようでは、リニューのようでは、リニューのようでは、リニューのようでは、リニューのようでは、リニューのようでは、リニューのようでは、リニューのようでは、リニューのようでは、リニューのようでは、リニューのようでは、リニューのようでは、リニューのようでは、リニューのようでは、リニューのようでは、リニューのようでは、リニューのようでは、リニューのようでは、リニューのようでは、リニューのようでは、リニューのようでは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロー	休止 □ 統廃合  ▼・改善) → □ 目的の再設定 □ 公平性の改善 □ 公革・改善による期待成果 □ 公本・公善による期待成果 □ 公本・公書による期待成果 □ 本持方に表しまる。 □ 本持方に表しまる。 □ ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
評業ではない負担割合が低い事業の場合、 (本の理由はなんですか?  3 計画の部(PLAN) (1) 1次評価(次年度に向けたプロークを) 見見しし、  ■ 継続 日本の 見体的内容(のですがら28年にかけてさらに何である。 のは、でもさらにのの広報事業は必要不可欠なもの。 のようでは、リニューのようでは、リニューのようでは、リニューのようでは、リニューのようでは、リニューのようでは、リニューのようでは、リニューのようでは、リニューのようでは、リニューのようでは、リニューのようでは、リニューのようでは、リニューのようでは、リニューのようでは、リニューのようでは、リニューのようでは、リニューのようでは、リニューのようでは、リニューのようでは、リニューのようでは、リニューのようでは、リニューのようでは、リニューのようでは、リニューのようでは、リニューのようでは、リニューのようでは、リニューのようでは、リニューのようでは、リニューのようでは、リニューのようでは、リニューのようでは、リニューのようでは、リニューのようでは、リニューのようでは、リニューのようでは、リニューのようでは、リニューのようでは、リニューのようでは、リニューのようでは、リニューのようでは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロークをは、ロー	休止 □ 統廃合  ▼・改善) → □ 目的の再設定 □ 公平性の改善 □ 公平性の改善 □ 37年の改善 □ 37年に改革の表にない) で 37年による期待成果 □ 37年には、 37年には、 37年には、 37年には、 37年には、 47年には、
評業ではない負担割合が低い事業の場合、 (本の理由はなんですか?  3 計画の部(PLAN) (1) 1次評価(次年度に向けたプロークを) 見見しし、  ■ 継続 日本の 見体的内容(のですがら28年にかけてさらに何ですがら28年にかけてさらに可能を表しまな。 日本の	休止 □ 統廃合  ▼・改善) → □ 目的の再設定 □ 公平性の改善 □ 公平性の改善 □ 37年の改善 □ 37年に改革の表にない) で 37年による期待成果 □ 37年には、 37年には、 37年には、 37年には、 37年には、 47年には、